

令和6年度「地域内エコシステム」リビングラボ事業

木質バイオマス燃料の需給動向調査 成果報告書

令和7（2025）年3月

一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会

目 次

1. 調査の背景及び目的.....	- 1 -
1.1. 調査の背景.....	- 1 -
1.2. 調査の目的.....	- 1 -
1.3. 実施事項.....	- 1 -
2. 調査の概要及び結果の要約.....	- 2 -
2.1. 調査の概要.....	- 2 -
2.2. 燃料材の需給状況と調達見込み.....	- 3 -
2.3. 燃料材の価格動向.....	- 3 -
2.4. 発電所の今後の新規稼働予定.....	- 3 -
2.5. 調査の成果と今後の課題.....	- 3 -
3. 調査先の選定、調査項目及び回答状況.....	- 4 -
3.1. 調査先の選定.....	- 4 -
3.1.1. 発電所.....	- 4 -
3.1.2. 燃料供給会社.....	- 4 -
3.2. 調査項目.....	- 4 -
3.2.1. 調査内容.....	- 4 -
3.2.2. 調査対象期間.....	- 5 -
3.2.3. 燃料材に関する区分、単位、定義.....	- 5 -
3.3. 回答状況.....	- 8 -
3.3.1. 木質バイオマス発電所.....	- 8 -
3.3.2. 燃料供給会社.....	- 9 -
4. 調査結果.....	- 10 -
4.1. 木質バイオマス発電所の概要.....	- 10 -
4.1.1. 平均稼働日数・発電容量.....	- 10 -
4.1.2. 燃料使用予定量、使用予定燃料の平均水分.....	- 11 -
4.1.3. 発電方式.....	- 12 -
4.1.4. 燃料区分.....	- 12 -
4.1.5. 木質バイオマス燃料の樹種.....	- 13 -
4.1.6. 水分条件.....	- 14 -
4.1.7. 購入価格の定め方.....	- 15 -
4.1.8. 木質チップの購入価格及び購入条件の公表.....	- 17 -
4.1.9. 燃料の集荷距離.....	- 18 -
4.1.10. 燃料の想定在庫量.....	- 20 -
4.2. 燃料供給会社の概要.....	- 20 -
4.2.1. 製造木質チップの種類.....	- 20 -
4.2.2. 製造木質チップの形状.....	- 21 -
4.2.3. 燃料供給会社の木質チップ生産量.....	- 21 -
4.2.4. 燃料用木質チップの原料.....	- 22 -

4.2.5.	チップ乾燥の取り組み.....	- 22 -
4.3.	木質バイオマス燃料の需給量.....	- 24 -
4.3.1.	調達量・使用量の計算方法について.....	- 24 -
4.3.2.	燃料調達量の推移.....	- 24 -
4.3.3.	燃料調達量の内訳.....	- 26 -
4.3.4.	燃料調達量の内訳（認定別）.....	- 27 -
4.3.5.	チップ調達見通し.....	- 29 -
4.4.	木質バイオマス燃料の価格.....	- 30 -
4.4.1.	価格の計算方法.....	- 30 -
4.4.2.	燃料材及び製紙用チップ価格の推移（全国）.....	- 31 -
4.4.3.	燃料材及び製紙用チップ価格の推移（地方別）.....	- 36 -
4.4.4.	燃料チップ価格推移の地方別比較.....	- 46 -
4.4.5.	価格変動理由.....	- 48 -
4.5.	木質バイオマス発電所の指標.....	- 52 -
4.5.1.	発電量 1kWh 当たり燃料費（円）.....	- 52 -
4.5.2.	発電量 1kWh 当たり燃料（kg）.....	- 54 -
5.	燃料材の需給動向に影響する情報の収集.....	- 57 -
5.1.	統計情報等の情報収集.....	- 57 -
6.	巻末資料.....	- 58 -
6.1.	FIT 認定容量及び導入容量（エネ庁「FIT 公表資料」）.....	- 58 -
6.2.	FIT 認定バイオマス発電所リスト（エネ庁「FIT 公表資料」）.....	- 61 -
6.3.	燃料材輸入量（財務省「貿易統計」）.....	- 74 -
6.4.	木材供給量に占める燃料材の割合（林野庁「木材需給表」）.....	- 77 -
6.5.	木質バイオマス利用量（林野庁「バイオマス利用動向調査」）.....	- 78 -
6.6.	調査回答システムの入力画面（木質バイオマス発電所）.....	- 94 -
6.7.	調査票回答システムの入力画面（燃料供給事業者）.....	- 95 -
6.8.	調査票（木質バイオマス発電所）.....	- 96 -
6.9.	調査票（燃料供給会社）.....	- 105 -
	謝辞.....	- 110 -

1. 調査の背景及び目的

1.1. 調査の背景

平成（2012）24 年 7 月の再生可能エネルギー電気の固定価格買取制度の運用開始以降、木質バイオマス発電が各地で稼働を開始した。これに伴い燃料材の供給量は急増し、林野庁「令和 5 年木材需給表」によると、我が国における木材総供給量 80,035 千 m^3 （丸太換算）のうち 20,476 千 m^3 （25.6%、約 4 分の 1）を占めるまでになっている。その推移をみると国内からの燃料材の供給量は、固定価格買取制度が始まった平成 24（2012）年の 196 千 m^3 から、令和 5（2023）年には 11,320 千 m^3 へと約 58 倍にまで増加したことになる。燃料材は価格が相対的に低いものの、安定した需要が確保されることにより近年では林業の下支えの役割を果たしている。

一方、海外からの燃料材輸入量についても平成 24（2012）年時点では、木質ペレット 72 千トン、PKS 78 千トンであったものが、令和 6（2024）年には木質ペレット 6,381 千トン、PKS 6,075 千トンにまで増加している（表 29、表 31）。特に木質ペレットの輸入量は増加しており、令和 4（2022）年には韓国を抜き世界第 2 位の輸入国となった（FAOSTAT 統計より、表 30）。燃料材に占める輸入材は年々大きなものとなっており、燃料の安定的かつ適切な供給が求められている。

1.2. 調査の目的

本調査は、大きなウエイト占めるようになっている燃料材について、その需給動向を把握し、需給状況、価格、変化の要因、需給見通しなどを客観的に整理することを目的としている。

1.3. 実施事項

本調査では、以下の項目について、事業を実施した。

- (1) 木質バイオマス発電所が稼働している地域において、①燃料の価格、需給実態に関する調査を実施し、②国内における燃料材の需給状況について客観的な評価・分析を行う。
- (2) 本事業について、事業報告書の作成を行う。

2. 調査の概要及び結果の要約

2.1. 調査の概要

本調査は、大きく 3 項目に分けられる。一つ目は、①発電所及び燃料供給会社の業務概要として、令和 5（2023）年度の発電容量（予定を含む）及び規模、想定使用燃料、燃料の水分条件、価格条件、集荷距離、想定在庫量、生産量（燃料供給会社）、乾燥の取組等について把握する項目である。二つ目は、②令和 6（2024）年度の燃料調達量、使用量、水分条件、チップ調達量の見通しについて四半期ごとに把握する項目である。三つ目は、③燃料価格の把握である。調査項目と対応する章は図 1 に示すとおりである。

①については、木質バイオマス発電所の概要を 4.1、燃料供給会社の概要を 1 において、今年度調査対象と昨年度調査対象の結果とを比較しながら取りまとめた。なお、年度間での比較ができるよう基本的には同じ設問にしている。

②及び③の燃料材の需給格面については、これまでは、四半期ごとに調査票を郵送又はメールにより送付し回収していたものを、令和 6（2024）年度からは、調査システムにアクセスし入力する方法とした。この調査システム導入により、回答者の入力作業の手順が分かりやすくなり作業量も軽減された。また、回答の集計作業も効率化できた。一方で、回答が絶乾トン、生トンの混在を絶乾トンに統一する作業や、集計する上で、加重平均等の条件分岐などがあり、その集計作業は、従来通りであり見た目以上に複雑なものとなっている。

	燃料供給会社	木質バイオマス発電所
① 概要 ・ 令和 5 年度の概要 ・ 規模、燃料種など ・ 条件、集荷距離、取組など	4.2 燃料供給会社概要 チップ種類、形状、条件、規模、原料、乾燥の取組など。	4.1 発電所概要 規模、発電方式、燃料種、水分条件、価格条件、集荷距離、想定在庫など
②燃料の需給量 ・ 令和 5 年度四半期毎データ ・ 燃料種毎の、水分、需容量 ・ 半年程度先の調達見込み		4.3 需給量 4.5 発電所指標
③燃料の価格 ・ 燃料種毎の価格等	4.4 価格	4.4 価格

図 1 木質バイオマス燃料の需給動向調査、項目

2.2. 燃料材の需給状況と調達見込み

令和 6 (2024) 年度の燃料材需要量について、集計対象を年度内に連続して回答している発電所に限定することによって年度内における需要量の比較をできるようにした。また、発電所の認定区分による燃料材の構成を比較している (4.3 参照)。

2.3. 燃料材の価格動向

令和 6 (2024) 年度の木材需給は、前年度に引き続き、資源インフレによる資材価格の高騰、それに伴う住宅着工の減少により住宅向け建築材需要 (いわゆる用材向け) が大きく減少した。しかし、国産材の素材生産量はそれほど減少しておらず、建築用材以外の製紙チップ用、燃料チップ用、輸出用の丸太供給が増加した。このため、木質バイオマス発電所の燃料材の集荷量は増加したものの、一昨年から続く輸入製紙用チップの高騰を受けて国産製紙用チップの調達を増やしている製紙会社の影響から燃料材の価格も上昇基調にある。製紙会社は原料価格の上昇を製品価格に転嫁することができるが、木質バイオマス発電所は FIT 制度における電力調達価格は一定であることから、燃料調達価格の上昇分を電力価格に転嫁できない。このため、令和 6 (2024) 年度は、木質バイオマス発電所にとって事業運営が厳しい年となった。

燃料材の分析を客観的に行うため、本調査結果を既存の統計 (農林水産省「木材価格統計」、財務省「貿易統計」) とも比較した。また、国内の各地方の需給動向を把握するため、新聞等オープンな資料から需給状況を引用し、地方の燃料材の需給状況を一覧できるように努めた (4.4.3 参照)。さらに、価格、発電容量の回答が得られた発電所に関しては、発電所の指標を整理することによって発電単位当たり燃料使用量 (kg/kWh) などの値を度数分布によって示した (4.5 参照)。

2.4. 発電所の今後の新規稼働予定

燃料材需給の今後を予測するに当たって、FIT (FIP 含む) 制度において認定されている発電所を一覧にした (6.2)。公表資料を積み上げ一覧にすることによって、各地方の間伐材等由来木質、一般木質、海外燃料材需要の予測に資するものとしている。

2.5. 調査の成果と今後の課題

集計結果においては、間伐材等由来木質バイオマス、一般木質バイオマス等の調達価格を分析、整理できたことは、調査の成果の一つと判断できる。一方、事業者による燃料材価格回答の拒否感は相当に強く、回収率を上げることが課題になっている。こうした状況にあるものの、本調査を継続的に実施することにより、今後の木質バイオマスの需給動向や、価格動向の実態を正確に予測することは重要であることから、引き続き、木質バイオマスエネルギー利用の需給・価格動向の指標として活用できるよう本調査を実施するものである。

3. 調査先の選定、調査項目及び回答状況

3.1. 調査先の選定

本調査の対象発電所を選定するに当たっての考え方は以下の通りである。

- (1) 複数の木質バイオマス発電所が稼働している都道府県においては、回答を断られた場合を除き必ず調査を実施する。調査対象とする発電所は、FIT による導入発電所（間伐材等由来木質、一般木質及び農作物残さ発電所、石炭混焼発電所を含み、バイオディーゼルを使用する発電所を除く）であって連絡先を把握できるものとする。
- (2) 調査対象を、木質バイオマス発電所だけでなく、燃料供給会社にまで拡大する。対象とする燃料供給会社は、複数の発電所が存在する都道府県について、おおむね各 1 社を選定する（調査回答への協力をいただけない場合もある。）。
- (3) 調査項目は、燃料材の量的な収集状況だけに限定することなく、周辺情報の収集を行うことも想定し、発電所における燃料材水分量、購入価格等も調査する。

3.1.1. 発電所

本調査の対象となる木質バイオマス発電所の稼働状況について、資源エネルギー庁で公表されているデータを元に、令和 6（2024）年 3 月末時点で導入されている「間伐材等由来木質」、「一般木質及び農作物残さ」の発電所のうち、石炭混焼発電所を含み、バイオディーゼル及び休止が判明している発電所を除く発電所数は 194 発電所と推定され、このうち昨年度までに調査を断られている発電所を除き、105 発電所を令和 6（2024）年度の調査対象発電所とした。

3.1.2. 燃料供給会社

燃料供給会社については、3 以上の発電所がある都道府県には複数調査対象を選定することとし、37 社をリストアップした。このうち昨年度までに調査を断られている事業者を除き 18 社を対象とした。

3.2. 調査項目

3.2.1. 調査内容

調査項目は、主に以下の 4 点とした。

1) 燃料材需給量（発電所の調査）

燃料材の調達量（発電所での受入量）、使用量（発電所における使用量）、在庫量（発電所における在庫量）、3 か月～半年程度将来の調達見込みの動向。

2) 水分量（発電所の調査）

発電所における燃料材調達時の平均水分量（湿潤基準含水率）。

3) 燃料材の価格（発電所及び燃料供給会社の調査）

買い入れ価格としての丸太価格と、出荷価格としてのチップ価格。

4) 価格変動の理由（発電所及び燃料供給会社の調査）

価格が変動した場合には、その理由。

3.2.2. 調査対象期間

調査対象期間は、木材価格の季節的な変動が存在することから、四半期ごとに実施することとした。

3.2.3. 燃料材に関する区分、単位、定義

木質バイオマス燃料に関する調査条件及び定義については、下記のように設定した。

1) 燃料用木質バイオマスの範囲

国内の木質バイオマスを主な燃料とする発電所において、発電所が供給を受けている燃料の形状は「チップ」が最も多く、次いで「丸太」が多かった。一方で、丸太、チップ以外にも、「タンコロ」や「バーク」等を燃料として利用している発電所もあったことから、調査対象とする燃料の形状は、①チップ、②丸太（素材・原木）、③その他（タンコロ、末木、枝条、バーク、工場残材）、の3カテゴリーに区分した。

海外からの燃料を調達する発電所については、上記に加え、④海外チップ、⑤海外ペレット、⑥農作物残さの三つのカテゴリーを加えている。

これらの燃料用木質バイオマス燃料の、形状・種類を図2にまとめた。燃料形状・種類と、燃料区分で重なる部分が調査項目である。

PKS や建設資材廃棄物などの他の燃料については、本調査が木質バイオマスに関する調査であることから需給量について把握するものの、価格は把握しないこととした。

【燃料区分】	【燃料の形状・種類】					
	①チップ	②丸太	③その他	④海外チップ	⑤ペレット	⑥農作物残さ
間伐材等由来木質バイオマス						
一般木質バイオマス						
建設廃棄物						
一般廃棄物						

図 2 木質バイオマス燃料の形状・種類

2) 燃料用木質バイオマスの区分、樹種

燃料供給については、農林水産省の統計調査（木材価格統計調査（以下、「価格統計調査」という。）等）を念頭に調査項目を設定した。木材統計調査における「製紙用チップ」の調査項目では、木質チップの区分として「針葉樹」、「広葉樹」別としている。本調査においても、それらとの整合性を考慮し、「針葉樹」、「広葉樹」とに区分して調査を行うこととした。

一方で、ヒノキ、スギ等の樹種については、本調査において年度最初に実施する際の本質バイオマス発電所の概要調査（年一回）の際に把握するだけとした。

3) 使用する単位

(1) 木質バイオマス発電所

現在実施されている木材関連の各種統計調査において、重量の単位は絶乾トンを用いている。ただし、当協会の調査では、発電所や燃料供給会社の燃料材の取引において、絶乾トンではなく、生トンを使用している事業者が多い。このため、本調査においては、回答いただく事業者が記入する単位を「絶乾トン」又は「生トン」のどちらを選択してもよいこととした。

(2) 燃料供給会社（チップ会社）

価格統計調査におけるパルプ向けの木材チップ用丸太価格の単位は、「円／ m^3 」となっているが、燃料用チップの場合は「円／生トン」での取引が一般的であるため、燃料供給会社の燃料チップ価格の単位については、「円／ m^3 」「円／生トン」のいずれかを記入するようにした。

4) 燃料用木質バイオマスの水分

燃料用チップの水分は「湿潤基準含水率(WetBase、以下、w.b.)」で記載することが一般的である。このため、本調査では、木質バイオマス燃料の『調達量』の欄に、調達した水分を「w.b.」で記入することとした。

5) 記入する価格の条件

(1) 木質バイオマス発電所

発電所に対しては、本調査における燃料費と、資源エネルギー庁に提出する定期報告に記載する燃料費とを同額とすることが簡便であることから発電所における木質バイオマス燃料の購入価格、つまり、木質バイオマス燃料が発電所に到着した際の『山からの搬出、土場及び発電所等までの輸送費、積み下ろし経費を含んだ価格』を記入してもらうこととした。

(2) 燃料供給会社（チップ会社）

価格統計調査においては、パルプ向け木材チップ用丸太価格として「工場着価格：土場又は貯木場までの輸送費、積み下ろし費を含んだ価格」、パルプ向け木材チップ価格として「製紙工場への輸送費、積み降ろし経費を除いた価格」で調査を行っている。既存調査との比較を行うため、燃料用丸太については『工場着価格』を、燃料用チップについては『チップ工場から発電所への輸送費』、「積み下ろし費」を除いた工場発価格』を記入してもらうこととした。

6) 記入する納入価格の時期

価格統計調査においては、月別の調査として、15日又は15日に最も近い日の取引価格を調査するようにしている。一方、本調査においては、毎月の実績価格を調査することが調査対象事業者の大きな負担となること、製材用丸太やパルプ向け木材チップと異なり、燃料材は年間契約での取引が多く月毎の価格変動が小さいと考えられることから、四半期毎の調査を行うこととしている。なお、その際に記入する納入価格は、四半期の平均取引価格を採用することとした。

7) 価格変動の理由

調査回答システムへの価格の入力の他に、燃料材の調達における価格の上昇、下落どのような要因によるものであるのかを把握するため、直前の四半期と比較して、価格が上昇・下落した場合の要因について、調査票に選択肢を設け、選択してもらうこととした。価格変動要因に関する選択項目は以下の通りである。

①価格の変動がなかった

②購入した丸太・チップの質（樹種・形状）に変更があったため

- ③購入した丸太・チップの質（水分）に変更があったため
- ④地域において価格協定を改定し、価格が上昇（下降）したため
- ⑤地域において新規に発電所が稼働を開始（廃止）し、価格が上昇（下降）したため
- ⑥地域において製材・合板工場が稼働を開始（廃止）し、価格が上昇（下降）したため
- ⑦地域での天候不順、災害など自然要因により、価格が上昇（下降）したため
- ⑧地域における素材生産業者が撤退し（進出し）価格が上昇（下降）したため
- ⑨発電所における燃料の調達量が増加（減少）したため
- ⑩地域における季節変動要因で価格が上昇（下降）したため

3.3. 回答状況

発電所及び燃料供給会社への調査に対する回答状況は以下の通りとなった。

3.3.1. 木質バイオマス発電所

木質バイオマス発電所の調査票の回収数は、調査対象発電所 105 発電所のうち 84 発電所（回収率 80%）であった。

四半期別の回収状況を見ると、第 1 四半期は 84 発電所、第 2 四半期は 80 発電所、第 3 四半期は 83 発電所であった。令和 6（2024）年度、第 1 四半期から第 3 四半期までに、連続して燃料材の調達量、使用量等の有効回答を得られた発電所は 77 発電所（回収率 73%）であった（表 1）。

表 1 発電所の回答状況と回答率

項目	令和 6（2024）年度			
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	1～3 期連続
回答数	84	80	83	77

また、令和 6（2024）年度調査対象の木質バイオマス発電所が、FIT 発電所導入容量ベースで当該燃料区分の発電所の合計導入容量に対してどの程度のシェアとなるかを表 2 に示している。木質バイオマス発電全体では全導入容量の 19%をカバーし、間伐材等由来木質 2,000kW 未満の発電所では 44%、間伐材等由来木質 2,000kW 以上の発電所では 48%、一般木質及び農作物残さ発電所では 15%の容量をカバーしている。

表 2 燃料材需給動向調査の発電所容量率（カバー率）

発電所区分	令和 6（2024） 年 3 月時点での 導入容量 (kW)	調査有効回答 (kW 数)	容量 (kW) による カバー率 (%)
間伐材等由来 2,000kW 未満	58,544 kW	25,467 kW	44%
間伐材等由来 2,000kW 以上	485,014 kW	234,472 kW	48%
一般木質及び農作物残さ	3,875,131 kW	579,728 kW	15%
合計	4,418,689 kW	839,667 kW	19%

3.3.2. 燃料供給会社

燃料供給会社の調査票の回収は、調査対象事業体 37 社のうち、17 社（回収率 46%）で（表 3）。第 1 四半期から第 3 四半期を通じて回答が得られた事業体は 16 社であった。

表 3 燃料供給会社の回答状況と回答率

項目	令和 6（2024）年度			
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	1～3 期連続
概要回答数	17	16	17	16（43%）

4. 調査結果

4.1. 木質バイオマス発電所の概要

回答のあった発電所の概要は、下記の通りである。木質バイオマス発電所の概要については毎年度整理しており、本事業では令和 5（2023）年度発電所の概要を整理することとした。

4.1.1. 平均稼働日数・発電容量

平均稼働日数、発電容量、燃料使用量、燃料水分の項目に有効回答した発電所は 63 発電所であった。各発電所における平均稼働日数は全て 310 日を超えている。また、稼働している発電所における発電容量に対する所内率は、今年度（調査対象・令和 5（2023）年度）は 8.4%であった（昨年度 10%）（表 4）。

表 4 発電所の発電規模別の発電所数、平均発電容量、稼働日数等

n = 63

発電所規模	発電所数	発電容量平均 (発電端) (kW)	平均稼働日数	所内率 (所内使用/ 発電量) (%)
～ 1,000 kW	9	204	326	7%
1,001 ～ 2,000 kW	10	1,835	335	12%
2,001 ～ 5,000 kW	3	3,848	311	38%
5,001 ～ 10,000 kW	28	6,771	345	12%
10,001 ～ 20,000 kW	4	15,050	334	12%
20,001 ～ 30,000 kW	4	24,225	333	6%
30,001 ～	5	344,680	319	7%
合計および平均	63	33,362	330	7%

4.1.2. 燃料使用予定量、使用予定燃料の平均水分

発電所の発電容量 1kW 当たり燃料使用予定量及び平均水分をまとめたものが表 5 である。石炭混焼発電所においては、単位当たりの消費量を直接比較することができないことから集計から除外している。

1kW 当たりの燃料使用予定量は、間伐材等由来木質バイオマスの利用量の多い 20,000kW 未満の発電所では、7～8 絶乾トン/kW の燃料となっている。これよりも規模の大きな発電所では、熱量の高い木質ペレットや PKS を利用した燃焼効率の高い設備であるため、燃料使用予定量は 5 絶乾トン/kW 台となっている。

使用予定燃料の平均水分(w.b.)は、1,000kW 未満の発電所では、発電方式がすべてガス化発電による発電所であり、仕様上の要求燃料水分量が 30%台と低く、2,000～20,000kW の規模の発電所では要求水分量は 40～45%と高くなる。なお、それよりも大きい規模の発電所では木質ペレットや P K S を使用する発電所の割合が高くなることから低い水分量が要求されるようになっている。

表 5 発電所における 1kW 当たり燃料使用計画量、使用予定燃料の平均水分

n = 62

発電所規模	1kWあたりの 燃料使用量	燃料平均 水分
	(絶乾トン)	(%)
～ 1,000 kW	3.5	29.6
1,001 ～ 2,000 kW	7.5	40.5
2,001 ～ 5,000 kW	7.5	23.7
5,001 ～ 10,000 kW	7.8	44.2
10,001 ～ 20,000 kW	5.4	46.9
20,001 ～ 30,000 kW	4.8	33.0
30,001 ～	注2	10.0
合計および平均	—	40.5

注 1) 年間燃料使用量が生トンで回答されたものは、各発電所の想定水分量によって絶乾トンに換算している。

注 2) 石炭混焼発電所は、単位当たりの値を他の発電所と比較できないため集計から除外している。

4.1.3. 発電方式

回答のあった木質バイオマス発電所のうち、82%が蒸気・タービン方式による発電である（図 3）。蒸気・タービン方式発電所が木質バイオマス発電の主流となっていることに変わりはない。また、半数近くの木質バイオマス発電所は循環流動層による発電方式を採用しており、国内における木質バイオマス専焼発電の主流となっている。なお、ガス化発電は1,000kW 未満の小規模なものが多い。

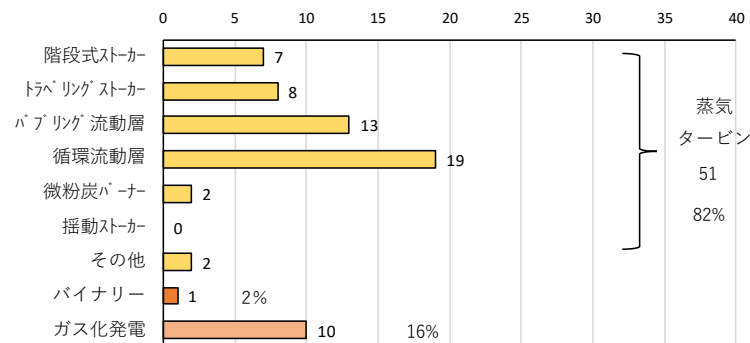


図 3 発電所における発電方式
n=62

4.1.4. 燃料区分

木質バイオマス発電所において使用されている燃料区分を発電所の規模によって把握したところ、「最も使用している燃料」は、間伐材等由来材が最も多かった（表 6）。一部でも「使用している燃料」としては一般木質材（国内）が多い。

5,000kW を超える中規模の発電所では「使用している燃料」として海外燃料材が選ばれているが、これは間伐材等由来木質バイオマスの水分量が多い場合に熱量が不足し燃料使用量が増えてしまうことから、助燃材として木質ペレットを混合することにより水分量を平準化して安定した燃焼効率を確保することによる。また、大規模な発電所でも間伐材等由来木質バイオマスを使用しており、集荷可能であれば利用したいという意向が現れた回答となっている。

表 6 発電所で使用されているバイオマス燃料
n=63（複数回答あり）

使用する燃料区分	発電所規模 (kW)						
	1～ 1,000kW	1,001～ 2,000kW	2,001～ 5,000kW	5,001～ 10,000kW	10,001～ 20,000kW	20,001～ 30,000kW	30,001kW ～

回答数 63 社		9	10	3	28	4	4	5
間伐材等 由来木質	62	8	13	2	27	4	3	5
	42	1	8	1	26	2	2	2
一般木質 (国内)	40	-	3	1	22	5	5	4
	74	-	15	5	43	8	3	-
一般木質 (海外)	11	-	-	-	2	1	3	5
	10	-	1	-	7	2	-	-
建設廃材	4	-	1	1	2	-	-	-
	11	-	-	-	9	1	1	-
その他バ イオマス	0	-	-	-	-	-	-	-
	6	-	-	-	5	-	-	1

※ 使用する燃料区分の数値は、上段が「最も使用している燃料」、下段は「使用している燃料」の発電所数

4.1.5. 木質バイオマス燃料の樹種

発電所で使用される木質バイオマス燃料の樹種を調査したところ、スギ、マツ類、ヒノキの順となっており、スギが最も多く利用されている。マツ類は、アカマツ、カラマツが多く、北海道では、トドマツ、エゾマツ、海外からの輸入材であるベイマツなどが含まれる。(図4)。

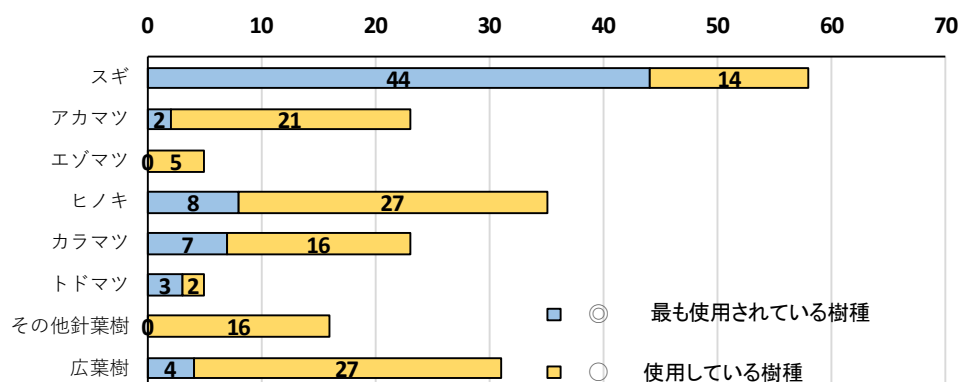


図 4 バイオマス燃料の樹種

n=63 (複数回答あり)

4.1.6. 水分条件

発電所への納入時における燃料材の水分条件の設定の有無を把握したところ、条件設定のある発電所は 30 社（49%）、条件設定の無い発電所は 31 社（51%）であった（図 5）。条件設定のある発電所が若干多い結果となっているが、昨年度の調査結果に比べ有意な差は無かった。さらに、「水分条件あり」とした木質バイオマス発電所のうち、水分条件として最も多かったのは、「40～50%以下」であった。

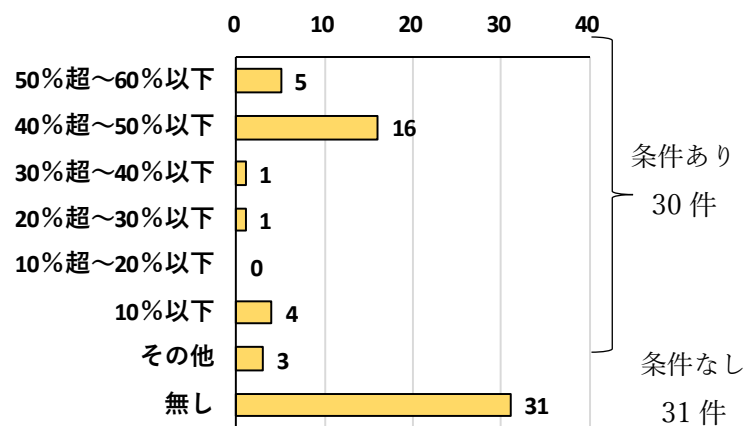


図 5 納入チップの水分条件の有無

n = 61

4.1.7. 購入価格の定め方

1) 丸太

発電所において購入する木質バイオマス燃料の価格設定をどのような方式で決定しているのかについては、燃料価格を「数ヶ月～数年」を単位に設定しているなど、一定期間価格を固定していると回答した発電所が、丸太に関しては81%（昨年度79%）を占めた（図6）。取引価格が一定期間固定されると、燃料を使用する発電所側も納入する燃料供給会社側も事業運営が安定するメリットがある。発電所側は、年間の使用量に合わせて支出額を計算しやすくなり、収支計画を立てやすくなる。納入側についても、伐採時に発生した間伐材等由来木質バイオマスを一定額で買い取ってもらえることで、収入が見通せるようになる。

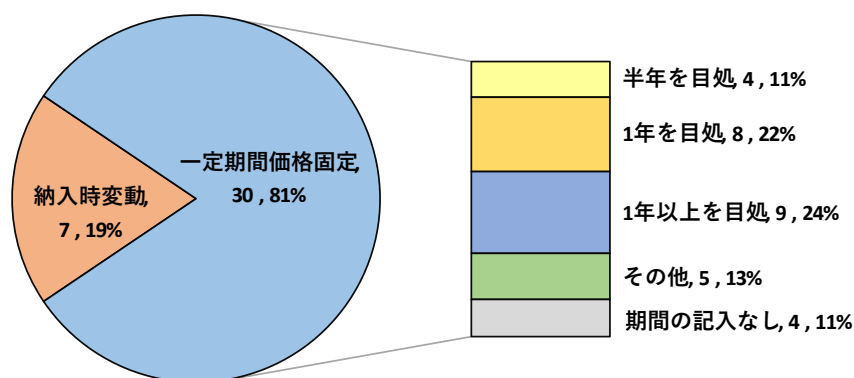


図6 燃料材価格（丸太）の価格決定期間について

n = 37

丸太の価格改定の考え方については、水分による設定は少なく、同種同額という回答が多かった（図7）。

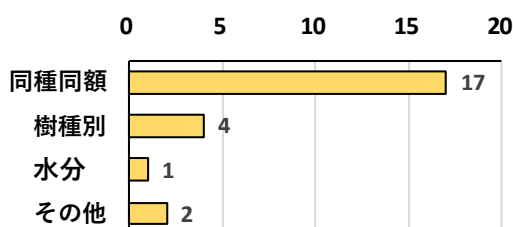


図7 丸太価格改定の考え方

n = 24

2) 木質チップ

木質チップ燃料の価格設定の詳細をまとめたものが図 8 である。丸太と同じく一定期間価格固定と回答した発電所が多く 46 社（81%）であった。

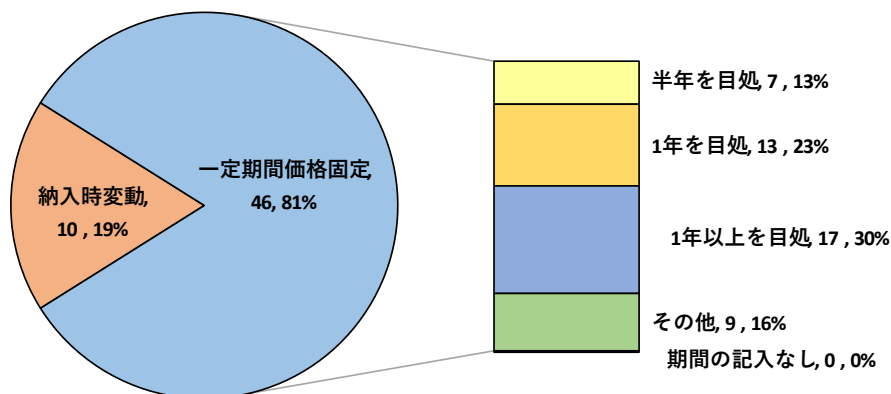


図 8 燃料材価格（チップ）の決定期間について

n = 56

チップの価格改定の考え方については、同種同額の考え方とともに水分の割合毎に価格を設定している発電所も 18 社と多い（昨年度 18 社）（図 9）。納入時に燃料材の水分量が少なければ、燃料の低位発熱量が大きくなることや、発電所での燃料乾燥工程が減ることにより、発電所としても燃料コストの縮減につながる効果がある。水分量が燃料価格に反映されれば、より水分量の小さい燃料材の供給へのインセンティブが働き、燃料供給体制も改善されていくと考えられる。

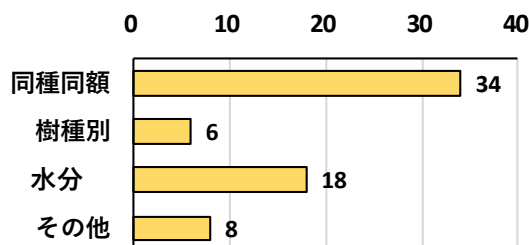


図 9 チップ価格改定の考え方

n = 66

4.1.8. 木質チップの購入価格及び購入条件の公表

燃料材の購入価格及び購入条件については、「非公表」が 60 発電所（昨年度 73）、「公表」が 4 発電所（昨年度 2）と少なく、その状況は昨年度と同様となっている（図 10）。

間伐材等由来木質チップについては、発電所ごとに購入する木質チップの規格が概ね定められており、一定期間での納入価格もほぼ決められている。木質チップを供給する燃料供給会社からの供給ルートはほぼ決まっており、価格を公表する必要性は少ないと考えているようである。また、「公表している」と回答した 4 社にあっては、ホームページ等での公表は行っていない。

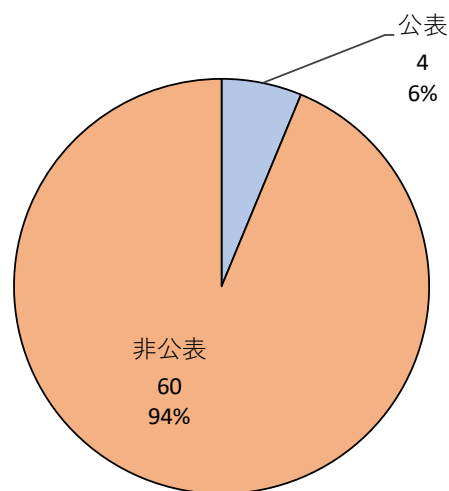


図 10 燃料材の調達価格の公開

n = 64

4.1.9. 燃料の集荷距離

燃料材の通常集荷往復距離は、50km 以下が全体の 70%を占めた（昨年度 67%）（表 7）。通常集荷（往復）距離の平均は 70km であった（昨年度 59km）。平均集荷（往復）距離は昨年度より長くなっている。燃料材は価格が低いことから輸送コストが燃料材価格決定に大きく影響するため、通常は、集荷距離が短くする。しかし最近は、発電所の新規稼働や製紙会社との競合状況もあり、国産材原木・チップの集荷距離がより長距離化している。通常集荷（往復）距離の最大値は 250km であった（昨年度 240km）。

また、図 11 は、通常集荷（往復）距離と発電所の出力との関係を見た図である。これによれば、出力の大小にかかわらず広域的に集荷を行っていることが理解できる。

表 7 燃料材の通常集荷（往復）距離（割合）

n = 58

集荷（往復）距離	社	割合
～20km 以下	18 社	30.0%
20km 超～50 以下	24 社	40.0%
50km 超～100km 以下	10 社	16.7%
100km 超～	6 社	10.0%
通常集荷（往復）距離の平均	70km	—

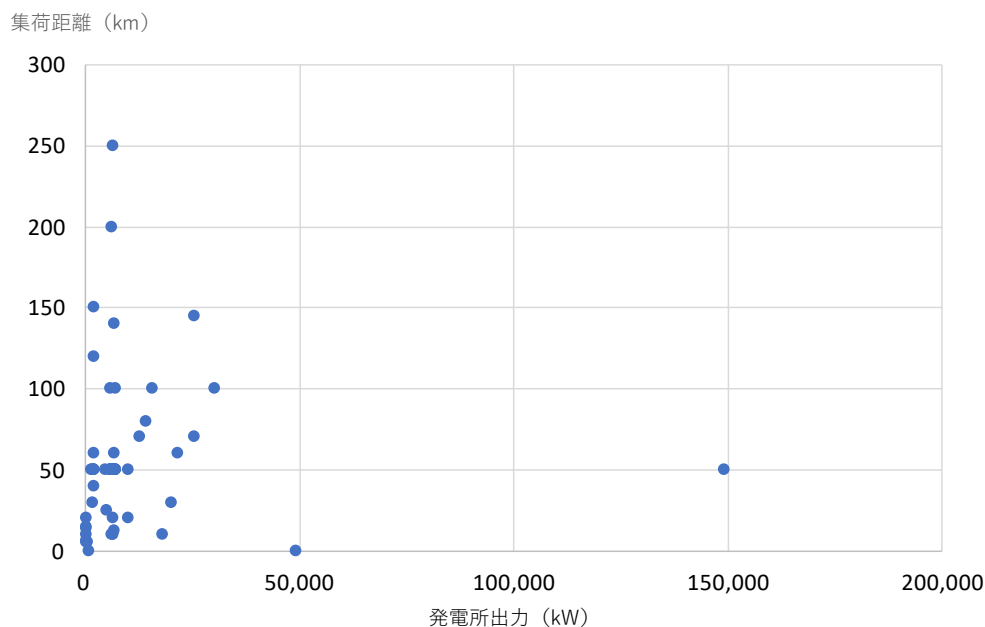


図 11 燃料材の通常集荷（往復）距離と発電所出力（散布図）

n=58

また、最大集荷（往復）距離は、50km 以下が 17.4%（昨年度 13%）、150km までが 60.9%（昨年度 43.5%）、300km までが 30.4%（昨年度 32.6%）、300km を超える集荷距離が 6.5%（昨年度 10.9%）という結果となった（表 8）。最大集荷（往復）距離の平均は 186km となっている（昨年度 187km）。最大集荷（往復）距離で最も長距離であったのは 800km である（昨年度 600km）。

図 12 は、最大の集荷（往復）距離と発電所の出力との関係を見た図である。最大集荷（往復）距離に関しても発電所の出力の大小にかかわらず広範囲に集荷を行っていることが理解できる。

表 8 燃料材の最大集荷（往復）距離の割合

n = 45

集荷（往復）距離	社	割合
～50km 以下	8 社	17.4%
50km 超～150 以下	20 社	43.5%
150km 超～300km 以下	14 社	30.4%
300km 超～	3 社	6.5%
最大集荷（往復）距離の平均	186km	—

集荷距離（km）

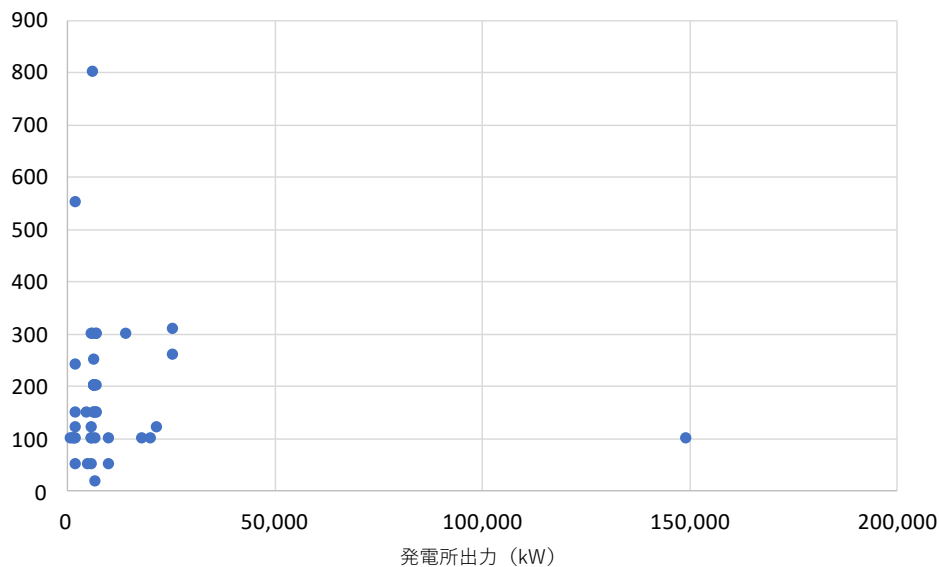


図 12 燃料材の最大集荷（往復）距離と発電出力

n=45

4.1.10.燃料の想定在庫量

発電所において想定している燃料材在庫量は、「1週間以内」が56%（昨年度55%）で約半数を占めている（図13）。

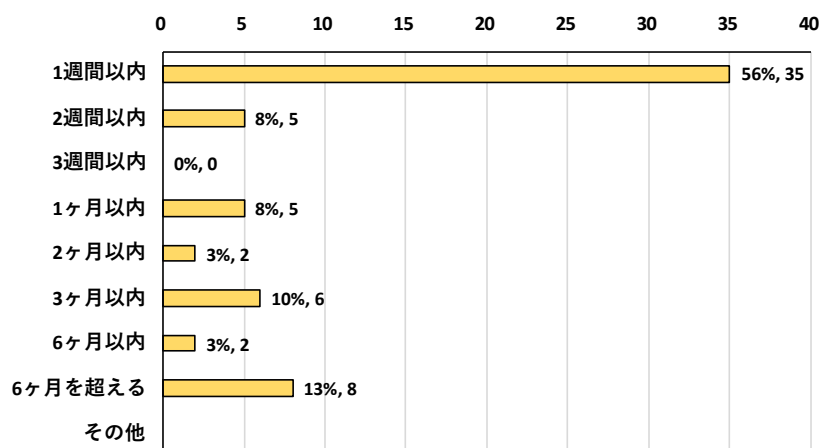


図13 燃料材の想定在庫量

n=63

4.2. 燃料供給会社の概要

回答のあった燃料供給会社の概要は、下記の通りである。ただし、年度を通じて集計値とするため、令和5（2023）年の4月から令和6（2024）年3月までの集計としている。

4.2.1.製造木質チップの種類

燃料供給会社がどのような木質チップを製造しているかの調査では、木質バイオマス燃料のみを製造している燃料供給会社が7社（39%）であった（図14）。次に、燃料用と製紙用の木質チップを製造している燃料供給会社が6社（33%）となっている。

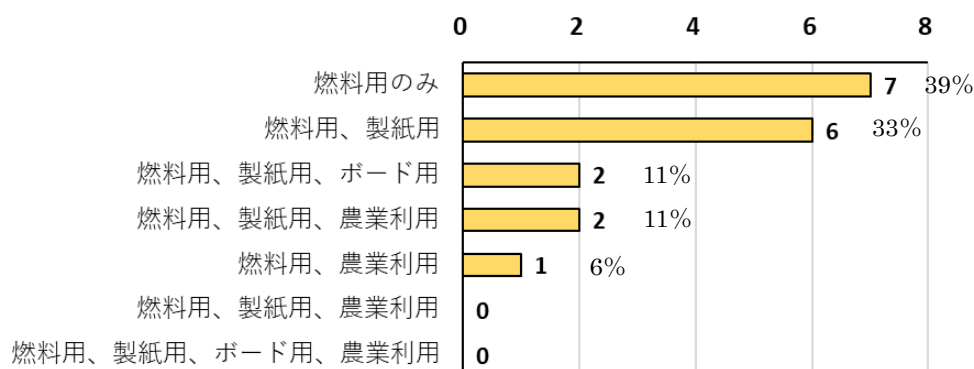


図14 製造している木質チップの種類

n=18

4.2.2. 製造木質チップの形状

燃料供給会社で製造しているチップの形状は、破砕チップのみを製造している 2 社を除き、16 社が切削チップを製造している（図 15）。発電所の発電方式（4.1.3 参照）の約 6 割が循環流動層タイプであり切削チップとの相性がよい発電方式であることから、それに合った燃料を供給する燃料供給会社が多くなっていると考えられる。

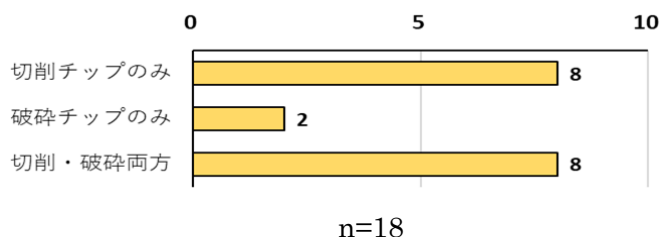


図 15 製造している木質チップの形状

4.2.3. 燃料供給会社の木質チップ生産量

燃料供給会社における燃料用木質チップの年間生産規模別の会社数及びそれらの会社が生産する木質チップ量を間伐材等由来木質チップと一般木質チップに区分して示したものが図 16 となる。

燃料供給会社の規模別の令和 5（2023）年度の燃料用木質チップ生産量は、10,001 トン以上 25,000 未満の会社が 7 社と多かった。また、間伐材等由来木質バイオマスと一般木質バイオマスの生産量を比較すると、一般木質バイオマスの生産量が 7%と間伐材等由来木質バイオマスに比べ少なかった。前年度は 13%(n=16)、前々年度は 7%（n=16）であった。一般木質バイオマスの利用は、発電所の調査でも量が少ない傾向にありこの傾向は、ここ数年変わらない。その理由として、一般木質バイオマスは間伐材等由来木質バイオマスに比べ、生産そのものが少ないためである。また、発電所においても、供給や品質が安定し燃料であるほかに電力の買い取り価格が高い間伐等由来木質バイオマスを求める傾向もある。

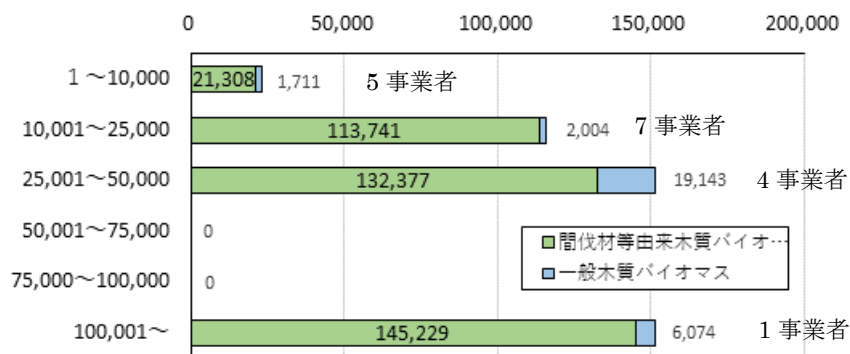


図 16 生産規模別の燃料用チップの生産実績（令和 5（2023）年度・絶乾トン）

n=17

4.2.4. 燃料用木質チップの原料

燃料供給会社がどのような樹種の木質チップを生産しているかの調査では、スギ、ヒノキ等の針葉樹が圧倒的に多くなっている（図 17）。この傾向は近年変わることがなく、その他についてもマツ、アカマツなど針葉樹が続いていた。

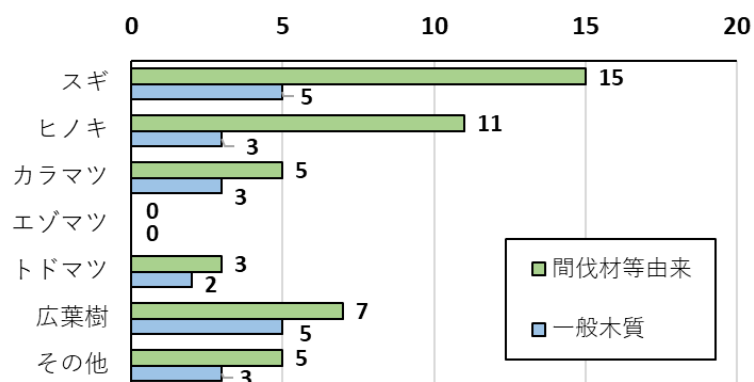


図 17 製造されている木質チップの樹種

n=17（複数回答あり）

燃料供給会社が燃料を製造する際に使用している木質チップの原料の部位については、全ての事業者が幹部を利用していることが理解できる（図 18）。そのほかの部位としては、「枝条・剪定枝」が多く、根株（タンコロ）なども利用されている。この傾向は、近年変化がない。

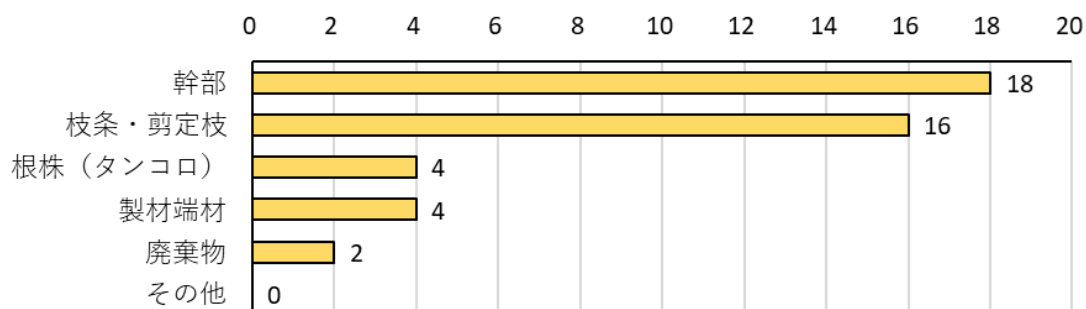


図 18 製造されている木質チップに利用される原料部位

n=18（複数回答あり）

4.2.5. チップ乾燥の取り組み

燃料供給会社におけるチップ乾燥の取組みは図 19 のようになっている。

自然乾燥を行っているものが7社と最も多く、特に何もしていないとする3事業者を除き、多くの事業者で何らかの乾燥をしている。

ただし、燃料供給会社の一部では、木質チップ納入量に対して原木手当量の余裕がないことから乾燥工程を確保できないとする回答もあり、燃料材の需給状況が乾燥工程へも影響していることが理解できる。

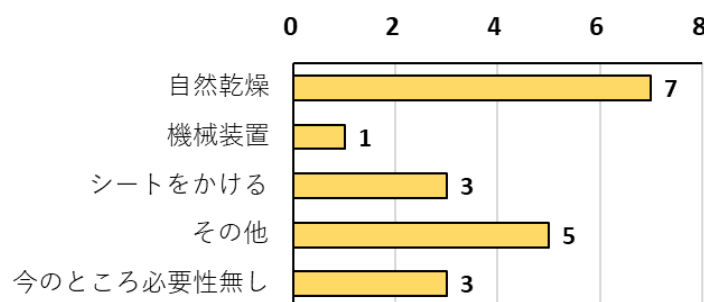


図 19 乾燥のための取組

n=14（複数回答あり）

4.3. 木質バイオマス燃料の需給量

4.3.1. 調達量・使用量の計算方法について

燃料調達量・使用量の集計に当たって、調査対象となる発電所によっては把握単位に生・絶乾トンが混在しているため、生トンを単位とした数値は、調査票の回答項目の水分量(w.b.)によって絶乾トンに変換し、すべての数値を比較できるようにした。計算式は以下の通りである。

$$\text{絶乾トンによる調達量（使用量）} = \text{生トンによる調達量（使用量）} \times (100 - \text{水分量}\%)$$

上記算式により数量を絶乾トンに変換するが、調査表に水分量の回答が無ければ絶乾トンへの換算が出来ないことになる。したがって調達量、水分量の項目に回答の無い発電所は調達量、使用量の集計の対象から外した。絶乾トンへの換算の例を、表 9 に示す。

表 9 絶乾トン、及び生トンへの換算例

発電所	回答調達量	回答水分 (w.b.)	換算量 (絶乾トン)	換算量 (生トン (水分 50%))
A 発電所	3,000 (絶乾トン)	0%	3,000 t	6,000 t
B 発電所	6,000 (生トン)	50%	3,000 t	6,000 t
C 発電所	4,000 (生トン)	25%	3,000 t	6,000 t
合計	—	—	9,000 t	18,000 t

4.3.2. 燃料調達量の推移

表 10 は、発電所における燃料調達量の四半期ごとの推移を、燃料種別ごとに示したものである。調査発電所が増えたために年度を超えた比較は単純にはできないが、年度内間では回答発電所数を統一していることから比較は可能である。また、燃料調達量は一律に比較できるように絶乾トンに換算しているが、木質ペレット・廃棄物及びその他の燃料材は水分が不明なため換算しない値を計上している。

各年度において、年度内を通じて連続して回答のあった発電所数は、令和 5 (2023) 年度が 75 発電所、令和 6 (2024) 年度が 77 発電所である。発電所の出力 (kW) 容量によるカバー率は、令和 5 (2023) 年度が 39%、令和 6 (2024) 年度が 19%であった。

燃料調達量を四半期ごとにみると、毎年度、第 1 四半期が最も少なく、第 2 四半期 (7～9 月) と第 4 四半期 (1～3 月) 調達量が多くなる。これは 4 月～6 月の降雨期に素材生産量が減少することによるものと考えられる。

表 10 発電所における燃料調達量の推移（全国）

燃料種類			換算方法	2023年度（令和5年度）								2024年度（令和6年度）								
				第1四半期（4-6）		第2四半期（7-9）		第3四半期（10-12）		第4四半期（1-3）		通期計	第1四半期（4-6）		第2四半期（7-9）		第3四半期（10-12）		通期計	
					前四半期比		前四半期比		前四半期比		前四半期比			前四半期比		前四半期比		前四半期比		
燃料 調 達 量 t	間伐材等 由来木質	針葉樹	丸太	総乾トンへ換算	70,960	—	72,251	102%	69,458	96%	63,032	91%	275,701	67,685	—	60,004	89%	63,907	107%	191,596
			国内チップ	総乾トンへ換算	448,378	—	505,521	113%	635,717	126%	510,472	80%	2,100,088	486,881	—	515,879	106%	501,042	97%	1,503,802
		広葉樹	丸太	総乾トンへ換算	963	—	570	59%	1,178	207%	1,237	105%	3,948	740	—	625	85%	447	71%	1,812
			国内チップ	総乾トンへ換算	18,839	—	20,934	111%	21,138	101%	23,558	111%	84,470	8,441	—	7,098	84%	9,133	129%	24,672
		国産ペレット	換算なし	4,557	—	4,762	104%	3,695	78%	5,418	147%	18,431	4,531	—	4,539	100%	3,542	78%	12,613	
		国産その他	総乾トンへ換算	3,347	—	3,539	106%	3,025	85%	2,833	94%	12,745	4,369	—	2,954	68%	2,676	91%	9,999	
				547,045	—	607,578	111%	734,211	121%	606,550	83%	2,495,383	572,647	—	591,100	103%	580,747	98%	1,744,494	
	一般木質	針葉樹	丸太	総乾トンへ換算	3,747	—	1,851	49%	2,320	125%	1,878	81%	9,796	2,864	—	2,920	102%	3,138	107%	8,923
			国内チップ	総乾トンへ換算	124,449	—	122,456	98%	131,012	107%	112,706	86%	490,622	131,901	—	140,130	106%	135,818	97%	407,849
		広葉樹	丸太	総乾トンへ換算	196	—	258	131%	122	47%	23	19%	599	149	—	104	70%	92	88%	346
			国内チップ	総乾トンへ換算	5,261	—	4,240	81%	3,109	73%	3,388	109%	15,997	9,680	—	6,978	72%	8,915	128%	25,573
		海外チップ・ペレット	総乾トンへ換算	122,043	—	278,942	229%	150,052	54%	258,493	172%	809,530	181,020	—	176,087	97%	138,707	79%	495,814	
		その他工場残材	総乾トンへ換算	21,250	—	22,184	104%	22,482	101%	22,217	99%	88,133	26,348	—	17,610	67%	23,441	133%	67,400	
				276,945	—	429,930	155%	309,097	72%	398,705	129%	1,414,678	351,963	—	343,830	98%	310,111	90%	1,005,904	
	農作物	PKS	総乾トンへ換算	305,150	—	289,644	95%	292,083	101%	310,638	106%	1,197,515	234,393	—	264,443	113%	204,094	77%	702,930	
		その他	総乾トンへ換算	465	—	527	113%	678	129%	549	81%	2,219	434	—	587	135%	405	69%	1,426	
	残渣			305,615	—	290,171	95%	292,761	101%	311,187	106%	1,199,734	234,827	—	265,030	113%	204,499	77%	704,356	
	廃棄物	一般廃棄物	換算なし	375	—	552	147%	395	71%	302	77%	1,624	3,531	—	4,021	114%	3,145	78%	10,697	
		建築廃材・廃棄物	換算なし	38,531	—	37,426	97%	34,753	93%	42,196	121%	152,906	42,559	—	42,803	101%	46,810	109%	132,173	
				換算なし	38,906	—	37,978	98%	35,148	93%	42,499	121%	154,530	46,090	—	46,824	102%	49,955	107%	142,870
	その他			1,923	—	938	49%	945	101%	834	88%	4,640	749	—	1,006	134%	555	55%	2,311	
				1,170,435	—	1,366,595	117%	1,372,162	100%	1,359,773	99%	5,268,966	1,206,276	—	1,247,790	103%	1,145,868	92%	3,599,934	

※ 年度により回答者と回答数が異なる

令和 5（2023）年度 n=76、 令和 6（2024）年度 n=77

表 10 を棒グラフの形で示すと図 20 となる。令和 6（2024）年度の第 3 四半期では、間伐材等由来の調達量は微減で、大きく減ったのは PKS などの海外燃料材である。

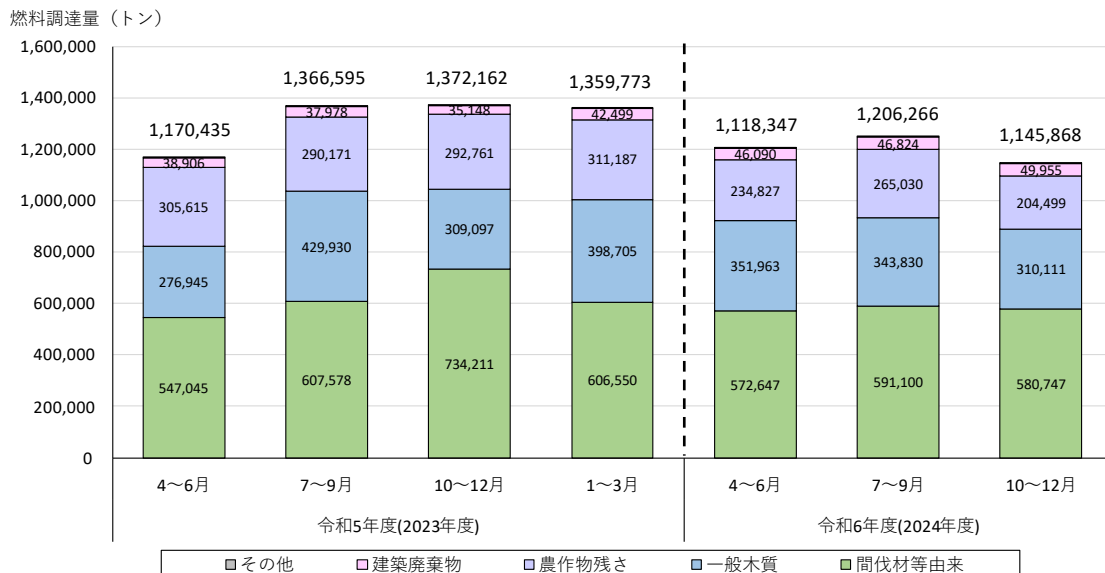


図 20 発電所における燃料調達量の推移

※ 年度により回答者と回答数が異なる

令和 5（2023）年度 n=76、令和 6（2024）年度第 1～3 四半期 n=77

4.3.3. 燃料調達量の内訳

調査対象木質バイオマス発電所のうち回答のあった 77 発電所の令和 5（2023）年度第 1 四半期から第 3 四半期までの 3 四半期について合計の燃料調達量の内訳を示したものが図 21 である。燃料区分ごとの割合は「間伐材等由来木質」が 48%（前年度 46%）、「一般木質及び農作物残さ」が 48%（前年度 50%）、「建築廃棄物」が 4%「一般廃棄物」が 0（0.3）%であった。燃料材全体に占める国内で供給された一般木質燃料（「針葉樹丸太」、「針葉樹チップ」、「広葉樹丸太」、「広葉樹チップ」「その他工場残材」「その他農作物残さ」の合計）は全体の 14%（前年度 12%）であった。一方、輸入された燃料材（海外チップ、海外ペレット、PKS の合計）の割合は 34%（前年度 38%）であった。

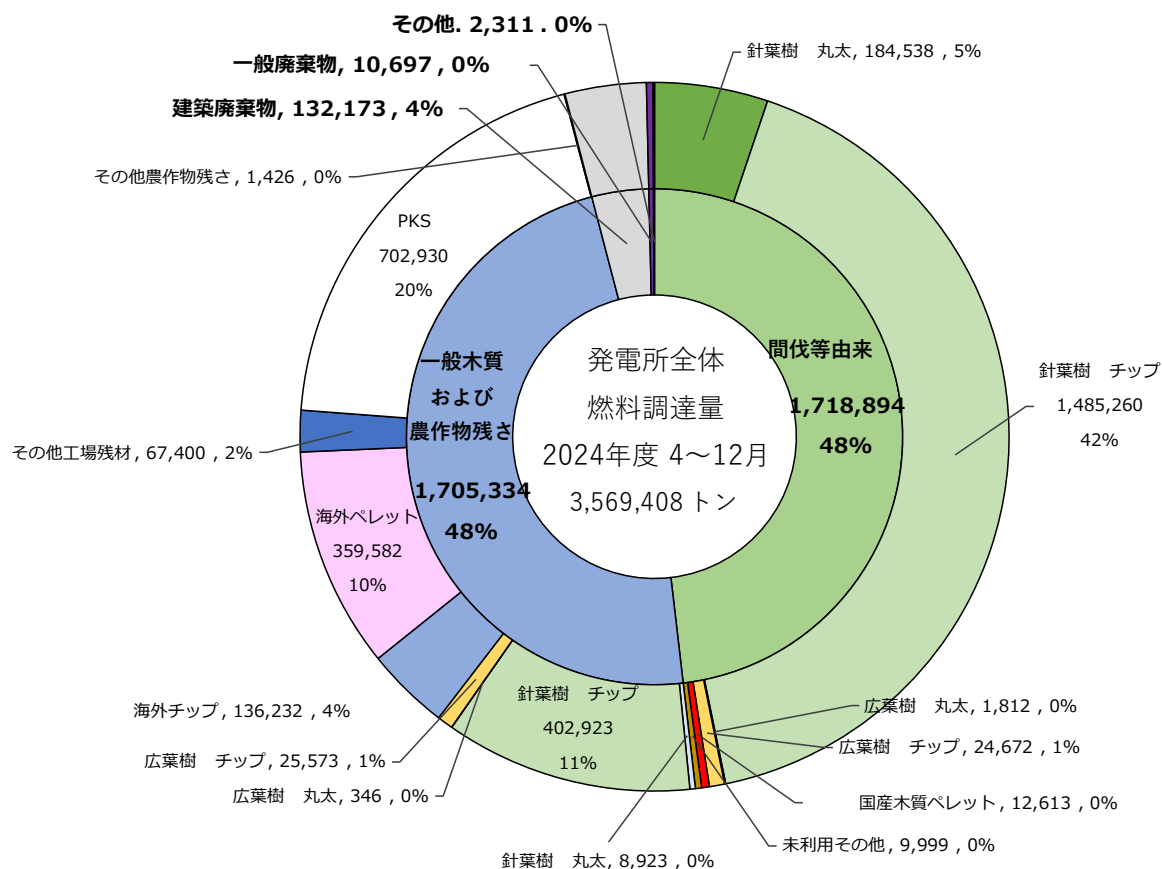


図 21 木質バイオマス発電所における燃料調達量の内訳

n=75

4.3.4. 燃料調達量の内訳（認定別）

燃料調達量（図 21）について、「間伐材等由来」発電所、「一般木質及び農作物残さ」発電所に区分して示したものが図 22 及び図 23 である。

調査対象の木質バイオマス発電所のうち回答のあった「間伐材等由来木質バイオマス発電所」53 社の間伐材等由来木質バイオマス調達量は 1,063,311 絶乾トン、使用した燃料材の 74%（昨年度同時期 75%）を占めた。一般木質・農作物残さ調達量は 282,592 絶乾トン、その比率は 20%（昨年度同時期 20%）だった。また、建築廃棄物の割合は 6%（昨年度同時期 7%）だった（図 22）。

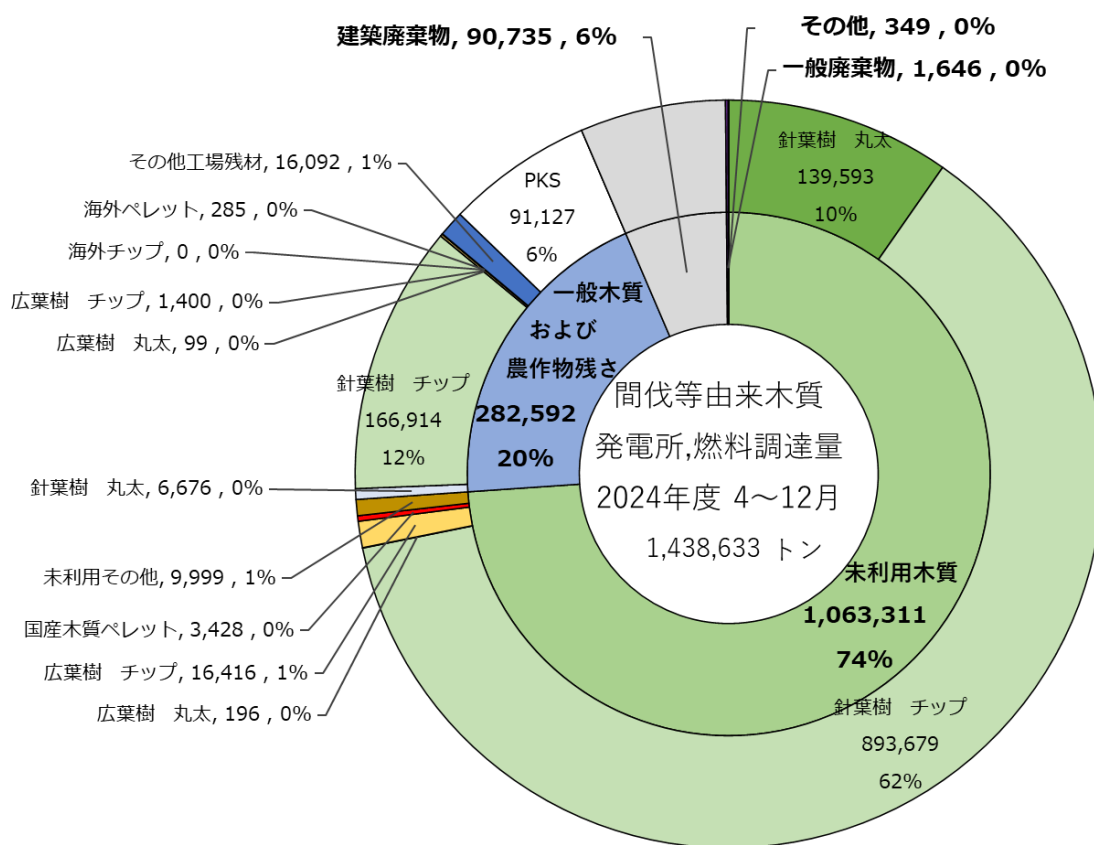


図 22 「間伐材等由来木質バイオマス発電所」の燃料調達量内訳
n=53

調査対象木質バイオマス発電所のうち回答のあった「一般木質・農作物残さバイオマス発電所」24社の一般木質・農作物残さ調達量は1,422,741トン、燃料材利用量の67%（昨年度同時期72%）を占めた。間伐材等由来木質バイオマス調達量は、655,583 絶対乾トン、その比率は31%（昨年度同時期25%）だった。また、PKS、木質ペレット、海外チップなど輸入燃料材調達量は燃料材利用量全体の52%（昨年度同時期61%）で、昨年度よりは減少しているが大きなウェイトを占めている（図23）。

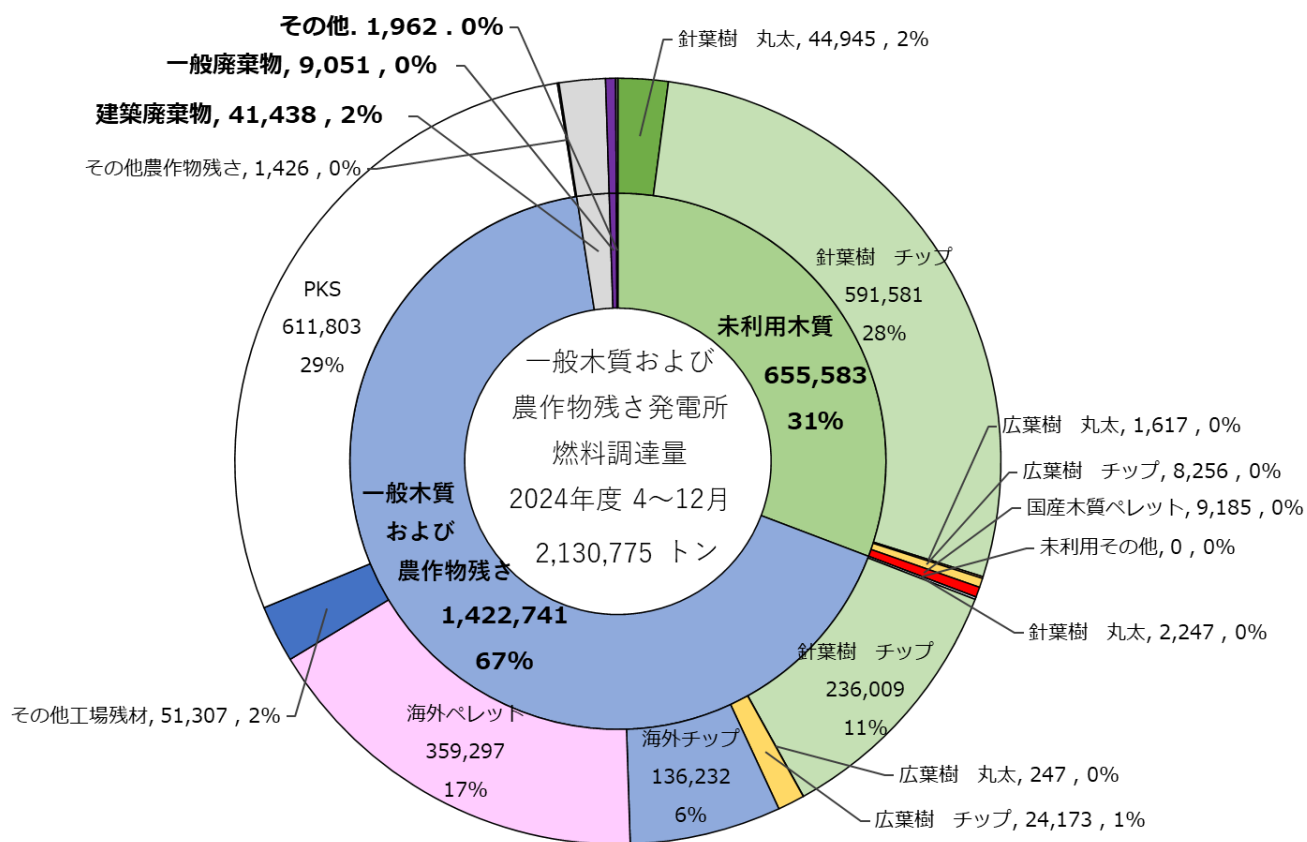


図 23 「一般木質及び農作物残さバイオマス発電所」の燃料調達量内訳

n=24

4.3.5. チップ調達見通し

燃料材の需給がタイトになっていることを背景として燃料用木質チップ価格が上昇していることから、令和 5（2023）年度から新たにバイオマス発電所の燃料調達量見通しを把握するようにしている（図 24）。これによれば、全国において約 4 割のバイオマス発電所が「計画通りの燃料調達が難しくなる見込み」としている。四半期ごとにその推移をみると、若干ではあるが調達が難しくなる見込みとする割合が上昇している。また、地方別に区分した調達見込みをみると、中部、近畿、中国、四国地方において調達が難しくなる見込みとした発電所が 60%以上となっており、3 分の 2 以上が計画通りに調達ができる見込みとなった東北、関東・甲信、北陸地方と濃淡のある結果となった（図 25）。

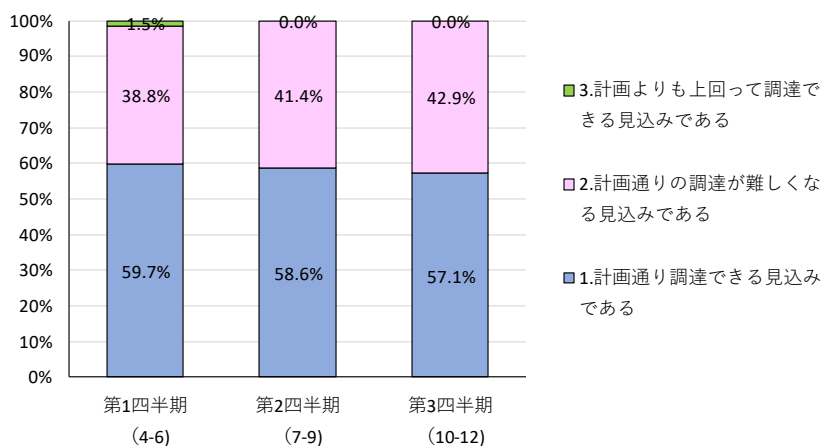


図 24 チップ調達見通し

第 1 四半期 n=67、第 2 四半期 n=70、第 3 四半期 n=70

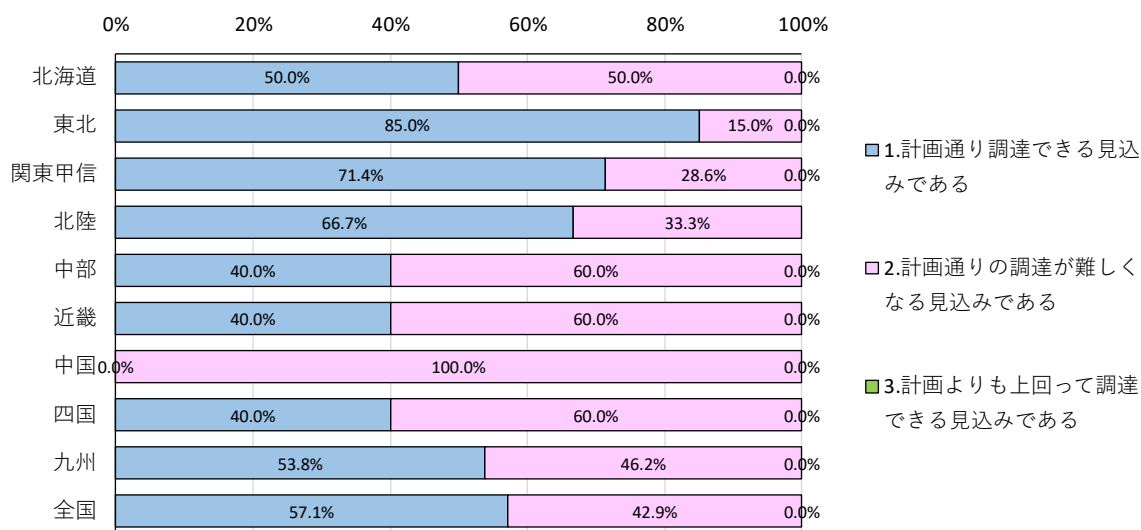


図 25 チップ調達見通し（地方別・第 3 四半期）

n=70

4.4. 木質バイオマス燃料の価格

針葉樹チップ価格については、調達量、使用量と同様に、購入価格についても全国的に比較できるだけのデータ量が確保できた。一方、広葉樹、PKS、廃棄物は、調査対象の発電所での利用量が少なく、データが限定的であることから、今回の価格調査結果には反映しないこととした。集計した針葉樹のチップ価格については、「間伐材等由来木質・針葉樹チップ」「一般木質・針葉樹チップ」に分けて、分析する。

4.4.1. 価格の計算方法

1) 発電所での価格計算方法

発電所が調達する燃料価格の算出は、調達量によって加重平均を行うこととしている。具体的な計算例を表 11 に示す。

表 11 加重平均の計算例

発電所	回答調達量 (絶乾トン)	回答価格 (円/t)	調達額 (千円)	平均価格 (円/t)
D 発電所	1,000 t	13,500 円	13,500 千円	13,500 円/t
E 発電所	2,000 t	回答なし	—	—
F 発電所	5,000 t	15,000 円	75,000 千円	15,000 円/t
合計及び平均	6,000 t		88,500 千円	14,750 円/t

注) E 発電所の調達量 2,000 トンは、価格の回答がないため価格計算の分母から除外している。

2) 燃料供給会社での価格計算方法

燃料供給会社の丸太調達価格の計算は、収集した情報が価格だけであることから単純平均している。

また、収集した丸太調達価格情報には、「円/m³」と「円/生トン」での価格単位が混在しているため、以下の方法で絶乾トンでの価格に統一し、平均を求めている。

(1) m³単位での価格の換算

樹種の比重の逆数を換算率（針葉樹 2.2、広葉樹 1.7）として絶乾トンに変換している。

【例】針葉樹の場合 5,500 円/m³ × 2.2 = 12,100 円/絶乾トン

(2) 生トン単位での価格の換算

便宜的に水分量を 50%と仮定して、絶乾トンに変換している。

計算式：調達価格（絶乾トン） = 調達価格（生トン） ÷ （100－水分%） / 100

4.4.2. 燃料材及び製紙用チップ価格の推移（全国）

1) 発電所における燃料材・針葉樹チップ調達価格の推移

燃料材需給動向調査による発電所の「間伐材等由来木質・針葉樹チップ価格」及び「一般木質・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが、図 26 である。間伐材等由来木質・針葉樹チップ価格は、長期的には上昇傾向にあるが、令和 6（2024）年度第 3 四半期の価格は 24,553 円/絶乾トン（前年同期比+11.2%）。一般木質・針葉樹チップの価格は 12,746 円/絶乾トン（前年同期比+5.7%）と上昇した。

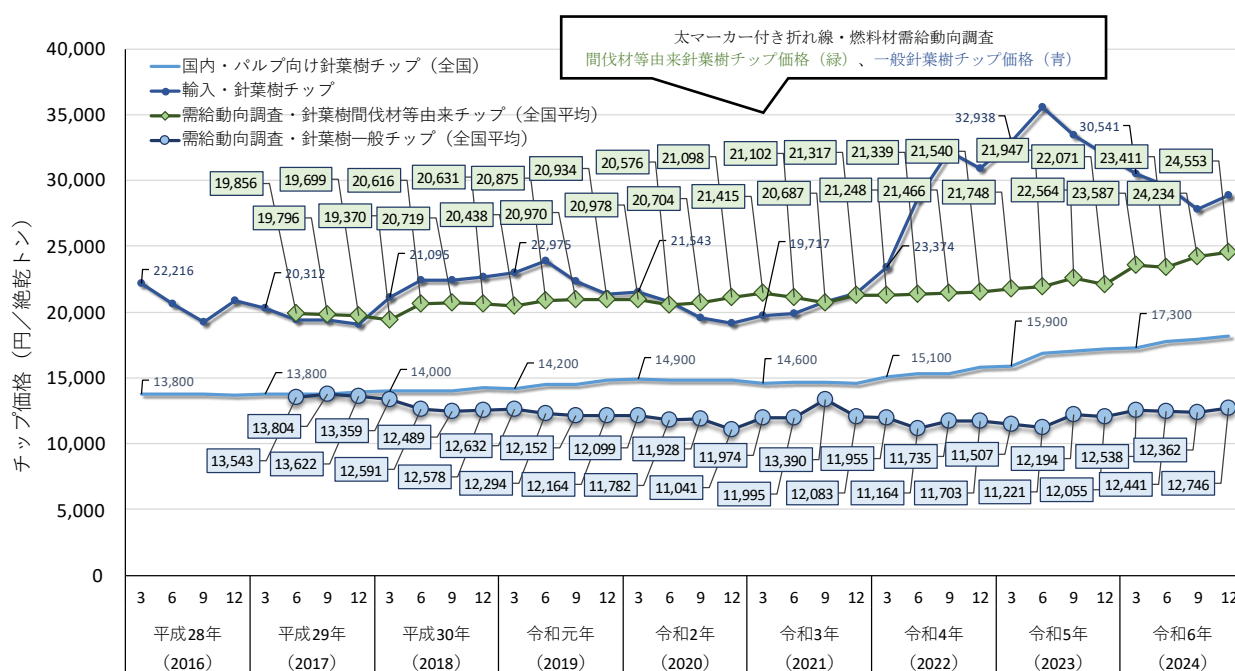


図 26 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（全国）

<※ 4.5.4.2～4.4.3 の燃料材価格推移の図に関して>

注 1) 紺色《マーカー付き折れ線グラフ》で示しているのが、財務省「貿易統計」による輸入針葉樹チップ価格である。価格は、通関価格（CIF 価格によるもの）で、引取消費税、国内運賃、国内諸掛かりを含まない。

注 2) 水色《マーカー無し折れ線グラフ》で示しているのが、農林水産省「木材価格統計」による針葉樹チップ価格である。価格はチップ工場渡し価格である。

注 3) 《太いマーカー付き折れ線グラフで四半期の価格を記載》で示しているのが、燃料材需給動向調査による発電所が調達する燃料材価格であり、発電所着価格で運賃込みの価格である。

(1) 全国的な燃料材需給・価格動向

まず素材の需要動向をみると、令和 6（2024）年度には、各種資材価格の上昇、金利の先高感、それに伴う新設住宅着工戸数の減少により建築材需要が大きく減少した。現在確認できる令和 6（2024）年の各統計をみると、合板統計における「国産材入荷量」は、3,845 千 m^3 （前年比▲2.1%）であった。前年▲22.3%の減少からさらに減少幅が拡大した。これは合板価格の低下に対して合板生産企業が減産したことによるものであり、減産に伴う原木の入荷制限なども続いている。この結果、前年から 84 千 m^3 が減少した。また、製材統計による「国産材入荷量」をみると、11,786 千 m^3 （前年比▲5.8%）となり、前年から 722 千 m^3 の減少となった。合板統計と製材統計とを合わせた加工施設への国産材入荷量の合計は、前年比で 805 千 m^3 の減少（前年比▲4.9%）となっている。直近の入荷量のピークだった令和 4（2022）年と比較すると、令和 4（2022）年の国産材入荷量合計が 18,182 千 m^3 であったことから 2,551 千 m^3 の減少（2022 年比で▲14.0%）となっており、建築用材向けへの国産材入荷は大きく減少している。これに対して、国産材の素材生産量は、未だ統計値が公表されていないもののそれほど減少していないと思われ、建築用材向けの減少分が、燃料材や輸出用の素材として流通していると思われる。

表 12 合板統計、製材統計から「国産材入荷量」

	2023 年 千 m^3	2024 年 千 m^3	前年比 %	増減量 千 m^3
合板用材	3,929	3,845	▲2.1%	▲84
製材用材	12,508	11,786	▲5.8%	▲722
合計	16,437	15,631	▲4.9%	▲805

出典：農林水産省「合板統計・製材統計」2024 年より

また、木質チップの国内取引価格に影響する針葉樹チップの輸入通関価格は、令和 6（2024）年 12 月に 28,885 円／絶乾トンに反転した（貿易統計より）。この価格は新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって需要が落ち込んだ 4 年前（令和 2（2020）年 12 月）の同輸入価格 18,963 円／絶乾トンの 1.5 倍となっている。

この木質チップの価格高騰の要因は、北米のチップ価格上昇、円安、更に海上運賃の上昇が重なったことによる。輸入チップ価格が、間伐材等由来木質バイオマス発電所向けのチップ価格を上回る状況になれば、製紙会社は国内チップの調達行動をとると考えられ、これが国内産木質チップの価格上昇に拍車をかける恐れがある。製紙会社は原料価格の上昇の一部を製品価格に転嫁することができる構図（実際の紙市場は問屋が主導権を握っており製品価格への転嫁は極めて厳しい）となっているが、木質バイオマス発電所は FIT による電力の固定価格買取額が上限であることから、電力料金への転嫁ができない構図となっている。

(2) 調達価格等算定委員会の想定燃料費との比較（間伐材等由来木質）

本調査の結果、間伐材等由来木質・針葉樹チップ・燃料材調達価格の令和 6（2024）年度第 1 四半期から第 3 四半期の全国平均は、12,039 円/生トン（水分を 50%と仮定し、絶乾トンから換算）であった。間伐材等由来針葉樹チップの単価は、昨年度調査 11,263 円/生トンから +776 円/生トン上昇する結果であった。

令和 6(2024)年 10 月から調達価格等算定委員会(以下、算定委)において令和 7(2025)年度以降の調達価格等について検討されてきた結果が令和 7（2025）年 2 月 3 日に公表された¹。そこで示された令和 5（2023）年度の間伐材等由来木質バイオマスの燃料費平均（熱量換算）は「1,250 円/GJ」(想定値 1,200 円/GJ、122 件から集計)であったことから、これを間伐材等由来木質バイオマスの重量当たりの価格に換算すると、1,250 円/GJ は 12,500 円/生トンになる。調達価格等算定委員会（※）において公開された値と、本調査による令和 6（2024）年度第 1 四半期から第 3 四半期の平均 12,039 円/生トン（消費税込み 13,242 円/生トン）と比較すると、税込みで 742 円の差異があったが近似することが確認できた。

(3) 今後の発電所の稼働と原木需給の動向

木質チップの需要側である発電所の導入容量を確認すると、資源エネルギー庁の「FIT 公表ウェブサイト」から、令和 5（2023）年 6 月から令和 6（2024）年 6 月までの 1 年間に導入された間伐材等由来木質バイオマス発電所の導入容量は 15,545kW であった。仮に全てを間伐材等由来材で賄えば約 15 万 5 千トンの新たな燃料材需要が 1 年間で発生したことになる。

今後の間伐材等由来木質バイオマス発電所の稼働予定は、認定され未導入の容量が令和 6（2024）年 6 月末時点で 224,926kW となっている。これを燃料材需要量に換算すると約 200 万トンになる。現在、我が国の木材需要量の 25.6%が燃料材需要（林野庁「令和 5（2023）年木材需給表」）となっていることから、未導入案件が導入されれば燃料材需要は一層増加するものと考えられる。

また、一般木質及び農作物残さの燃料区分の発電所は、未導入案件の発電容量が令和 6（2024）年 6 月末時点で、2,602,065 kW となっており、これらが導入されれば、その多くは海外燃料材を使用するものと考えられることから海外燃料材の需要も増えることとなる。

このように燃料材需要は今後も増加が予測されている。素材生産の現場では、山林から A から D 材までをまとめて出材するために、燃料材だけの生産増を求めることは難しい。素材生産の現場では収益を A～D 材の森林全体で考えており、全体として採算の合わない山林での出材は期待できない。また建築用材需要の増減によって、チップ材の素材も増減することは、燃料材の需要は景気等に左右されず一定量の供給が求められるため、需給

¹ ※ 調達価格等算定委員会「令和 6 年度以降の調達価格等に関する意見」について
(https://www.meti.go.jp/shingikai/santeii/20250203_report.html)

ギャップが生じることとなる。このため、国産材のマテリアル需要の拡大を積極的に進め、国産材生産量を拡大していくことが燃料材の供給にとっても重要である。

2) 燃料供給会社における燃料用・針葉樹丸太調達価格の推移

燃料材需給動向調査による燃料供給会社における間伐材等由来木質・針葉樹丸太価格及び一般木質・針葉樹丸太価格を、既存統計のチップ価格と比較したものが図 27 である。

令和 6（2024）年度における間伐材等由来燃料材向けの木質チップ用針葉樹丸太価格の全国平均（令和 6（2024）年第 3 四半期）は、7,301 円/㎡であり、前年同期と比べ+18 円/㎡（▲0.01%）となった。一般木質燃料材向けの木質チップ用針葉樹丸太価格の全国平均（2024）6 年第 3 四半期）は、4,263 円/㎡で+319 円/立米（+8%）の上昇であった。この値は、調査データ数が少なく特殊な要因が影響しているものと考えられる。なお、グラフに計上している価格は既存統計と比較できるように㎡当たり単価に換算している。

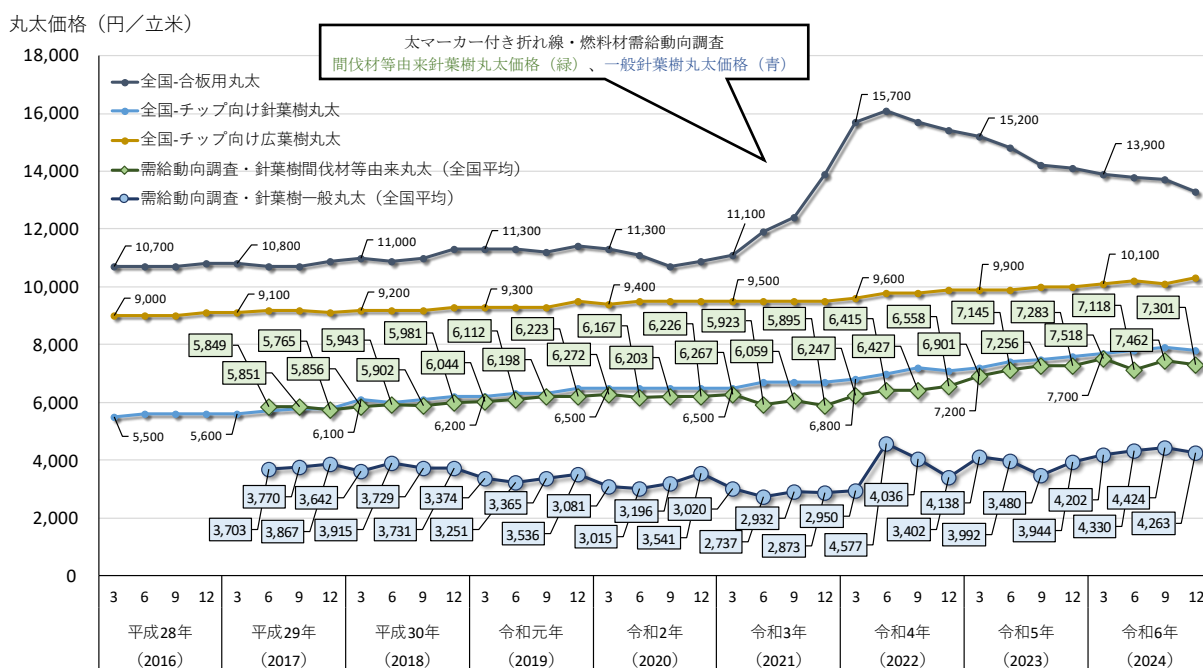


図 27 燃料供給会社における針葉樹丸太調達価格の推移（全国）

(1) 既存統計との比較

本調査結果を既存統計と比較すると間伐材等由来木質・針葉樹丸太の調達価格は、全国チップ向け針葉樹丸太価格とほぼ同水準となっている。本調査では燃料材丸太価格は「運賃込み」のチップ会社到着価格であり、木材価格統計も「運賃込み」のチップ工場買取価格であることから価格の選定条件は同じである。本調査が始まった平成 29（2017）年から木材価格統計のチップ向け針葉樹丸太価格は 5,600 円から 7,800 円（令和 6（2024）年 12 月）へと 2,200 円上昇（+39%）している。

(2) チップ用丸太、チップ受渡価格との差（限界利益）

燃料供給会社の絶乾トン換算による「間伐材等由来木質・針葉樹丸太価格」と、「間伐材等由来木質・針葉樹チップ」の発電所への受け渡し価格、及びその差（限界利益）の差の全国平均推移をまとめたものが表 13 になる。単位は絶乾トンに換算している。

令和 6（2024）年度における「間伐材等由来木質・針葉樹チップ用丸太」（16,365 円/絶乾トン）と、「間伐材等由来木質・針葉樹チップ受け渡し価格」（22,984 円/絶乾トン）の差（全国平均・第 1 四半期から第 3 四半期平均）は、6,619 円/絶乾トンであった。昨年度調査では 6,012 円/絶乾トンであったから絶乾トン当たり 607 円限界利益が増加する結果となった。

表 13 燃料供給会社、間伐材等由来木質バイオマス・限界利益の推移

単位：円／絶乾トン

項目	令和（2023）5 度					令和 6（2024）度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	平均	1Q	2Q	3Q	平均
チップ受け渡し価格	20,256	22,287	22,568	23,353	22,046	21,820	23,965	23,258	22,984
間伐材等由来木質 丸太価格	15,719	15,964	16,022	16,539	16,034	15,920	16,785	16,456	16,365
差引：限界利益	4,537	6,323	6,546	6,815	6,012	5,900	7,180	6,802	6,619

燃料供給会社の絶乾トン換算による「一般木質・丸太購入価格」と、「一般木質・チップ」の発電所への受け渡し価格、及びその差（限界利益）の差の全国平均推移をまとめたものが表 14 になる。単位は間伐材等由来木質価格と同様に絶乾トンに換算している。

令和 6（2024）年度における「一般木質・針葉樹チップ用丸太」（9,371 円/絶乾トン）と、「一般木質・針葉樹チップ受け渡し価格」（17,958 円/絶乾トン）の差（全国平均・第 1 四半期から第 3 四半期平均）は、8,587 円/絶乾トンであった。昨年度調査では 8,548 円/絶乾トンより絶乾トン当たり 39 円限界利益が増加する結果となった。また間伐材等由来木質と一般木質の限界利益と比較では 1,968 円もの差があり、一般木質バイオマスの方の限界利益が高かった。この差は昨年度の 2,536 円よりも減少する結果になっている。一般木質バイオマスは、間伐等由来木質バイオマスと比べると販売価格が安いうえに量的にも少なく調達先によっては、形状もまちまちで異物の混入などもあり、燃料供給会社に敬遠されているとも考えられるが、リスクの高さが限界利益に表れているとも言える。

表 14 燃料供給会社、一般木質バイオマス・限界利益の推移

単位：円／絶乾トン

項目	令和（2023）5 年度					令和 6（2024）年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	平均	1Q	2Q	3Q	平均
チップ受け渡し価格	16,398	16,920	16,932	18,488	17,066	18,000	19,115	16,158	17,958
一般丸太購入価格	8,782	7,656	8,676	9,244	8,518	9,526	9,733	8,855	9,371
差引：限界利益	7,616	9,264	8,256	9,244	8,548	8,474	9,382	7,303	8,587

4.4.3. 燃料材及び製紙用チップ価格の推移（地方別）

4.4.2 で全国の調査燃料材価格を、農林水産省「木材価格統計調査」、財務省「貿易統計」輸入チップ価格と比較する図を示したが、地方における価格も同様に既存統計と比較できるようにした。

地方における燃料材価格は、調査対象発電所の入替、また災害などによる素材生産量の減少、また一般木質バイオマスにおいては、調達量が少ないことなどにより価格変化が大きいものとなりやすい。その地方で価格が上昇傾向なのか下落傾向なのか、図の線だけではよく分からない場合があったため、各地方の状況や今後の需給動向などの説明を入れた。併せて見ていただくことによって、各地方の状況を把握できると思う。

集計した地方の区分については、都道府県を、表 15 の通りに区分した。なお、地方によっては集計対象数が少ないため、価格が地方を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

表 15 地方の区分

北海道地方	北海道
東北地方	青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
関東甲信地方	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
北陸地方	新潟、富山、石川、福井
中部地方	静岡、愛知、岐阜、三重
近畿地方	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国地方	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国地方	徳島、愛媛、香川、高知
九州地方	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

1) 北海道地方

(1) 需給動向

北海道地方における発電所の「間伐材等由来木質・針葉樹チップ価格」及び「一般木質・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが、図 28 である。

発電所の間伐材等由来・針葉樹チップの価格は、令和 6（2024）年度第 3 四半期 32,996 円／絶乾トン（前年同期比＋23%）、一般木質・針葉樹チップ価格は 21,218 円／絶乾トン（前年同期比＋12%）であった。製紙、バイオマス発電所向けに丸太の引き合いは多かったが、冬に入ってから大雪の影響により供給が絞られることになり、燃料用材の在庫が減ることとなった。そのため燃料用材の集荷を増やす発電所が増加した。価格は全国で最も高い相場となっている。

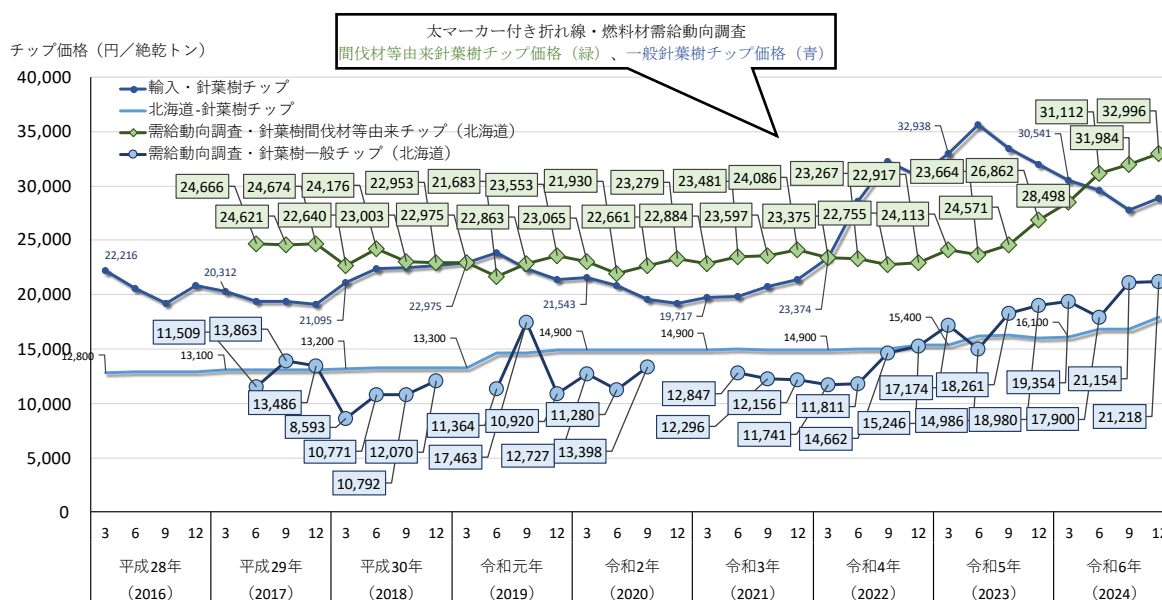


図 28 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（北海道地方）

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

(2) 発電所の導入状況と未導入の発電所

北海道における導入容量は、「間伐材等由来木質発電所」（令和 6（2024）年 6 月現在、移行導入を除く）が 11 件、111,460kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 5 件、164,053 kW である。認定容量は「間伐材等由来木質発電所」が 15 件、143,290 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 11 件、368,703 kW である。

認定され未導入の主な発電所は、石狩地域バイオマス発電（9,950kW）、苫東バイオマス発電（50,000kW）、小樽第 1 第 2 バイオマス発電所（19,800kW）、WIND－SMILE（9,900kW）、Blue Power 白老バイオマス発電所（50,000kW）など。

2021 年に導入された北海道バイオマスエネルギーが株主総会の決議により解散した。

2) 東北地方

(1) 需給動向

東北地方における発電所の「間伐材等由来・針葉樹チップ価格」及び「一般木質・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが、

図 29 である。

発電所の間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格は、令和 6(2024)年度第 3 四半期 22,654 円/絶乾トン（前年同期比+4%）、一般木質・針葉樹チップ価格は 15,587 円/絶乾トン（前年同期比▲10%）であった。東北地方では製紙用チップ・燃料用チップともに引き合いが強く、雪の影響で出材不足も続き、間伐材等由来丸太の不足感は継続している。

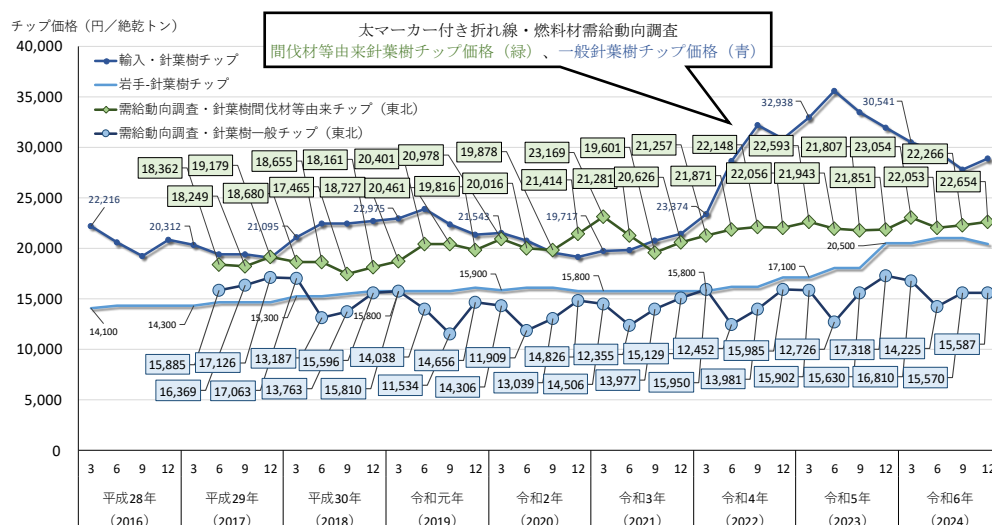


図 29 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（東北地方）

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

(2) 発電所の導入状況と未導入の発電所

東北地方における導入容量は、「間伐材等由来木質発電所」（令和 6(2024)年 6 月現在、移行導入を除く）が 41 件、60,889 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 15 件、742,622 kW である。認定容量は「間伐材等由来木質発電所」が 74 件、155,863 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 20 件、1,086,280 kW である。

令和 6(2024)年に導入された主な発電所は、飯舘バイオパートナーズ株式会社（福島 7,500kW）、石巻ひばり野バイオマスエナジー（宮城 74,950kW）、合同会社杜の都バイオマスエナジー（宮城 74,950kW）。

認定され未導入の主な発電所は、八幡平ネクストエナジー（岩手 7,100kW）、宮城松島バイオマス発電（宮城 9,990kW）、仙台港バイオマスパワー（宮城 112,000kW）、鳥海南バイオマスパワー（山形 52,900kW）、会津こもれび発電所（福島 7,100kW）、エフオン福島（福島 9,999kW）など。また、2022 年に導入された山形バイオマスエネルギーが特別精算。

3) 関東甲信地方

(1) 需給動向

関東甲信地方における発電所の「間伐材等由来・針葉樹チップ価格」及び「一般木質・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが、図 30 である。

発電所の間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格は、令和 6(2024)年度第 3 四半期 16,246 円／絶乾トン（前年同期比▲3%）、一般木質・針葉樹チップ価格は取引量が少なく、参考となる価格は無かった。令和 5（2023）年度は関東北部では建築用材需要の不振で原木丸太の価格下落が起き、素材生産が落ち込んだ。そのためチップ向けの丸太も不足し、チップの供給もタイト感が出た。

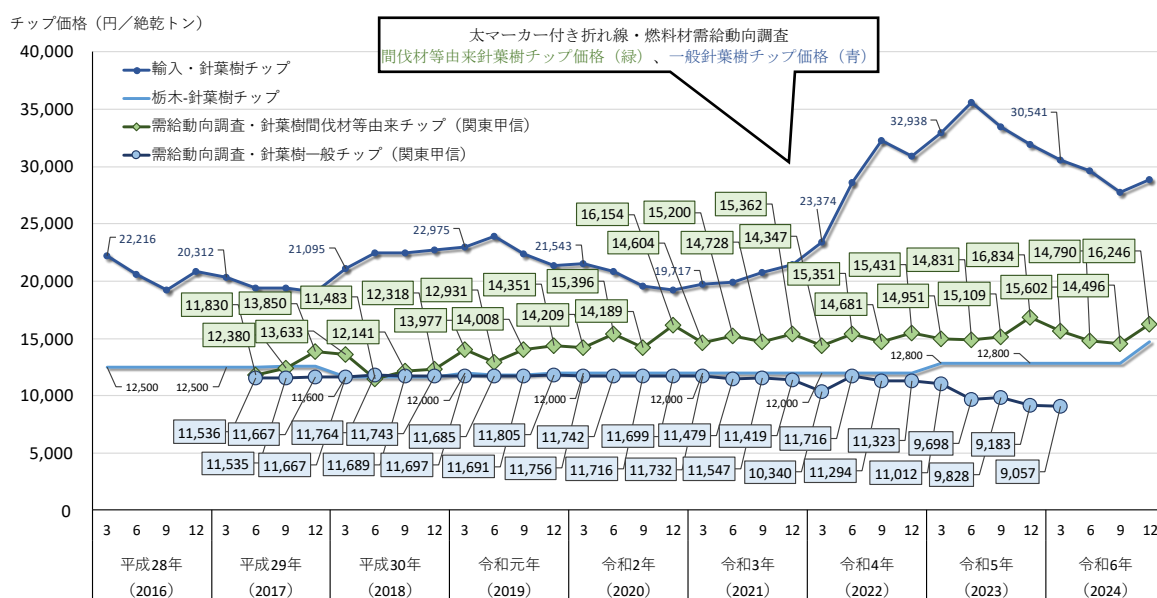


図 30 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（関東甲信地方）

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意味でない場合は、データの掲載を控えている。

(2) 発電所の導入状況と未導入の発電所

関東甲信地方における導入容量は、「間伐材等由来木質発電所」（令和 6（2024）年 6 月現在、移行導入を除く）が 20 件、57,049kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 16 件、351,777 kW である。認定容量は「間伐材等由来木質発電所」が 32 件、73,589 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 43 件 856,597 kW である。

令和 6(2024)年に導入された主な発電所は、合同会社ハルディネロ（埼玉県、1,990 kW）、市原八幡埠頭バイオマス発電合同会社（千葉県、73,589 kW）、

認定され未導入の主な発電所は、神栖バイオマス発電（茨城 9,990kW）、など。

4) 北陸地方

(1) 需給動向

北陸地方における発電所の「間伐材等由来・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが、図 31 である。

発電所の間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格は、令和 6(2024)年度第 3 四半期 19,501 円/絶乾トン（前年同期比▲8%）、一般木質・針葉樹チップ価格は 4,832 円/絶乾トン（前年同期比+16%）であった。全国的に製紙チップが高い地域だったが、令和 4 年からトンあたり 2 万円を切り、間伐材等由来材チップ価格よりも低い価格となっている。他地域と同じく住宅着工の低迷・降雪などの影響により丸太出材量全体が減少している。

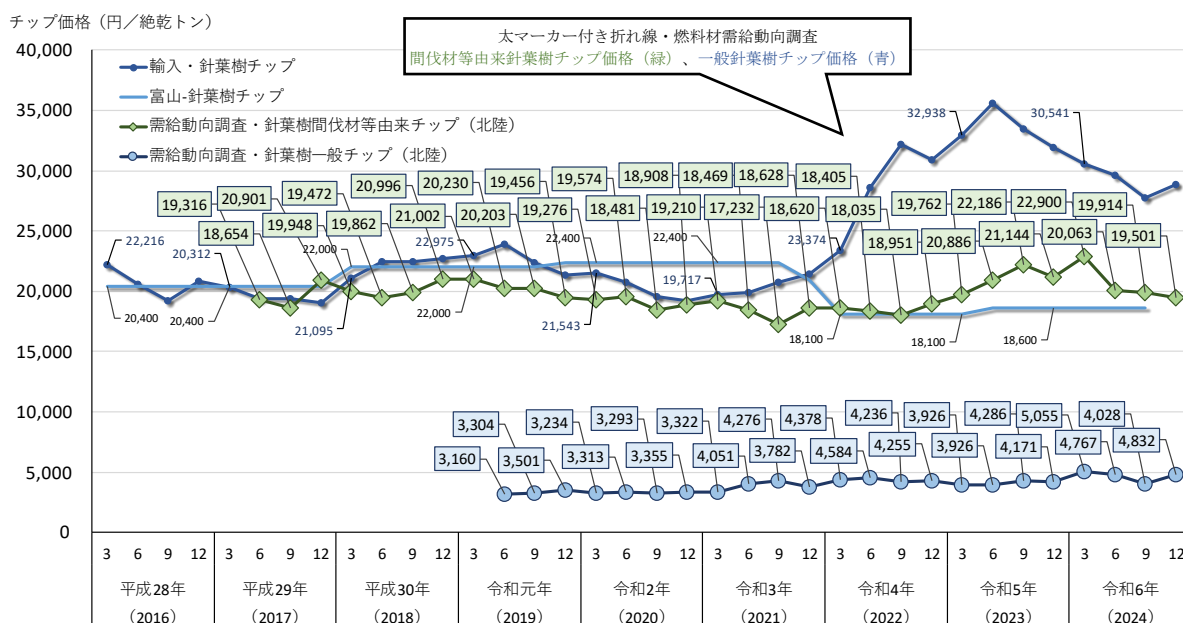


図 31 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（北陸地方）

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意味でない場合は、データの掲載を控えている。

(2) 発電所の導入状況と未導入の発電所

北陸地方における導入容量は、「間伐材等由来木質発電所」（令和 6(2024)年 6 月現在、移行導入を除く）が 9 件、28,484 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 2 件、88,500 kW である。認定容量は「間伐材等由来木質発電所」が 17 件、34,707 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 6 件、192,410 kW である。

令和 6(2024)年に導入された主な発電所（2,000kW 以上）はない。

認定され未導入の主な発電所は、新潟東港バイオマス発電（新潟 50,000kW）、北陸電力（石川 700,000kW）、北陸電力（福井 700,000kW）など。

5) 中部地方

(1) 需給動向

中部地方における発電所の「間伐材等由来木質・針葉樹チップ価格」及び「一般木質・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが、図 32 である。

発電所の間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格は、令和 6 (2024) 年度第 3 四半期 32,458 円/絶乾トン（前年同期比+5%）、一般木質・針葉樹チップ価格は 9,672 円/絶乾トン（前年同期比+15）であった。令和 6 (2024) 年度に規模の大きな発電所の導入はなかったが、令和 5 (2023) 年度に間伐等由来の丸太を使用する発電所（4 発電所）の導入が進み、燃料材需要が増加した。しかし間伐材由来チップ用丸太の供給は限られ、燃料材の集荷には苦労している発電所が多い。価格は北海道と並び間伐等由来のチップが最も高い地方となっている。

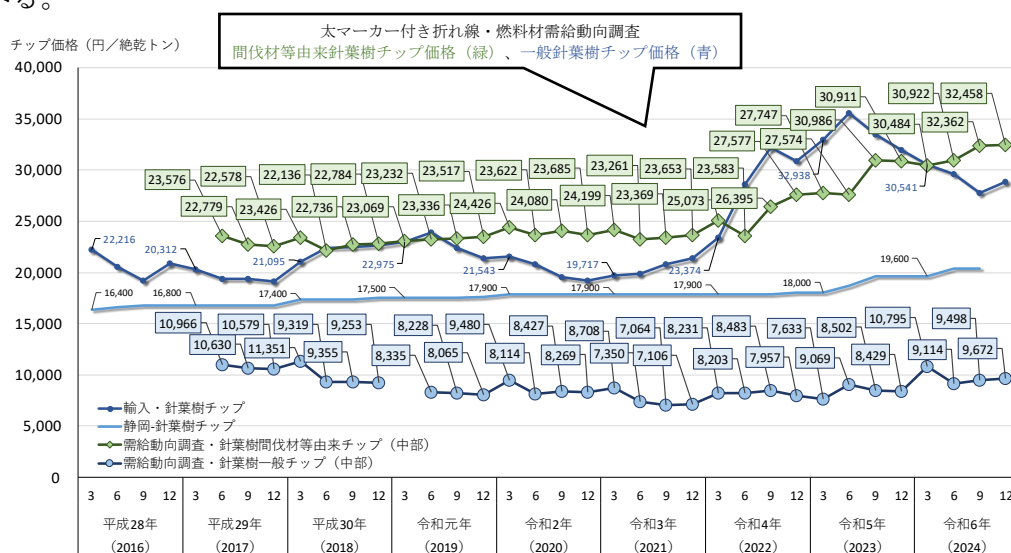


図 32 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（中部地方）

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

(2) 発電所の導入状況と未導入の発電所

中部地方における導入容量は、「間伐材等由来木質発電所」（令和 6 (2024) 年 6 月現在、移行導入を除く）が 12 件、36,093 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 13 件、600,259kW である。認定容量は「間伐材等由来木質発電所」が 56 件、60,050 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 28 件、1,183,859 kW である。

令和 6 (2024) 年に導入された主な発電所（2,000kW 以上）はない。

認定され未導入の主な発電所は、遠州フォレストエナジー（静岡 7,100kW）、御前崎港バイオマスエナジー（静岡 74,950kW）、裾野バイオマス発電（静岡 1,990kW）、田原バイオマス発電所（愛知 50,000kW）、田原バイオマスパワー（愛知 112,000kW）など。

2022 年に導入された鈴川エネルギーセンター（静岡 112,000kW）が事業停止。

6) 近畿地方

(1) 需給動向

近畿地方における発電所の「間伐材等由来木質・針葉樹チップ価格」及び「一般木質・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが図 33 である。

発電所の間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格は、令和 6(2024)年度第 3 四半期 18,714 円/絶乾トン（前年同期比+9%）、一般木質・針葉樹チップ価格は 15,253 円/絶乾トン（前年同期比+15%）であった。製紙、燃料チップの需要は多く、依然として間伐材等由来材をはじめ丸太の供給は慢性的に不足している。令和 6（2024）年に奈良県のバイオマス発電所が稼働を開始し、燃料用材の丸太には不足感が生じている。

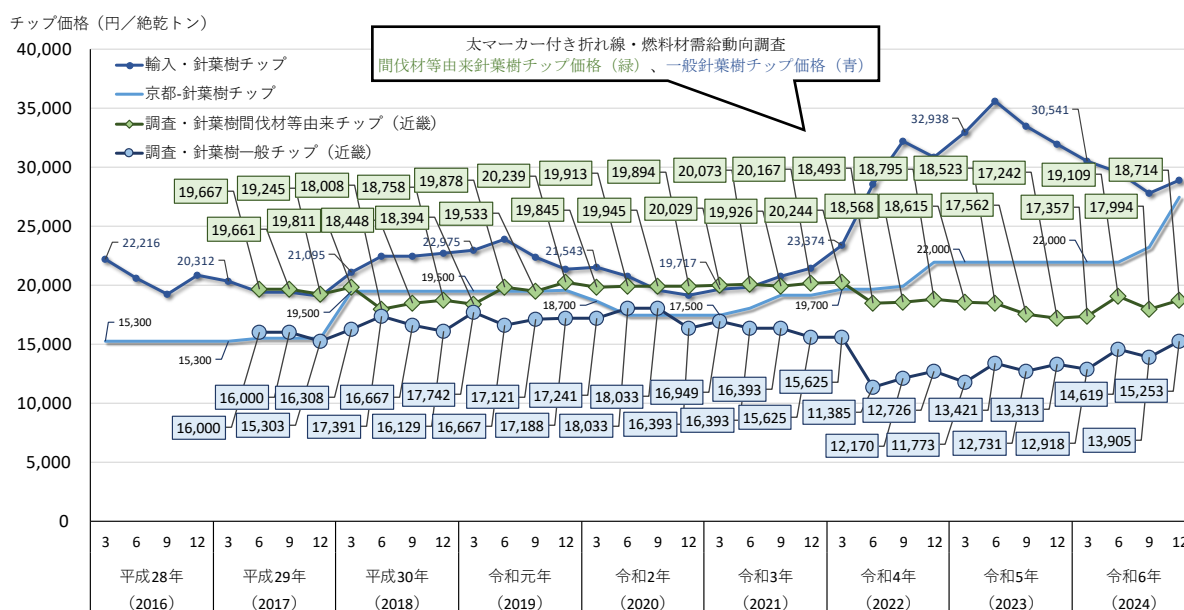


図 33 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（近畿地方）

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

(2) 発電所の導入状況と未導入の発電所

近畿地方における導入容量は、「間伐材等由来木質発電所」（令和 6（2024）年 6 月現在、移行導入を除く）が 7 件、56,394kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 6 件、343,600 kW である。認定容量は「間伐材等由来木質発電所」が 13 件、62,953 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 13 件、534,010 kW である。

令和 5（2023）年に導入された主な発電所は、広畑バイオマス発電株式会社（兵庫 74,900kW）、合同会社木質バイオマス五條発電所（奈良 10,000kW）。

認定され未導入の主な発電所は、丸紅クリーンパワー（京都 50,000kW）、和歌山御坊バイオマス発電（和歌山 50,000kW）など。

2021 年に導入された新宮フォレストエナジーが破産申請。

7) 中国地方

(1) 需給動向

中国地方における発電所の「間伐材等由来木質・針葉樹チップ価格」及び「一般木質・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが図 34 である。

発電所の間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格は、令和 6(2024) 年度第 3 四半期 22,927 円/絶乾トン（前年同期比+20%）、一般木質・針葉樹チップ価格は 18,504 円/絶乾トン（前年同期比+14%）であった。中国地方においても燃料用チップは不足感が強い。燃料不足で年末年始の稼働を停止したり、稼働率を落として操業した発電所もあった。住宅着工の低迷・降雪などの影響による丸太出材量の減少は他の地方と一緒に、丸太の不足感は一層増している。

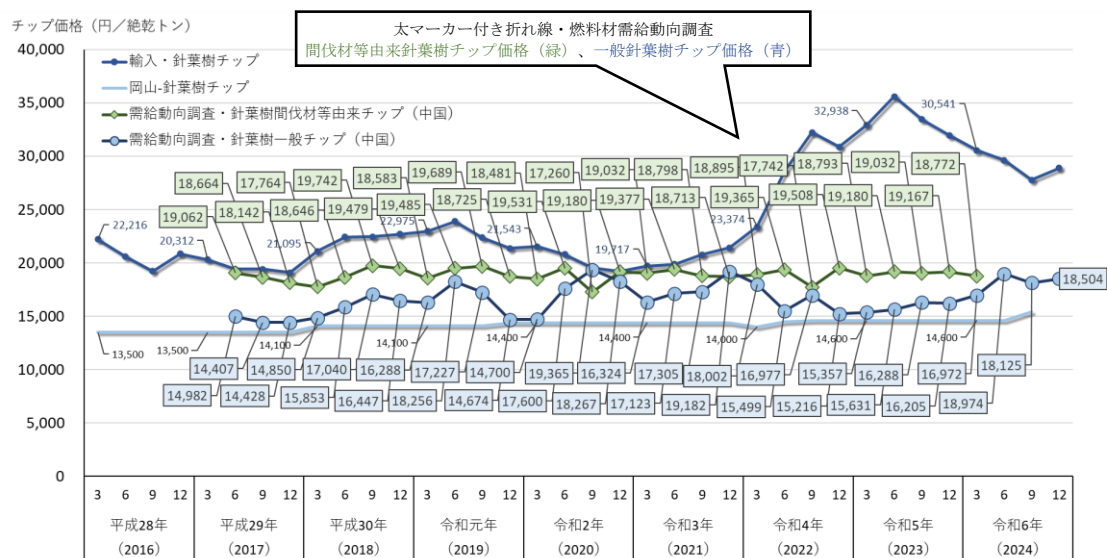


図 34 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（中国地方）

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

(2) 発電所の導入状況と未導入の発電所

中国地方における導入容量は、「間伐材等由来木質発電所」（令和 6（2024）年 6 月現在、移行導入を除く）が 9 件、38,373 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 18 件、731,689 kW である。認定容量は「間伐材等由来木質発電所」が 24 件、59,548 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 22 件 898,054 kW である。

令和 6（2024）年に導入された主な発電所（2,000 kW 以上）はない。

認定され未導入の主な発電所は、出雲バイオマス発電（島根 1,965 kW）、落合バイオマス発電（岡山 7,100 kW）、福山バイオマス発電所（広島 52,700 kW）、長府バイオパワー（山口 74,950 kW）。

8) 四国地方

(1) 需給動向

四国地方における発電所の「間伐材等由来木質・針葉樹チップ価格」及び「一般木質・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが図 35 である。

発電所の間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格は、令和 6(2024)年度第 3 四半期 19,556 円/絶乾トン（前年同期比+4%）、一般木質・針葉樹チップ価格は 11,667 円/絶乾トン（前年同期比▲13%）であった。他地域と同じように住宅建築の低迷による素材生産の減少により、燃料用丸太の出材の減少が続いている。また徳島の製紙メーカーの輸入チップの搬送装置の不具合の復旧が遅れており、国内チップの使用量が拡大しそれがチップ不足の一因になっている。

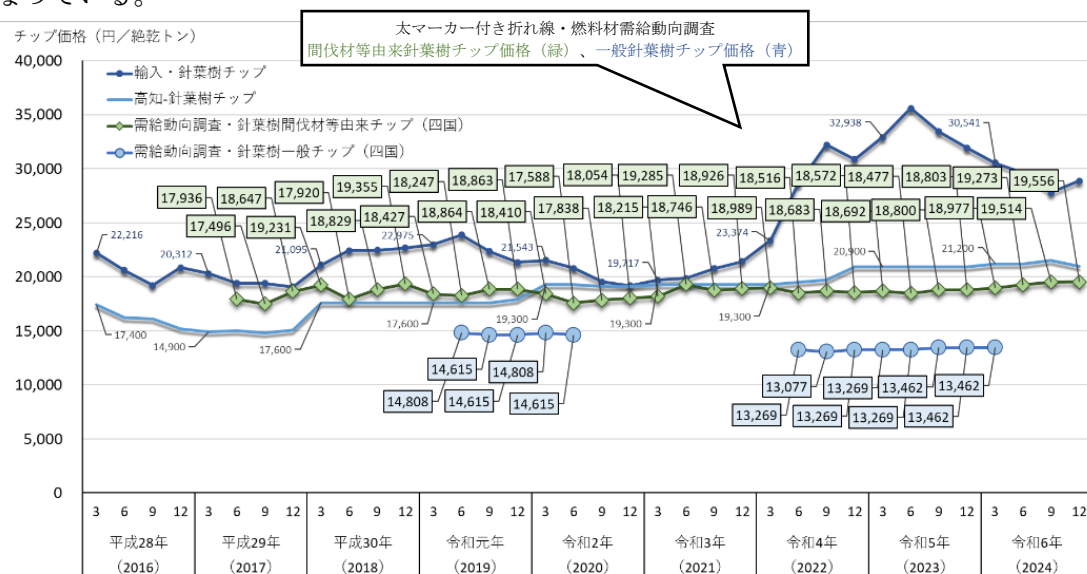


図 35 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（四国地方）

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

(2) 発電所の導入状況と未導入の発電所

四国地方における導入容量は、「間伐材等由来木質発電所」（令和 6（2024）年 6 月現在、移行導入を除く）が 7 件、23,088kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 4 件、191,750kW である。認定容量は「間伐材等由来木質発電所」が 11 件、28,276kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 7 件、326,600kW である。

令和 6（2024）年に導入された主な発電所は、大洲バイオマス発電株式会社（愛媛 50,000kW）。

認定され未導入の主な発電所は、坂出バイオマスパワー（香川 74,950kW）、いちご E C O エナジー（徳島 1,100kW）など。

9) 九州・沖縄地方

(1) 需給動向

九州・沖縄地方における発電所の「間伐材等由来木質・針葉樹チップ価格」及び「一般木質・針葉樹チップ価格」を、既存統計のチップ価格と比較したものが図 36 である。

発電所の間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格は、令和 6(2024)年度第 3 四半期 24,144 円/絶乾トン（前年同期比+6%）、一般木質・針葉樹チップ価格は 11,701 円/絶乾トン（前年同期比+2%）であった。価格は大きくは変化してはいないが、間伐材等由来材は確保しづらい状況が続いている。令和 6(2024)年は、丸太輸出が過去最大となっており、日本一の輸出港である志布志港周辺（九州南部）では輸出用材の集荷が多く、燃料用材の集荷難が続いている。

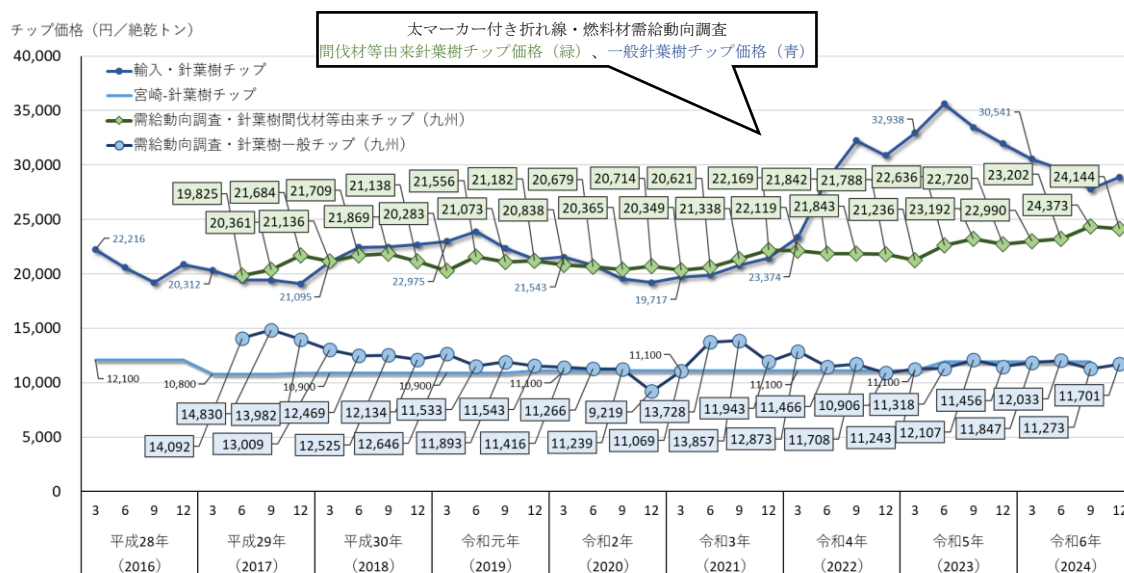


図 36 発電所における針葉樹チップ調達価格の推移（九州地方）

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

(2) 発電所の導入状況と未導入の発電所

九州地方における導入容量は、「間伐材等由来木質発電所」（令和 6(2024)年 6 月現在、移行導入を除く）が 23 件、135,723 kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 19 件、737,870kW である。認定容量は「間伐材等由来木質発電所」が 84 件、154,203kW、「一般木質及び農作物残さ・発電所」が 30 件、1,107,672kW である。

令和 6(2024)年に導入された主な発電所は、くまもと森林発電（熊本 75,000kW）。

認定され未導入の主な発電所は、唐津バイオマスエナジー（49,900kW）、伊万里グリーンパワー（46,000kW）、日向バイオマス発電（宮崎 50,000kW）、吉田産業（3,000kW）などがある。

4.4.4. 燃料チップ価格推移の地方別比較

1) 地方別・間伐材等由来木質針葉樹チップ価格の推移

発電所から回答があった燃料材価格のうち間伐材等由来木質針葉樹チップの価格推移（絶乾トン換算）を地方別に示したのが図 37 である。

令和 6（2024）年第 3 四半期の間伐材等由来木質・針葉樹チップの全国平均価格は、24,553 円／絶乾トン（前年同期比＋11.2%）であった。全国価格を長期的に見ると 2 万円から 2 万 4 千円／絶乾トンへと緩やかに上昇している。

これよりも高い地方は北海道地方 32,996 円／絶乾トン（前年同期比＋22.8%）、中部地方 32,458 円／絶乾トン（前年同期比＋5.0%）であった。北海道地方、中部地方の間伐材等由来チップの高騰が顕著で、中国地方の上昇率も 19.6%と高かった。関東甲信地方が最も低い価格 16,246 円／絶乾トン（前年同期比▲3.5%）であった。

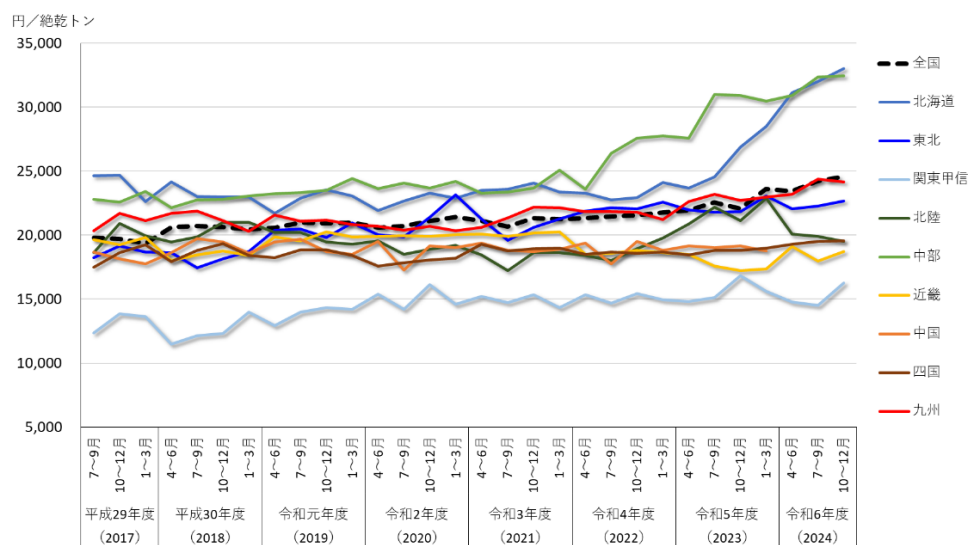


図 37 発電所の地方別・間伐材等由来木質・針葉樹チップ調達価格の推移

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。
特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

2) 地方別・一般木質針葉樹チップ価格の推移

発電所から回答があった燃料材価格のうち一般木質針葉樹チップの価格推移（絶乾換算）を地方別に示したのが図 38 である。令和 6（2024）年度第 3 四半期の一般木質・針葉樹チップの全国平均価格は、12,746 円／絶乾トン（前年同期比+5.7%）であった。全国価格を長期的に見ると横ばいで、前年度から緩やかに上昇している。

一般木質針葉樹チップは取引量が少なく、取引案件毎に価格が決まることが多い。そのため価格変動が激しく、同じ地方の中でも価格差がある場合が多い。こうした価格差、変動は一般木質バイオマスの性質からすれば仕方のないことかも知れない。

なお四国地方、関東地方は一般木質バイオマスの取引量が極めて少なく、調達も一部の発電所に限られることから、表示から除外した。

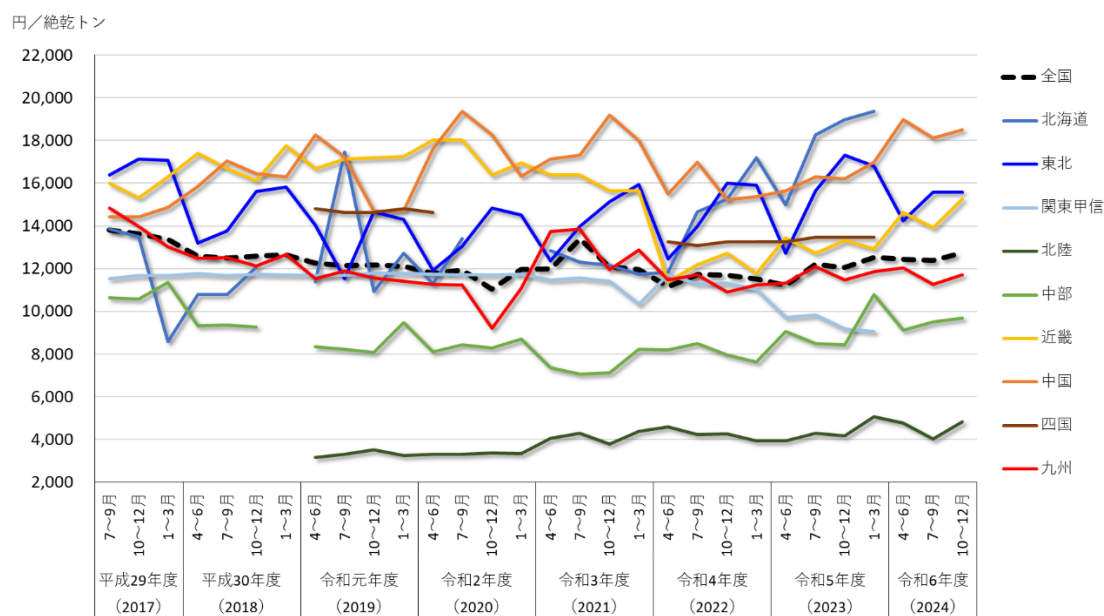


図 38 発電所における地方別・一般木質・針葉樹チップ調達価格の推移

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

4.4.5. 価格変動理由

1) 発電所

発電所に対し、前四半期と比較して価格が変動した場合に理由について聞いたところ、回答があった発電所のうち、針葉樹チップに対しては約半数から変動理由の回答が得られた。この項では、針葉樹チップの間伐材等由来木質バイオマス・一般木質バイオマス区分での価格に絞って変動理由についてまとめた。

まず、間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格変化（表 16）については、チップの「価格が上昇」の発電所が、令和 5（2023）年度で多くなっているが令和 6（2024）年度では若干落ち着いている。資源インフレが続く中で、燃料用チップ丸太の不足、さらに製紙用チップの高騰も継続し、さらに運賃の上昇も続く中で、価格改訂が多くの木質バイオマス発電所で行われたのではないかと推察される。

価格変化の理由で多かったのが、「チップ水分の変化」であった（表 17）。次いで「価格協定の変化」「条件の変化」が続いた。

表 16 間伐材等由来木質・針葉樹チップの価格変化の推移（単位：回答発電所数）

価格の変化	令和 5（2023）年度				令和 6（2024）年度		
	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期	第 4 四 半期	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期
価格が変化なし	5	9	8	7	2	10	9
価格が上昇	24	20	23	31	21	19	26
価格が下落	13	17	16	10	17	21	13

表 17 回答された価格変化の要因（単位：回答発電所数）

回答のあった 価格変化の要因	令和 5（2023）年度				令和 6（2024）年度		
	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期	第 4 四 半期	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期
チップ条件の変化	1	3	2	2	1	1	1
チップ水分の変化	8	9	12	11	12	12	11
価格協定の改定	10	3	7	5	9	6	4
新規工場・発電所が稼働	4	2	0	0	0	0	0
発電所の調達量の変化	2	1	1	1	0	1	1
その他	4	3	2	1	2	1	2

一般木質・針葉樹チップの価格変化では、令和 5（2023）年度第 4 四半期にチップの「価格が上昇」と回答した発電所が多くなっている（表 18）。令和 6（2024）年度は若干落ち着いている。チップの「価格が下落」と回答した発電所も多かったが、地域により状況が違っているようである。一般木質チップは取引が少なく案件によって価格が上下することが多いとのことである。

価格変動要因の回答については、もともと一般木質・針葉樹チップの取引量自体が少ないため回答が少なかった（

表 19）。また、価格変化の理由で多かったのが、「チップ水分の変化」、次いで「価格協定の改定」「チップ条件の変化」であった。

表 18 一般木質・針葉樹チップの価格変化の推移（単位：回答発電所数）

価格の変化	令和 5（2023）年度				令和 6（2024）年度		
	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期	第 4 四 半期	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期
価格が変化なし	4	4	5	6	4	4	5
価格が上昇	16	22	18	23	14	15	19
価格が下落	16	13	16	10	15	17	11

表 19 回答された価格変化の要因（単位：回答発電所数）

回答のあった 価格変化の要因	令和 5（2023）年度				令和 6（2024）年度		
	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期	第 4 四 半期	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期
チップ条件の変化	2	2	3	2	1	1	1
チップ水分の変化	5	8	7	7	8	5	5
価格協定の改定	2	2	2	2	3	2	2
新規工場・発電所が稼働	1	0	0	1	0	0	0
発電所の調達量の変化	2	1	1	1	2	1	1
その他	3	3	2	2	2	4	4

2) 燃料供給会社

燃料供給会社も発電所と同様、前四半期からの価格の変動について理由をたずね、この項では針葉樹丸太の間伐材等由来木質バイオマス・一般木質バイオマス区分での価格変動理由についてまとめた。

間伐材等由来木質・針葉樹丸太については令和 5（2023）年度から価格の上昇した事業者が徐々に増えている。令和 6（2024）年度の第 2 四半期に 7 社、第 3 四半期に 6 社となっており価格の上昇が続いているのが窺える。（表 20）。

価格変動要因の回答については、回答数は少ないが「価格協定の改定」が多かった（表 21）。

表 20 間伐材等由来木質・針葉樹丸太の価格変化の推移（単位：回答チップ会社数）

価格の変化	令和 5（2023）年度				令和 6（2024）年度		
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期
価格が変化なし	5	5	8	5	2	4	3
価格が上昇	5	10	5	4	3	7	6
価格が下落	5	0	2	3	6	3	4

表 21 回答された価格変化の要因（単位：回答チップ会社数）

回答のあった 価格の変動要因	令和 5（2023）年度				令和 6（2024）年度		
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期
丸太条件の変化	0	0	0	0	1	0	0
丸太水分の変化	0	0	0	0	0	0	0
価格協定の改定	2	1	0	0	1	1	1
新規工場・発電所が稼働	0	1	0	0	0	1	0
発電所の調達量の変化	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	1	0	1	0	1

一般木質・針葉樹丸太については、燃料材として扱っている量自体が少なく、間伐材等由来木質・針葉樹丸太に比べて回答が少なかった。価格変化については、変化がないとする事業者が多く、上昇、下落も一定数あるものの同程度であり、結果としては現状維持となった（表 22）。

一般木質・針葉樹丸太については扱っている会社が少なく、価格変動の理由は回答が無い結果となった（表 23 回答された価格変化の要因（単位：回答チップ会社数））。

表 22 一般木質・針葉樹丸太の価格変化の推移（単位：回答チップ会社数）

価格の変化	令和 5（2023）年度				令和 6（2024）年度		
	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期	第 4 四 半期	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期
価格が変化なし	6	6	6	2	2	5	3
価格が上昇	3	3	1	5	2	1	2
価格が下落	0	0	3	0	2	2	3

表 23 回答された価格変化の要因（単位：回答チップ会社数）

回答のあった 価格の変動要因	令和 5（2023）年度				令和 6（2024）年度		
	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期	第 4 四 半期	第 1 四 半期	第 2 四 半期	第 3 四 半期
丸太条件の変化	0	0	0	0	0	0	0
丸太水分の変化	0	0	0	0	0	0	0
価格協定の改定	0	0	0	0	0	0	0
新規工場・発電所が稼働	0	0	0	0	0	0	0
発電所の調達量の変化	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

4.5. 木質バイオマス発電所の指標

4.5.1. 発電量 1kWh 当たり燃料費（円）

発電所からの回答の中で、令和 6（2024）年第 3 半期ごとに燃料材調達単価及び発電出力数まで回答していただいたのは 62 発電所であった。この発電所の単位当たり指標を計算し、散布図、推移、地方別の区分で比較した。

1) 木質バイオマス発電所における 1kWh 当たり燃料費

単位当たり燃料費は、以下の計算式により計算した。

$$\text{1kWh 当たり燃料費} = (\text{絶乾トン燃料使用量} \times \text{燃料費単価}) \div \text{発電量}$$

2) 1kWh 当たりバイオマス燃料費、発電所度数分布

令和 6（2024）年度第 3 四半期に燃料材調達量・調達価格・水分率、及び出力数の回答のあった発電所は 62 発電所であった。その発電所の令和 6（2024）年度第 3 四半期の「1kWh 当たり燃料費」を発電所の燃料区分別に散布図を示したものが図 39 である。

横軸が発電所出力規模、縦軸が 1kWh 当たり燃料費（円）を表している。縦軸が上に表示されるほど燃料費コストが高い発電所を示している。

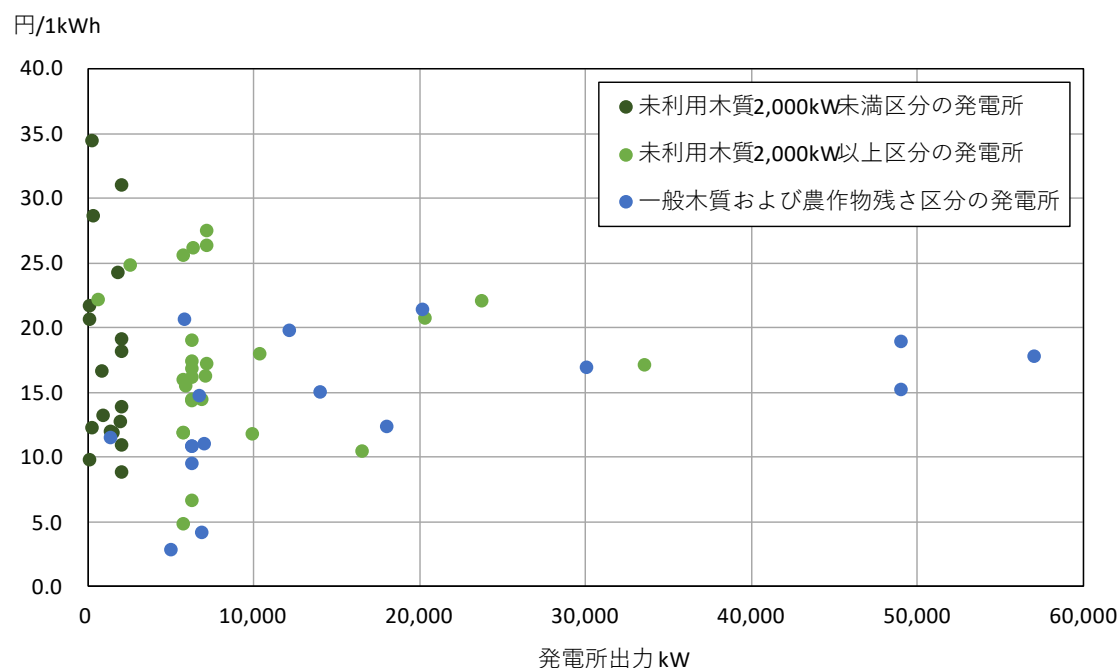


図 39 木質バイオマス発電所の単位当たり燃料価格・散布図

3) 1kWh 当たり燃料価格推移

1kWh 当たり燃料価格を令和 4（2022）年度第 3 四半期、令和 5（2023）年度第 3 四半期、令和 6（2024）年度第 3 四半期の 3 時期を取り上げて比較すると、令和 4（2022）年度から令和 5（2023）年度にかけての上昇がより大きく、今年度の上昇は平均値で+3.1%であった（表 24）。

表 24 木質バイオマス発電所の 1kWh あたり燃料価格推移

項目	令和 4（2022）年 度（3Q） n=59	令和 5（2023）年 度（3Q） n=56	令和 6（2024）年 度（3Q） n=62
平均値（kg/1kWh）	14.80	16.03	16.53
前年同期比	+2.0%	+8.3%	+3.1%
中央値（円/1kWh）	15.07	16.17	16.16
前年同期比	+7.6%	+7.3%	▲0.06%

4) 地方別 1kWh 当たり燃料費と限界利益

地方別に発電所の燃料費・単位価格、及び間伐材等由来木質バイオマスと一般木質バイオマスの単位当たり燃料材価格と、FIT 売電価格との差額（限界利益）を見ると、表 25 のようになる。時期は、令和 6（2024）年度の第 1 四半期から第 3 四半期の平均である。同じ発電所でも、利用する燃料材によって単価は違うため、「間伐材等由来木質」と「一般木質及び農作物残さ」に区別して一覧表にした（括弧内は昨年度の数値）。

これをみると、間伐材等由来木質の単位当たり価格は、近畿地方が最も高く 30.8 円/kWh であった。最も低い価格は関東甲信地方の 14.1 円/kWh、次いで四国地方の 15.5 円/kWh であった。

限界利益については、間伐材等由来木質バイオマスの売電価格は 32 円/kWh、一般木質バイオマスの売電価格は 24 円/kWh と仮定している。もし限界利益がその地域で同じなら、間伐材等由来木質バイオマス、一般木質バイオマスの燃料材価格はそれ程変わらないはずで、もしどちらかの限界利益が大きければ、有利な方の燃料材を積極的に調達するようになると考えられる。

一般木質バイオマスの FIT の買取価格が低いことから一般木質バイオマスの限界利益は、間伐材等由来木質バイオマスと比較して低くなっている地方が多い。これは昨年度までの調査でも同様の傾向であった。発電所の年間発電量は決まっており、より有利で限界利益が高い間伐材等由来材を使いたいはずである。需給動向調査の結果を見ても間伐材等由来材価格は緩やかながらも上昇し、一方の一般木質バイオマスの価格は横ばい傾向である。

表 25 地方別、1kWh 当たり燃料費・限界利益（括弧内は昨年度数値）

地方	間伐材等由来木質		一般木質及び農作物残さ	
	燃料費 (円/kWh)	限界利益 (円/kWh)	燃料費 (円/kWh)	限界利益 (円/kWh)
北海道地方	18.8	13.2	26.9	△2.9
東北地方	17.1	14.9	13.9	10.1
関東甲信地方	14.1	17.9	—	—
北陸地方	21.6	10.4	5.0	19.0
中部地方	23.0	9.0	16.8	7.2
近畿地方	30.8	1.2	—	—
中国地方	—	—	10.0	14.0
四国地方	15.5	16.6	—	—
九州地方	19.4	12.6	13.7	10.3
全国	19.47	14.3	16.85	8.0

※ 地域によっては集計対象数が少ないため、価格が地域を代表する値となっていない可能性がある。
特に地域の有効回答数が少なく、統計上有意でない場合は、データの掲載を控えている。

4.5.2. 発電量 1kWh 当たり燃料（kg）

1) 木質バイオマス発電所における 1kWh 当たり燃料調達量

単位当たり燃料は、以下の計算式により計算した。

$$1\text{kWh 当たり燃料} = \text{絶乾トン燃料調達量} \div \text{発電量}$$

2) 1kWh 当たりの燃料使用量・散布図

令和 6（2024）年度第 3 四半期に燃料材調達量・水分率、及び出力数の回答のあった発電所は 62 発電所であった。その発電所の令和 6（2024）年度第 3 四半期の「1kWh 当たり燃料費」を発電所の燃料区分別に散布図で示したのが、図 40 である。

横軸に発電所出力規模、縦軸が 1kWh 当たり燃料（絶乾 kg）を表しており、縦軸で上に表示されるほど発電量当たりの燃料使用量が多い発電所を示している。

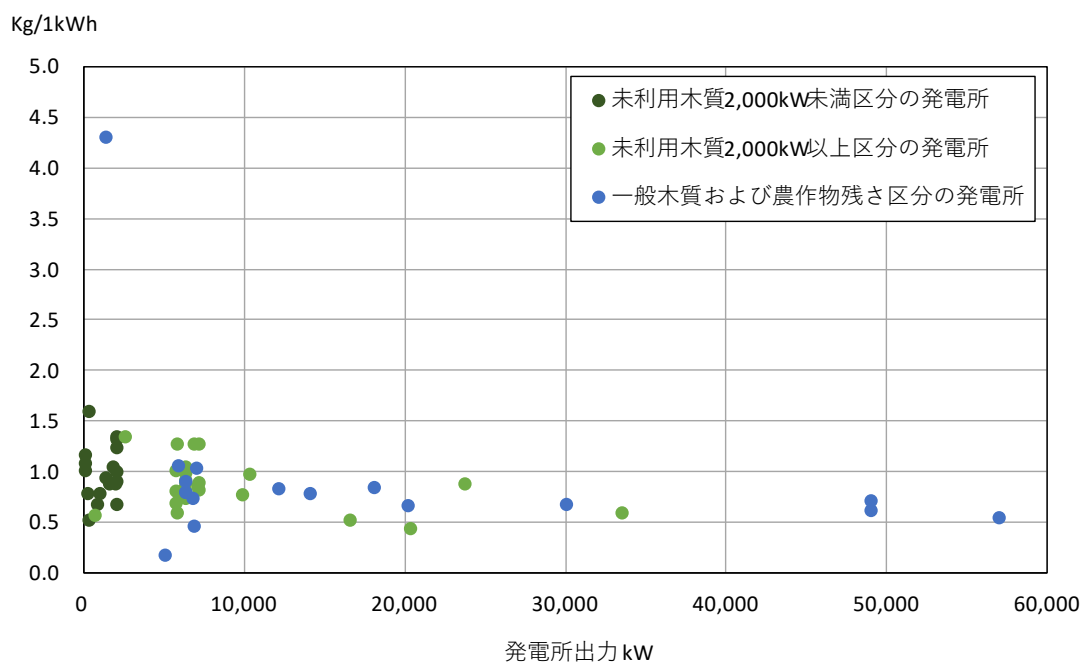


図 40 木質バイオマス発電所の単位たりの燃料使用量・散布図

3) 1kWh 当たり一般木質及び農作物残さ・燃料使用量、発電所度数分布

1kWh 当たり燃料価格を、令和 4（2022）年度第 3 四半期、令和 5（2023）年度第 3 四半期、令和 6（2024）年度第 3 四半期を取り上げて比較すると以下ようになる（表 26）。1kWh 当たり燃料は僅かながら上昇している。

表 26 木質バイオマス発電所の 1kWh 当たり燃料

項目	2022) 4 年度 (3Q) n=59	令和 5 (2023) 年度 (3Q) n=56	令和 6 (2024) 年度 (3Q) n=62
平均値 (kg/1kWh)	0.91	0.92	0.93
前年同期比	—	+1.1%	+1.0%
中央値 (kg/1kWh)	0.80	0.82	0.85
前年同期比	—	+2.5%	+3.7%

4) 地方別、1kWh 当たり燃料調達量

地方別に発電所の燃料・単位使用量を見ると表 27 のようになる。時期は、令和 6 (2024) 年度第 1 四半期から 3 四半期の平均である。同じ発電所でも、利用する燃料材は複数あるため、「間伐材等由来木質」と「一般木質及び農作物残さ」に区別して一覧表にした。

間伐材等由来木質バイオマスの燃料消費量全国平均は 0.80 絶乾 kg/kWh (昨年度 0.80)、一般木質及び農作物残さの全国平均は 0.73 絶乾 kg/kWh (昨年度 0.69) であった。昨年とほぼ同じ結果となった。

地方別に見ると、間伐材等由来木質・針葉樹チップ価格が最も高い北海道地方、中部地方は、間伐材等由来木質バイオマスの単位当たり燃料使用量は 0.62 絶乾 kg/kWh、0.75 絶乾 kg/kWh となっており他の地方と比較して低くなっている。これは燃料材価格が高い地方でも、水分の低減、他の燃料材の調達を工夫するなど、結果として燃料使用量を抑えているのではないかと推測される。

表 27 地方別、1kWh 当たり燃料調達量

地方	間伐材等由来木質 (絶乾 kg/kWh)	一般木質及び農作物残さ (絶乾 kg/kWh)
北海道地方	0.62	0.59
東北地方	0.79	0.79
関東甲信地方	0.99	—
北陸地方	1.32	1.09
中部地方	0.75	0.57
近畿地方	1.02	0.71
中国地方	0.99	0.85
四国地方	0.83	—
九州地方	0.85	0.85
全国	0.80	0.73

5. 燃料材の需給動向に影響する情報の収集

5.1. 統計情報等の情報収集

四半期ごとに実施している燃料材需給動向調査の情報を補完すべく、木質バイオマスに関連する各種統計情報の収集を行った。収集した情報は原データを加工し、グラフ等により可視化して需給動向の調査結果とともに協会ウェブサイトにて公表した。

収集した情報は以下の通りである。

- ・ 経済産業省「FIT 新制度認定情報」
- ・ 経済産業省「FIT 導入状況」
- ・ 農林水産省「木材価格統計」
- ・ 財務省「貿易統計」からチップ、PKS、木質ペレット通関量、通関価格（財務省：月末公表）
- ・ 石油情報センター、重油、軽油、ガソリン、灯油価格（別末公表）
- ・ 農林水産省「木材需給報告書」から素材生産量、需要部門別・樹種別素材生産量
- ・ 農林水産省「特用林産物生産統計」から木質ペレット生産量、その他の燃料生産量
- ・ 農林水産省「木質バイオマスエネルギー利用動向調査」からバイオマス燃料利用量、木質チップ利用量

6. 巻末資料

巻末に当たって、固定価格買取制度（FIT）における認定容量及び導入容量、FIT 認定バイオマス発電所リスト、バイオマス燃料輸入量、木材需給に占める燃料材、バイオマス燃料利用量などの統計資料をとりまとめた。また本調査で使用した調査票や成果報告会資料も掲載する。

6.1. FIT 認定容量及び導入容量（エネ庁「FIT 公表資料」）

図 41 は、資源エネルギー庁公表資料から「間伐材等由来バイオマス発電所の認定容量及び導入容量の推移」を表したものである。間伐材等由来木質バイオマス発電所の令和 6（2024）年 6 月末における認定容量は、772,478 kW（326 件）、導入容量は 547,552 kW（139 件）、未導入の容量は 224,926 kW（187 件）であった。

間伐材等由来木質バイオマス発電所の内訳を見ると「2,000kW 以上のバイオマス発電所」の認定容量は 606,243 kW（67 件）、導入容量は 485,014 kW（52 件）、未導入の容量は 121,229kW（15 件）であった。また「2,000kW 未満のバイオマス発電所」の認定容量は 166,235 kW（259 件）、導入容量は 62,538 kW（87 件）、未導入の容量は 103,697kW（172 件）であった。

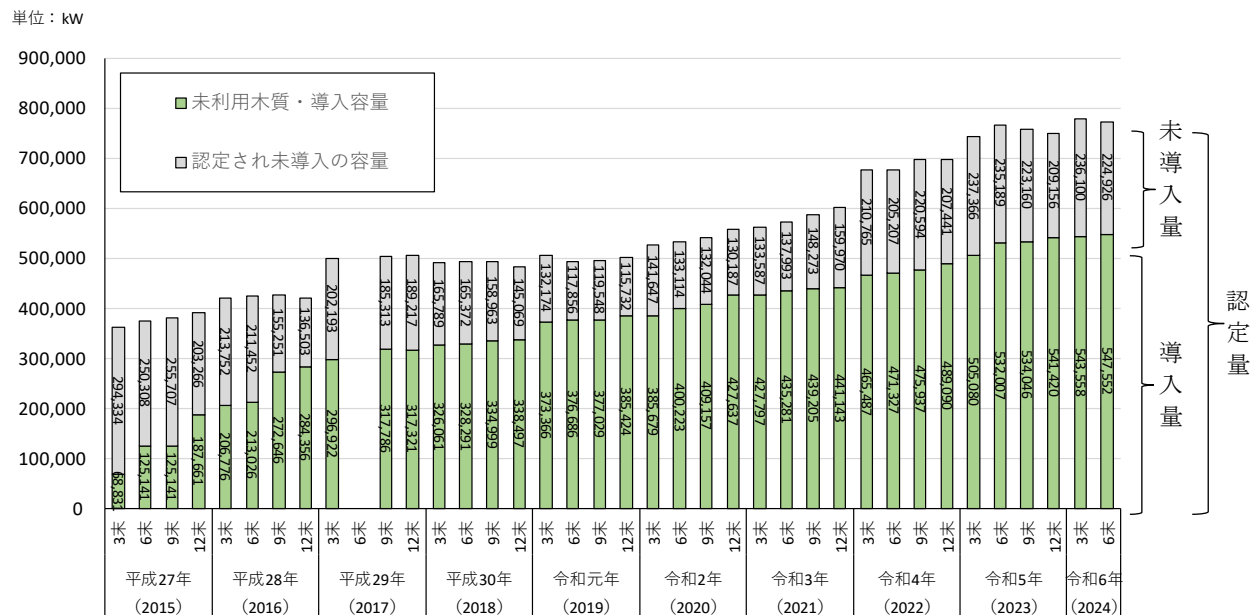


図 41 FIT 認定容量及び導入容量の推移（間伐材等由来木質）

出典：資源エネルギー庁「固定価格買取制度・情報公表用ウェブサイト」より

図 42 は、資源エネルギー庁公表資料により「一般木質及び農作物残さバイオマス発電所の認定容量及び導入容量の推移」を表したものである。一般木質及び農作物残さ区分の令和 6（2024）年 6 月末における認定容量は 6,554,186 kW（180 件）、導入容量は 3,952,121 kW（101 件）、未導入容量は 2,602,065 kW（96 件）であった。

発電所の導入が進むにつれて海外燃料材の使用量は増加することになる。令和 6（2024）年の燃料材輸入量は、木質ペレット・PKS を合わせて 12,456 千トン（前年比＋5.9%）であった。一般木質及び農作物残さ区分の発電所の導入容量は令和 6（2024）年 1 月から 6 月までの半年間で 230,890kW 増加（燃料材換算で約 100 万トン）していること、また、一般木質及び農作物残さバイオマス発電所の認定容量に占める未導入量の割合は依然 40%近く存在しており海外燃料材を使用するバイオマス発電所の導入が進むと考えられることから、燃料材の輸入量は今後とも増加が見込まれる。

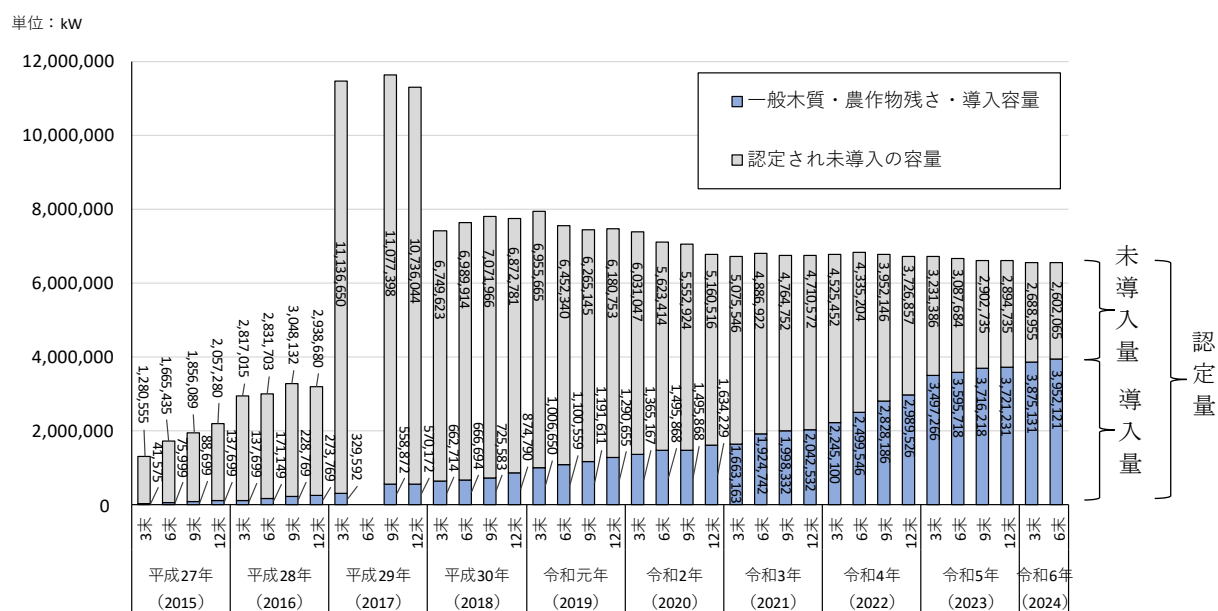


図 42 FIT 認定容量及び導入容量の推移（一般木質及び農作物残さ）

出典：資源エネルギー庁「固定価格買取制度・情報公表用ウェブサイト」より

表 28 は、資源エネルギー庁公表資料から都道府県別の「間伐材等由来木質区分、一般木質及び農作物残さ区分、及び建設廃材区分のバイオマス発電所の認定容量・導入容量」である（令和 6（2024）年 6 月末時点・バイオマス比率考慮後の数値）。移行導入容量に加え、新規認定容量、導入容量を都道府県別に一覧できるようにしている。

表 28 都道府県別・FIT 認定容量、導入容量（2024 年 6 月末時点）

都道府県	新規認定分								移行認定分				導入計	
	導入量 ①				新規認定量 ②				移行導入量 ③					①+③=④
	未利用	一般	建設廃材		未利用	一般	建設廃材		未利用	一般	建設廃材			
北海道	275,513	111,460	164,053	0	511,993	143,290	368,703	0	4,700	0	4,700	0	280,213	
青森県	93,910	6,560	87,350	0	103,700	16,350	87,350	0	0	0	0	0	93,910	
岩手県	107,325	12,900	94,425	0	118,405	23,980	94,425	0	7,474	7,474	0	0	114,799	
宮城県	254,715	1,058	253,657	0	480,144	11,737	468,407	0	0	0	0	0	254,715	
秋田県	29,980	9,480	20,500	0	47,350	16,860	30,490	0	4,740	0	990	3,750	34,720	
山形県	69,024	13,774	55,250	0	147,204	39,054	108,150	0	1,567	1,567	0	0	70,591	
福島県	260,656	17,117	231,439	12,100	365,959	47,882	297,457	20,620	41,088	0	25,416	15,672	301,744	
茨城県	247,631	8,906	214,326	24,400	531,970	12,895	494,676	24,400	64,404	0	21,000	43,404	312,036	
栃木県	20,260	19,995	265	0	31,351	23,986	7,365	0	24,000	0	0	24,000	44,260	
群馬県	7,049	7,049	0	0	75,527	15,159	59,410	958	13,600	0	0	13,600	20,649	
埼玉県	7,966	0	7,966	0	9,956	0	9,956	0	146	146	0	0	8,112	
千葉県	53,095	49	49,900	3,146	203,545	499	199,900	3,146	48,209	0	0	48,209	101,303	
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
神奈川県	57,871	0	57,871	0	57,871	0	57,871	0	2,064	0	0	2,064	59,935	
新潟県	15,190	15,190	0	0	71,408	19,418	51,990	0	0	0	0	0	15,190	
富山県	57,250	5,750	51,500	0	107,250	5,750	101,500	0	990	0	0	990	58,240	
石川県	0	0	0	0	3,914	1,994	1,920	0	0	0	0	0	0	
福井県	44,545	7,545	37,000	0	44,545	7,545	37,000	0	0	0	0	0	44,545	
山梨県	22,250	800	21,450	0	24,240	800	23,440	0	0	0	0	0	22,250	
長野県	20,250	20,250	0	0	24,230	20,250	3,980	0	1,300	1,300	0	0	21,550	
岐阜県	39,842	20,942	18,900	0	40,782	21,882	18,900	0	600	0	0	600	40,442	
静岡県	146,178	612	112,000	33,566	310,498	17,322	259,610	33,566	89,021	0	0	89,021	235,199	
愛知県	450,079	0	400,079	50,000	863,969	1,990	811,979	50,000	697	0	697	0	450,776	
三重県	85,810	14,540	69,280	1,990	114,217	18,857	93,370	1,990	0	0	0	0	85,810	
滋賀県	3,550	0	0	3,550	11,337	900	0	10,437	0	0	0	0	3,550	
京都府	6,800	0	6,800	0	57,700	900	56,800	0	0	0	0	0	6,800	
大阪府	5,750	0	0	5,750	5,750	0	5,750	0	8,420	0	0	8,420	14,170	
兵庫県	348,930	22,130	326,800	0	359,449	26,889	332,560	0	21,608	0	0	21,608	370,538	
奈良県	16,500	6,500	10,000	0	26,480	6,500	10,000	9,980	0	0	0	0	16,500	
和歌山県	27,764	27,764	0	0	162,414	27,764	134,650	0	0	0	0	0	27,764	
鳥取県	101,150	0	101,150	0	166,760	750	137,900	28,110	0	0	0	0	101,150	
島根県	155,670	7,030	148,640	0	159,485	8,880	150,605	0	0	0	0	0	155,670	
岡山県	31,315	14,326	16,989	0	39,565	22,576	16,989	0	1,950	0	1,950	0	33,265	
広島県	189,420	16,950	172,470	0	250,455	25,285	225,170	0	5,000	0	5,000	0	194,420	
山口県	292,508	67	292,441	0	369,448	2,057	367,391	0	196,539	0	153,416	43,123	489,047	
徳島県	156,570	6,820	149,750	0	157,670	7,920	149,750	0	0	0	0	0	156,570	
香川県	0	0	0	0	74,950	0	74,950	0	0	0	0	0	0	
愛媛県	13,978	1,478	12,500	0	77,668	5,268	72,400	0	0	0	0	0	13,978	
高知県	44,290	14,790	29,500	0	44,588	15,088	29,500	0	29,221	16,397	0	12,824	73,511	
福岡県	453,150	5,700	447,450	0	622,686	9,874	612,812	0	0	0	0	0	453,150	
佐賀県	9,850	9,850	0	0	105,750	9,850	95,900	0	0	0	0	0	9,850	
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	7,820	7,820	0	0	7,820	
熊本県	105,910	18,310	87,600	0	106,860	19,260	87,600	0	0	0	0	0	105,910	
大分県	95,745	23,745	72,000	0	147,515	25,725	121,790	0	12,000	0	12,000	0	107,745	
宮崎県	77,410	44,590	32,820	0	140,647	49,077	91,570	0	1,300	0	1,300	0	78,710	
鹿児島県	82,528	33,528	49,000	0	89,417	40,417	49,000	0	0	0	0	0	82,528	
沖縄県	49,000	0	49,000	0	49,000	0	49,000	0	0	0	0	0	49,000	
全国計	4,634,175	547,552	3,952,121	134,502	7,515,620	772,478	6,554,186	188,957	588,457	34,703	214,469	339,285	5,222,632	
北海道	275,513	111,460	164,053	0	511,993	143,290	368,703	0	4,700	0	4,700	0	280,213	
東北	815,611	60,889	742,622	12,100	1,262,763	155,863	1,086,280	20,620	54,869	9,041	26,406	19,422	870,480	
関東甲信	436,371	57,049	351,777	27,546	958,689	73,589	856,597	28,503	153,723	1,446	21,000	131,277	590,094	
北陸	116,984	28,484	88,500	0	227,117	34,707	192,410	0	990	0	0	990	117,974	
中部	721,909	36,093	600,259	85,556	1,329,466	60,050	1,183,859	85,556	90,318	0	697	89,621	812,227	
近畿	409,294	56,394	343,600	9,300	623,130	62,953	534,010	26,167	30,028	0	0	30,028	439,322	
中国	770,062	38,373	731,689	0	985,712	59,548	898,054	28,110	203,489	0	160,366	43,123	973,551	
四国	214,838	23,088	191,750	0	354,876	28,276	326,600	0	29,221	16,397	0	12,824	244,059	
九州	824,593	135,723	688,870	0	1,212,875	154,203	1,058,672	0	21,120	7,820	1,300	12,000	845,713	
沖縄県	49,000	0	49,000	0	49,000	0	49,000	0	0	0	0	0	49,000	

6.2. FIT 認定バイオマス発電所リスト（エネ庁「FIT 公表資料」）

- ※ 出典：資源エネルギー庁「事業計画認定情報 公表用ウェブサイト（2024 年 12 月末時点）」。
- ※ 発電出力は、バイオマス比率考慮前の数値である。
- ※ この発電所リストの事業者名、認定日等は、公表されたデータそのままの名称、数値を記載している。
- ※ リストの中には発電事業を停止したと思われる発電所もあるがそのまま記載している。
- ※ 「稼働状況」は、廃棄等費用の積み立て状況欄が「運転開始前」の発電所である。
- ※ FIP、RPS からの移行分も含む。

◆FIT 認定・間伐材等由来木質 2,000kW 以上区分のバイオマス発電所

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力 (kW)
01.北海道		紋別バイオマス発電株式会社	2014/3/24	2016年9月	50,000
		苫小牧バイオマス発電株式会社	2014/10/10	2017年2月	6,194
		株式会社神戸物産	2015/4/20	2018年8月	6,250
		王子グリーンエナジー江別株式会社	2014/3/31	2015年12月	25,400
		エネサイクル株式会社	2015/5/19	2017年4月	1,200
		合同会社網走バイオマス第 3 発電所	2019/2/13	2023年3月	9,900
		合同会社網走バイオマス第 2 発電所	2019/1/17	2022年10月	9,900
	運転開始前	石狩地域バイオマス発電株式会社	2021/7/6	-	9,950
	運転開始前	株式会社 W I N D - S M I L E	2023/3/28	-	9,900
	運転開始前	名寄バイオマス発電合同会社	2022/3/28	-	9,990
02.青森県		株式会社津軽バイオマスエナジー	2014/3/28	2015年12月	6,560
03.岩手県		日本製鉄株式会社	2013/3/25	2013年11月	149,000
		株式会社花巻バイオマスエナジー	2015/3/27	2017年2月	6,560
		株式会社一戸フォレストパワー	2014/7/2	2016年5月	6,250
	運転開始前	株式会社八幡平ネクストエナジー	2023/3/31	-	7,100
04.宮城県	運転開始前	宮城松島バイオマス発電合同会社	2024/3/27	-	9,990
05.秋田県		株式会社大仙バイオマスエナジー	2016/3/10	2019年2月	7,050
	運転開始前	株式会社県南バイオマス発電	2023/3/31	-	7,100
06.山形県		もがみバイオマス発電株式会社	2016/1/13	2018年12月	6,800
	運転開始前	岩堀建設工業株式会社	2022/3/31	-	7,100
	運転開始前	岩堀建設工業株式会社	2022/3/31	-	7,100
	運転開始前	もがみバイオマス発電 2 株式会社	2023/3/31	-	7,100
07.福島県		株式会社田村バイオマスエナジー	2017/3/10	2021年4月	7,100
		株式会社グリーン発電会津	2012/8/23	2013年11月	5,700
		飯館バイオパートナーズ株式会社	2022/3/18	2024年9月	7,500
	運転開始前	合同会社会津こもれび発電所	2021/6/29	-	7,100
	運転開始前	株式会社エフオン福島	2024/3/27	-	9,999
08.茨城県		カナデピア株式会社	2013/5/24	2015年11月	5,750
09.栃木県		株式会社エフオン壬生	2016/7/19	2019年11月	18,000
10.群馬県		前橋バイオマス発電株式会社	2016/3/11	2018年3月	6,750
15.新潟県		株式会社バイオパワーステーション新潟	2015/3/31	2016年10月	5,750
		S G E T グリーン発電三条合同会社	2015/6/25	2017年9月	6,250
16.富山県		株式会社グリーンエネルギー北陸	2014/3/31	2015年6月	5,750
18.福井県		レンゴー株式会社	2017/3/17	2017年7月	40,530
		株式会社福井グリーンパワー	2014/8/14	2016年3月	7,350
20.長野県		ソヤノウッドパワー株式会社	2013/4/23	2020年10月	14,500
21.岐阜県		合同会社美濃加茂バイオマス発電所	2020/3/23	2023年10月	7,100
		株式会社岐阜バイオマスパワー	2013/9/19	2014年11月	6,560
		株式会社岐阜バイオマスパワー	2018/3/30	2020年8月	6,800

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力(kW)
22.静岡県	運転開始前	株式会社吉八日商	2017/3/9	-	7,100
	運転開始前	遠州フォレストエナジー合同会社	2020/4/21	-	7,100
24.三重県		株式会社中部プラントサービス	2014/3/25	2016年6月	6,750
		三重エネウッド株式会社	2013/3/26	2014年11月	5,800
28.兵庫県		株式会社日本海水	2013/2/13	2015年5月	16,530
		大東建託株式会社	2014/6/17	2016年12月	5,600
29.奈良県		株式会社クリーンエナジー奈良	2014/3/31	2015年12月	6,500
30.和歌山県		株式会社エフオン新宮	2018/2/7	2022年3月	18,000
		D S グリーン発電和歌山合同会社	2018/3/19	2020年6月	7,100
32.島根県		松江バイオマス発電株式会社	2013/5/27	2015年6月	6,550
33.岡山県		真庭バイオマス発電株式会社	2014/1/16	2015年4月	10,296
	運転開始前	合同会社落合バイオマス発電	2023/3/31	-	7,100
34.広島県		太平電業株式会社	2018/3/30	2019年10月	7,100
		中国木材株式会社	2014/3/10	2017年7月	9,850
36.徳島県		倉敷紡績株式会社	2014/3/26	2016年7月	6,340
39.高知県		土佐グリーンパワー株式会社	2013/3/22	2015年3月	6,300
		住友大阪セメント株式会社	2013/3/11	2013年11月	61,500
		株式会社グリーン・エネルギー研究所	2013/4/22	2015年1月	6,500
40.福岡県		九電みらいエナジー株式会社	2017/3/13	2020年6月	5,700
41.佐賀県		リージョナルパワー株式会社	2014/3/31	2016年3月	9,850
43.熊本県		日本製紙株式会社	2014/3/31	2015年6月	6,280
		九州再生エナジー株式会社	2020/1/29	2022年3月	6,250
44.大分県		株式会社エフオン豊後大野	2014/3/31	2016年7月	18,000
		株式会社グリーン発電大分	2013/7/8	2013年11月	5,700
45.宮崎県		株式会社宮崎森林発電所	2014/3/27	2015年4月	5,750
		株式会社グリーンバイオマスファクトリー	2014/3/31	2015年2月	5,750
		王子グリーンエナジー日南株式会社	2014/1/23	2015年3月	25,400
		M T エナジー株式会社	2017/3/22	2023年3月	5,750
46.鹿児島県		霧島木質発電株式会社	2014/3/31	2015年5月	5,750
		中越バルブ工業株式会社	2014/3/20	2015年11月	23,700
FIT認定発電所件数と発電出力計（バイオマス比率考慮前）			69		860,779
FIT認定を受けたが未導入の発電所件数と出力計（バイオマス比率考慮前）			14		113,729
FIT導入件数と発電出力計（バイオマス比率考慮前）			55		747,050

◆FIT 認定・間伐材等由来木質 2,000kW 未満区分のバイオマス発電所

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力(kW)
01.北海道		北斗バイオマス発電合同会社	2017/3/15	2020年12月	1,990
		北の森グリーンエナジー株式会社	2017/2/9	2019年5月	1,997
		北の森グリーンエナジー株式会社	2020/4/24	2021年7月	1,089
		株式会社sonraku	2022/3/22	2023年4月	40
	運転開始前	合同会社安平バイオマスエナジー	2020/3/17	-	1,990

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力 (kW)
02.青森県	運転開始前	曾我バイオマス発電 株式会社	2022/3/24	-	1,990
	運転開始前	株式会社つがるエネルギー	2020/3/5	-	40
	運転開始前	クラウドバンク E I 1 号合同会社	2016/3/31	-	1,940
	運転開始前	クラウドバンク E I 1 号合同会社	2017/3/10	-	1,940
	運転開始前	クラウドバンク E I 1 号合同会社	2017/3/14	-	1,940
	運転開始前	クラウドバンク E I 1 号合同会社	2021/7/15	-	1,940
03.岩手県		紫波グリーンエネルギー株式会社	2021/5/10	2021年10月	45
		紫波グリーンエネルギー株式会社	2021/12/24	2022年2月	45
		奥州市	2013/3/25	2013年11月	25
	運転開始前	株式会社グリーンパワーとおの	2023/3/31	-	1,990
	運転開始前	古里 F I C エネルギー合同会社	2023/3/31	-	1,990
04.宮城県		柴田クリーンエネルギー株式会社	2019/4/11	2019年9月	80
		恵和興業株式会社	2017/2/6	2017年3月	40
		気仙沼地域エネルギー開発株式会社	2014/3/31	2014年5月	800
		株式会社県南エコテック	2018/2/16	2018年9月	40
		株式会社ウェスタ・C H P	2021/11/8	-	49
		株式会社ウェスタ・C H P	2023/3/20	2024年2月	49
	運転開始前	株式会社テクノシステム	2016/12/28	-	590
	運転開始前	株式会社ウェスタ・C H P	2022/3/28	-	49
	運転開始前	株式会社 J C O	2020/3/25	-	50
05.秋田県		株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	2021年6月	40
		株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	2021年6月	40
		株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	2021年6月	40
		株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	2021年6月	40
		株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	2021年6月	40
		株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	2021年6月	40
		株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	2021年6月	40
		株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	2021年6月	40
		フォレストエナジー株式会社	2017/3/10	2017年8月	40
		フォレストエナジー株式会社	2021/6/8	2021年12月	40
		株式会社ニュートラスト	2017/2/23	2017年6月	40
		株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	2023年1月	40
		大館バイオ株式会社	2022/3/28	2023年12月	1,990
	運転開始前	株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	-	40
	運転開始前	株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	-	40
	運転開始前	株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	-	40
	運転開始前	株式会社タクミ電機工業	2019/11/22	-	40
	運転開始前	株式会社エイブル	2022/3/22	-	40
	運転開始前	株式会社エイブル	2022/3/22	-	40
06.山形県		山形バイオマスエネルギー株式会社	2016/4/13	2022年7月	1,960
		株式会社鶴岡バイオマス	2015/1/5	2016年1月	1,995
		N K C ながいグリーンパワー株式会社	2016/7/5	2017年7月	1,990
		株式会社 Z E デザイン	2015/11/11	2017年7月	980
		グリーンパワーテクノ株式会社	2019/2/22	2019年7月	49
		朝日国際株式会社	2013/3/25	2013年11月	1,567
	運転開始前	新電力開発株式会社	2022/3/30	-	1,990
	運転開始前	新電力開発株式会社	2022/3/30	-	1,990

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力(kW)
07.福島県		平田バイオエナジー合同会社	2020/8/7	2022年6月	1,990
		平田バイオエナジー合同会社	2020/8/7	2023年4月	1,990
		株式会社トモ・コーポレーション	2014/3/31	2014年11月	45
		藤田建設工業株式会社	2020/3/5	2020年7月	50
		エクシオグループ株式会社	2022/3/29	2024年8月	1,984
		イフコンピュータジャパン株式会社	2019/3/11	2019年4月	45
		グリーンヒート&パワー合同会社	2023/3/31	2023年6月	49
		株式会社シーズ	2024/1/18	2024年3月	50
		株式会社バイオカネショウ	2022/3/22	2023年4月	49
		合同会社カネショウサガワ	2022/3/28	2023年4月	49
	運転開始前	株式会社福島F Kバイオマスパワー	2021/8/10	-	260
	運転開始前	株式会社トーヨー浪江バイオマス発電所	2019/1/28	-	1,999
08.茨城県		大子リニューアブルエナジー株式会社	2016/3/30	2022年4月	1,166
		東京発電株式会社	2021/10/18	2024年7月	1,990
		株式会社クリハラント	2017/1/31	2018年3月	1,990
	運転開始前	大能バイオマスパワープラント合同会社	2018/5/14	-	1,999
09.栃木県		株式会社 那珂川バイオマス	2014/3/31	2014年10月	1,995
	運転開始前	ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社	2022/3/30	-	1,996
	運転開始前	エネみらい佐野バイオマス合同会社	2017/12/8	-	1,995
10.群馬県		株式会社たむら	2017/3/2	2020年3月	40
		株式会社たむら	2017/3/2	2020年12月	40
		株式会社たむら	2017/3/2	2021年2月	40
		株式会社ウッドビレジ川場	2017/1/13	2017年4月	45
		フォレストエナジー株式会社	2021/5/10	2021年11月	40
		シンエネルギー開発株式会社	2021/5/12	2021年10月	49
		シンエネルギー開発株式会社	2019/12/24	2020年7月	45
	運転開始前	大子町バイオマスエナジー合同会社	2019/11/22	-	1,990
	運転開始前	渋川フォレストエナジー合同会社	2021/5/10	-	1,540
	運転開始前	株式会社読売新聞東京本社	2021/9/24	-	1,990
	運転開始前	株式会社祥和コーポレーション	2022/3/4	-	1,990
	運転開始前	バイオ林産株式会社	2020/5/11	-	520
	運転開始前	株式会社 f a r m l a b	2023/3/30	-	40
	運転開始前	株式会社福島商店	2024/3/18	-	40
11.埼玉県		秩父市	2013/3/25	2013年11月	146
12.千葉県		株式会社クローバーホーム	2023/3/28	2023年7月	49
	運転開始前	有限会社ティー・エヌ・ブラン	2022/3/28	-	450
15.新潟県		株式会社ミナミインターナショナル	2022/3/28	2022年7月	50
		合同会社十日町バイオマス発電所	2020/4/1	2024年5月	1,950
		株式会社ミナミインターナショナル	2019/12/20	2020年9月	50
		株式会社ミナミインターナショナル	2023/3/28	2024年7月	50
		合同会社新発田バイオマス発電所	2017/3/15	2019年11月	1,140
	運転開始前	株式会社ミナミインターナショナル	2022/3/28	-	50
	運転開始前	株式会社ミナミインターナショナル	2023/3/28	-	50
	運転開始前	株式会社ミナミインターナショナル	2023/3/28	-	50
	運転開始前	株式会社ミナミインターナショナル	2023/3/28	-	50
	運転開始前	株式会社エイシン	2022/3/30	-	1,980
	運転開始前	株式会社新潟B I O P A	2022/3/28	-	1,999

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力 (kW)
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/2/26	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/2/26	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/2/26	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/2/26	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/2/26	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/2/28	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/2/29	-	49
	運転開始前	株式会社エネルグループ	2023/3/30	-	49
	運転開始前	株式会社エネルグループ	2024/2/26	-	49
	運転開始前	株式会社エネルグループ	2024/2/26	-	49
25.滋賀県	運転開始前	土山バイオマス発電所合同会社	2022/1/5	-	900
26.京都府	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2020/3/26	-	900
28.兵庫県	運転開始前	日本小型バイオマス朝来合同会社	2017/3/16	-	1,000
	運転開始前	生野銀山バイオマス株式会社	2019/11/27	-	899
	運転開始前	岸本木材株式会社	2022/2/22	-	900
	運転開始前	株式会社奈良森林資源保全公社	2022/3/29	-	1,960
30.和歌山県		有田川バイオマス株式会社	2019/11/7	2022年11月	900
		新宮フォレストエナジー合同会社	2017/3/13	2021年11月	1,764
31.鳥取県	運転開始前	株式会社ネオナイト	2023/3/30	-	750
32.島根県		津和野フォレストエナジー合同会社	2017/2/27	2022年9月	480
	運転開始前	株式会社ネオナイト	2022/1/13	-	440
	運転開始前	隠岐グリーンパワー合同会社	2023/3/10	-	150
33.岡山県		合同会社新見バイオマスエナジー	2017/3/3	2020年5月	1,995
		中央アルミ工業株式会社	2018/1/31	2018年4月	40
		合同会社高梁グリーンエナジー	2022/2/24	2024年4月	1,995
	運転開始前	津山フォレストエナジー合同会社	2020/10/1	-	660
	運転開始前	吉備中央バイオマス合同会社	2022/1/13	-	450
34.広島県	運転開始前	広島ガス株式会社	2024/3/13	-	1,990
	運転開始前	株式会社ネオナイト	2023/11/14	-	750
	運転開始前	ツネイシグリーンエナジー株式会社	2022/3/25	-	800
	運転開始前	ツネイシグリーンエナジー株式会社	2023/3/27	-	790
	運転開始前	庄原フォレストエナジー合同会社	2023/3/30	-	1,996
	運転開始前	合同会社三原バイオマス発電所	2024/3/18	-	1,999
35.山口県		河崎運輸機工株式会社	2018/3/23	2018年9月	74
		山陽小野田グリーンエナジー株式会社	2017/2/15	2024年8月	1,990
36.徳島県		G B バイオマス合同会社	2016/11/14	2018年4月	480
	運転開始前	いちごE C O エナジー株式会社	2024/3/14	-	1,100
38.愛媛県		内子バイオマス発電合同会社	2017/9/25	2019年4月	1,115
		株式会社内子龍王バイオマスエネルギー	2022/2/10	2022年10月	363
	運転開始前	合同会社翔栄第三	2021/3/11	-	1,990
	運転開始前	合同会社藤岡かよこ事務所	2019/5/17	-	1,800
39.高知県		エフビットコミュニケーションズ株式会社	2020/6/29	2022年4月	1,990
	運転開始前	株式会社木こり屋	2022/3/18	-	298
40.福岡県	運転開始前	田川バイオマスエネルギー株式会社	2020/5/27	-	1,999
	運転開始前	合同会社香春町バイオマス発電所	2022/3/30	-	800
	運転開始前	株式会社エネブライム	2019/12/19	-	155
	運転開始前	株式会社エネブライム	2019/12/19	-	155
	運転開始前	株式会社エネブライム	2019/12/19	-	465
	運転開始前	有限会社彩成エナジー	2024/2/21	-	600

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力 (kW)
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/2/27	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/2/27	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/3/18	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/3/18	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/3/18	-	49
	運転開始前	アジアバンクホールディングス株式会社	2024/3/18	-	49
	運転開始前	F K エネルギー株式会社	2021/9/2	-	1,990
	運転開始前	株式会社エネルギーグループ	2024/3/18	-	49
	運転開始前	株式会社エネルギーグループ	2024/3/18	-	49
	運転開始前	株式会社 P M S	2021/3/25	-	49
	運転開始前	株式会社 P M S	2021/3/25	-	49
	運転開始前	株式会社 P M S	2021/3/25	-	49
	運転開始前	株式会社 P M S	2021/3/25	-	49
	運転開始前	株式会社 P M S	2021/3/25	-	49
	運転開始前	株式会社 P M S	2021/3/25	-	49
	運転開始前	株式会社 P M S	2021/3/25	-	49
	運転開始前	株式会社 P M S	2024/2/1	-	49
	運転開始前	株式会社 O T N	2021/3/25	-	49
	運転開始前	株式会社 D F C	2024/3/29	-	1,990
FIT認定発電所件数と発電出力計（バイオマス比率考慮前）			258		164,806
FIT認定を受けたが未導入の発電所件数と出力計（バイオマス比率考慮前）			157		94,067
FIT導入件数と発電出力計（バイオマス比率考慮前）			101		70,739

◆FIT 認定・一般木質及び農作物残さ区分のバイオマス発電所

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力 (kW)
01.北海道		勇払エネルギーセンター合同会社	2017/9/22	2023年2月	74,950
		石狩バイオエナジー合同会社	2015/12/4	2023年3月	51,500
		合同会社WS網走バイオマス発電所1号	2017/2/27	2019年2月	1,995
		株式会社釧路火力発電所	2017/3/15	2020年12月	112,000
		津別単板協同組合	2013/3/25	2013年11月	4,700
		E N E O S バイオマスパワー室蘭合同会社	2024/8/1	2020年4月	74,900
	運転開始前	苫東バイオマス発電合同会社	2017/3/15	-	50,000
	運転開始前	小樽第2バイオマス発電所合同会社	2022/3/22	-	9,900
	運転開始前	小樽第1バイオマス発電所合同会社	2022/3/22	-	9,900
	運転開始前	合同会社Blue Power 白老バイオマス発電所	2017/3/15	-	50,000
	運転開始前	岩内BM発電所合同会社	2022/1/19	-	9,900
02.青森県		八戸バイオマス発電株式会社	2013/8/21	2018年1月	12,400
		エム・ピー・エム・王子エコエネルギー株式会社	2016/3/10	2019年5月	74,950
03.岩手県		株式会社ウツティかわい	2023/1/1	2014年4月	5,800
		大船渡発電株式会社	2016/7/29	2020年1月	75,000
		株式会社野田バイオパワーJ P	2015/3/3	2016年7月	14,000
04.宮城県		日本製紙石巻エネルギーセンター株式会社	2015/6/24	2018年3月	149,000
		合同会社石巻ひばり野バイオマスエナジー	2024/1/1	2023年9月	74,950
		N e b i o S U P E R 電力合同会社	2017/2/16	2020年11月	41,100
		合同会社社の都バイオマスエナジー	2017/9/22	2024年1月	74,950
	運転開始前	仙台港バイオマスパワー合同会社	2017/3/13	-	112,000
	運転開始前	合同会社G-B i o 石巻須江	2017/2/22	-	102,750

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力(kW)
05.秋田県		菱秋木材株式会社	2013/2/26	2013年11月	990
		ユナイテッドリニューアブルエナジー株式会社	2023/9/1	2016年5月	20,500
	運転開始前	リージョナルパワー株式会社	2024/3/26	-	9,990
06.山形県		D S グリーン発電米沢合同会社	2015/9/17	2018年1月	6,250
		サミット酒田パワー株式会社	2014/3/18	2018年7月	50,000
	運転開始前	鳥海南バイオマスパワー株式会社	2017/2/22	-	52,900
07.福島県		相馬エネルギーパーク合同会社	2015/3/31	2018年2月	112,000
		エア・ウォーター小名浜バイオマス電力株式会社	2017/3/13	2021年4月	75,000
		エイブルエナジー合同会社	2017/2/6	2022年4月	112,000
	運転開始前	株式会社ニューエナジー幹	2017/3/9	-	66,018
08.茨城県		大林神栖バイオマス発電株式会社	2017/1/27	2022年2月	51,500
		かみすパワー株式会社	2015/1/7	2018年10月	112,000
		神之池バイオエネルギー株式会社	2013/2/22	2013年11月	21,000
		神栖パワープラント合同会社	2014/1/24	2017年3月	38,850
		神栖バイオマス発電所合同会社	2017/3/9	2023年10月	50,000
		株式会社つくばグリーンパワープラント	2015/3/27	2017年8月	2,000
		株式会社エナリスパワー	2014/9/12	2016年9月	23,960
		株式会社エナリス	2013/5/20	2014年12月	15,000
	運転開始前	富士エネルギー合同会社	2017/3/9	-	51,450
	運転開始前	神栖バイオマス発電開発合同会社	2015/10/13	-	9,990
	運転開始前	合同会社南浜バイオマス発電所	2017/3/9	-	29,400
	運転開始前	合同会社南浜バイオマス発電所	2017/3/9	-	29,400
	運転開始前	合同会社南浜バイオマス発電所	2017/3/9	-	29,400
	運転開始前	合同会社グリーンエナジー神栖	2014/11/28	-	9,990
	運転開始前	合同会社エコテック参	2018/3/30	-	19,560
	運転開始前	株式会社バイオパワー B	2017/3/9	-	51,450
	運転開始前	リージョナルパワー株式会社	2022/3/30	-	9,990
	運転開始前	マーコグリーンパワー株式会社	2019/3/27	-	450
	運転開始前	フォームテックスインターナショナル株式会社	2016/2/25	-	29,280
	運転開始前	S G E T 笠間バイオマス合同会社	2017/3/9	-	9,990
09.栃木県		二宮木材株式会社	2013/3/26	2013年11月	265
	運転開始前	株式会社グリーン発電佐野	2023/3/30	-	7,100
10.群馬県	運転開始前	翼電気株式会社	2022/3/30	-	1,990
	運転開始前	有限会社ジェイライン	2022/3/28	-	1,990
	運転開始前	富士エネルギー合同会社	2017/3/9	-	51,450
	運転開始前	株式会社キヨミズ	2022/3/28	-	1,990
	運転開始前	プロスペック A Z 株式会社	2022/3/30	-	1,990
11.埼玉県		A S & C O M P A N Y 合同会社	2018/2/13	2018年6月	1,990
		A S & C O M P A N Y 合同会社	2018/3/22	2018年11月	1,996
		株式会社ラディッシュ・ソリューション	2017/10/12	2018年4月	1,990
		合同会社ハルディネロ	2019/12/25	2024年4月	1,990
	運転開始前	A S & C O M P A N Y 合同会社	2018/3/22	-	1,990
12.千葉県		市原バイオマス発電株式会社	2014/12/9	2020年12月	49,900
		市原八幡埠頭バイオマス発電合同会社	2017/3/15	2024年9月	75,000
	運転開始前	袖ヶ浦バイオマス発電株式会社	2017/2/16	-	75,000
14.神奈川県		株式会社京浜バイオマスパワー	2014/3/26	2015年11月	49,000
		株式会社むげん	2018/3/22	2021年4月	1,990
		株式会社タケエイグリーンリサイクル	2017/3/17	2019年11月	6,950

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力(kW)
15.新潟県	運転開始前	新潟東港バイオマス発電合同会社	2017/3/17	-	50,000
	運転開始前	プロスペック A Z 株式会社	2024/3/22	-	1,990
16.富山県		伏木万葉埠頭バイオマス発電合同会社	2017/3/13	2022年7月	51,500
	運転開始前	ブルー・バイオマスフューエル射水発電所合同会社	2017/3/7	-	50,000
17.石川県	運転開始前	北陸電力株式会社	2017/9/29	-	700,000
	運転開始前	富士通商株式会社	2017/3/14	-	1,920
18.福井県		敦賀グリーンパワー株式会社	2014/3/27	2017年7月	37,000
	運転開始前	北陸電力株式会社	2017/9/29	-	700,000
19.山梨県		大月バイオマス発電株式会社	2015/7/15	2018年12月	14,500
		D S グリーン発電甲斐合同会社	2020/3/10	2023年11月	6,950
	運転開始前	都留バイオマス発電合同会社	2022/3/30	-	1,990
20.長野県	運転開始前	プロスペック A Z 株式会社	2023/10/31	-	1,990
	運転開始前	合同会社ハルディネロ	2021/7/5	-	1,990
21.岐阜県		ぎふ西濃グリーンパワー合同会社	2020/5/13	2023年4月	7,500
		S G E T 土岐バイオマス合同会社	2019/4/18	2023年1月	7,100
		川辺バイオマス発電株式会社	2023/1/1	2013年11月	4,300
22.静岡県		鈴川エネルギーセンター株式会社	2017/9/29	2022年7月	112,000
	運転開始前	富士通商株式会社	2017/3/9	-	14,700
	運転開始前	合同会社御前崎港バイオマスエナジー	2017/3/9	-	74,950
	運転開始前	合同会社 B l u e P o w e r 浜松バイオマス発電所	2017/1/18	-	50,000
	運転開始前	株式会社ラディッシュ・ソリューション	2017/11/28	-	1,990
	運転開始前	株式会社ラディッシュ・ソリューション	2017/11/28	-	1,990
	運転開始前	プロスペック A Z 株式会社	2021/7/5	-	1,990
	運転開始前	裾野バイオマス発電合同会社	2022/3/30	-	1,990
23.愛知県		中山名古屋共同発電株式会社	2014/3/25	2015年6月	149,000
		中山名古屋共同発電株式会社	2014/3/25	2017年9月	110,000
		株式会社 J E R A	2017/3/7	2022年8月	1,070,000
		愛知蒲郡バイオマス発電合同会社	2017/3/13	2023年8月	50,000
		サーラ e パワー株式会社	2016/1/5	2019年7月	22,100
		サミット半田パワー株式会社	2013/5/13	2017年6月	75,000
	運転開始前	田原バイオマス発電所合同会社	2017/3/17	-	50,000
	運転開始前	田原バイオマスパワー合同会社	2017/3/14	-	112,000
	運転開始前	田原グリーンバイオマス合同会社	2016/8/30	-	50,000
	運転開始前	合同会社 B l u e P o w e r 半田バイオマス発電所	2016/8/30	-	50,000
	運転開始前	愛知田原バイオマス発電合同会社	2017/9/29	-	74,950
	運転開始前	バイオマスエナジー田原白浜合同会社	2017/9/29	-	74,950
24.三重県		中部電力株式会社	2017/3/13	2020年5月	49,000
		株式会社グリーンエナジー津	2022/12/10	2016年7月	20,100
		トライジェンパワー 1 合同会社	2017/3/13	2018年1月	180
	運転開始前	ナイルジャパン・エネルギー発電事業 3 号合同会社	2017/2/17	-	22,100
	運転開始前	合同会社ハルディネロ	2021/7/12	-	1,990
26.京都府		林ベニヤ産業株式会社	2017/2/16	2020年5月	6,800
	運転開始前	丸紅クリーンパワー株式会社	2018/3/29	-	50,000
28.兵庫県		相生バイオエナジー株式会社	2017/9/29	2023年3月	200,000
		広畑バイオマス発電株式会社	2017/3/14	2024年3月	74,900
		株式会社日本海水	2017/3/17	2021年1月	30,000
		パルテックエナジー株式会社	2015/1/28	2017年12月	22,100
	運転開始前	合同会社神戸バイオマス発電	2017/2/21	-	1,920

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力(kW)
29.奈良県		合同会社木質バイオマス五條発電所	2018/3/28	2024年3月	10,000
30.和歌山県	運転開始前	和歌山御坊バイオマス発電合同会社	2017/3/24	-	50,000
	運転開始前	合同会社Bio Power 和歌山御坊	2018/3/29	-	9,850
	運転開始前	Engie Asia-Pacific Co., L	2017/3/13	-	74,800
31.鳥取県		米子バイオマス発電合同会社	2017/3/6	2022年4月	54,500
		三洋製紙株式会社	2015/1/27	2017年1月	16,700
		日新バイオマス発電株式会社	2013/12/20	2015年2月	5,700
		合同会社境港エネルギーパワー	2017/1/13	2022年10月	24,300
	運転開始前	S P M E 合同会社	2017/3/3	-	36,750
32.島根県		中国電力株式会社	2017/9/25	2022年11月	1,000,000
		合同会社しまね森林発電	2013/5/27	2015年7月	12,700
	運転開始前	株式会社出雲バイオマス発電	2022/3/30	-	1,965
33.岡山県		銘建工業株式会社	2013/3/25	2013年11月	1,950
		銘建工業株式会社	2016/5/12	2021年8月	4,990
		株式会社C F P	2016/2/18	2018年9月	1,999
		株式会社サラ	2016/3/7	2019年4月	10,000
34.広島県		電源開発株式会社	2017/9/25	2023年5月	600,000
		中国木材株式会社	2012/12/7	2013年11月	5,000
		株式会社ウッドワン	2013/4/25	2015年3月	6,089
		海田バイオマスパワー株式会社	2017/2/28	2021年5月	112,000
		中国木材株式会社	2019/3/13	2023年2月	9,990
	運転開始前	福山バイオマス発電所合同会社	2017/3/16	-	52,700
35.山口県		中国電力株式会社	2017/9/25	2020年8月	500,000
		中国電力株式会社	2017/9/25	2020年8月	500,000
		周南パワー株式会社	2017/3/16	2022年6月	300,000
		株式会社ミツウロコ岩国発電所	2022/8/1	2013年11月	10,500
		エネルギー・パワー山口株式会社	2017/2/28	2019年7月	112,000
		出光興産株式会社	2017/3/10	2023年2月	50,000
		株式会社トクヤマ	2013/3/6	2013年11月	78,000
		下関バイオマスエナジー合同会社	2016/2/29	2022年2月	74,980
	運転開始前	長府バイオパワー合同会社	2018/3/27	-	74,950
36.徳島県		徳島津田バイオマス発電所合同会社	2016/3/3	2023年2月	74,800
		王子グリーンエナジー徳島株式会社	2017/3/17	2023年4月	74,950
37.香川県	運転開始前	坂出バイオマスパワー合同会社	2017/3/17	-	74,950
38.愛媛県		合同会社えひめ森林発電	2014/3/26	2018年1月	12,500
		大洲バイオマス発電株式会社	2015/3/25	2024年8月	50,000
	運転開始前	丸住製紙株式会社	2022/3/22	-	9,900
39.高知県		イーレックスニューエナジー株式会社	2023/2/1	2013年11月	29,500
40.福岡県		響灘エネルギーパーク合同会社	2015/3/31	2018年12月	112,000
		苅田バイオマスエナジー株式会社	2017/3/22	2021年5月	74,950
		株式会社響灘火力発電所	2015/4/27	2019年2月	112,000
		株式会社シグマパワー有明	2015/3/23	2017年4月	50,000
		株式会社シグマパワー有明	2017/1/18	2021年12月	22,100
		株式会社シグマパワー有明	2017/3/3	2021年10月	22,100
		豊前ニューエナジー合同会社	2015/12/24	2019年12月	74,950
		株式会社日本海水T T S 苅田パワー	2017/3/22	2023年8月	50,000
		バイオパワー 苅田合同会社	2017/3/10	2022年2月	74,950

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力 (kW)
	運転開始前	新門司バイオマス発電所 1 合同会社	2017/9/26	-	100,000
	運転開始前	N E メンテナンス株式会社	2017/3/13	-	63,372
	運転開始前	株式会社レクスポート	2024/3/29	-	1,990
41.佐賀県	運転開始前	合同会社唐津バイオマスエナジー	2017/9/26	-	49,900
	運転開始前	株式会社伊万里グリーンパワー	2017/3/9	-	46,000
43.熊本県		合同会社くまもと森林発電	2017/9/27	2024年6月	75,000
		株式会社有明第二発電所	2017/2/27	2018年7月	6,300
		株式会社有明グリーンエネルギー	2015/4/27	2016年6月	6,300
44.大分県		大分バイオマスエナジー合同会社	2017/3/16	2021年7月	22,000
		イーレックスニューエナジー佐伯株式会社	2014/3/7	2016年10月	50,000
	運転開始前	B i o m a s s P o w e r T h r e e 合同会社	2018/3/27	-	19,900
	運転開始前	B i o m a s s P o w e r F o u r 合同会社	2018/3/27	-	19,900
	運転開始前	リニューアブル・ジャパン株式会社	2023/3/30	-	9,990
45.宮崎県		リージョナルパワー株式会社	2014/3/13	2015年4月	18,000
		リージョナルパワー株式会社	2017/2/16	2023年6月	14,500
		ウッドエナジー協同組合	2013/3/6	2013年11月	1,300
		ウッドエナジー協同組合	2014/3/31	2014年5月	320
	運転開始前	日向バイオマス発電株式会社	2017/3/10	-	50,000
	運転開始前	株式会社川南バイオマス発電所	2016/2/10	-	5,750
	運転開始前	吉田産業株式会社	2023/3/29	-	3,000
46.鹿児島県		七ツ島バイオマスパワー 合同会社	2015/3/31	2019年1月	49,000
47.沖縄県		沖縄うるまニューエナジー株式会社	2017/3/16	2021年8月	49,000
FIT認定発電所件数と発電出力計（バイオマス比率考慮前）			187		12,270,539
FIT認定を受けたが未導入の発電所件数と出力計（バイオマス比率考慮前）			76		3,798,275
FIT導入件数と発電出力計（バイオマス比率考慮前）			111		8,472,264

◆FIT 認定・建設資材廃棄物区分のバイオマス発電所

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力 (kW)
05.秋田県		能代森林資源利用協同組合	2013/2/27	2013年11月	3,000
		日本製紙株式会社秋田工場	2013/3/25	2013年11月	15,000
07.福島県		日本製紙株式会社	2013/1/10	2013年11月	16,000
		株式会社エフオン白河	2023/1/1	2013年11月	12,100
	運転開始前	株式会社ログ	2020/5/13	-	14,200
08.茨城県		北越コーポレーション株式会社	2019/3/12	2019年4月	42,900
		株式会社バイオパワー勝田	2018/4/1	2019年1月	4,990
		E N E O S リニューアブル・エナジー株式会社	2024/10/1	2019年5月	24,400
09.栃木県		住友大阪セメント株式会社	2013/3/11	2013年11月	25,000
10.群馬県		株式会社吾妻バイオパワー	2013/3/25	2013年11月	13,600
	運転開始前	株式会社ログ	2022/3/9	-	1,990
12.千葉県		市原グリーン電力株式会社	2013/2/25	2013年11月	49,900
		株式会社市原ニューエナジー	2023/2/1	2013年11月	1,950
		株式会社フジコー	2022/11/1	2013年11月	1,800
14.神奈川県		株式会社クレハ環境	2012/12/27	2013年11月	4,800
16.富山県		石原谷発電株式会社	2013/2/27	2013年11月	990
21.岐阜県		東濃ひのき製品流通協同組合	2013/3/21	2013年11月	600

都道府県	稼働状況	発電事業者名	新規認定日	運転開始報告年月	発電出力 (kW)
22.静岡県		日本製紙株式会社	2013/3/25	2013年11月	151,300
		日本製紙株式会社	2013/3/25	2013年11月	10,300
		王子マテリア株式会社	2013/12/26	2015年2月	80,000
		日本製紙株式会社	2013/2/26	2013年11月	14,500
		日本製紙株式会社	2013/2/26	2013年11月	50,000
23.愛知県		C E P O 半田バイオマス発電株式会社	2023/6/1	2019年10月	50,000
24.三重県		バイオマスパワーテクノロジー株式会社	2016/9/2	2018年1月	1,990
25.滋賀県		いぶきグリーンエナジー株式会社	2013/6/12	2015年1月	3,550
	運転開始前	いぶきバイオマス発電合同会社	2021/8/25	-	7,100
27.大阪府		日本ノボパン工業株式会社	2013/2/27	2013年11月	6,500
		株式会社B P S 大東	2014/3/31	2015年11月	5,750
		D I N S 関西株式会社	2012/12/26	2013年11月	1,950
28.兵庫県		兵庫バルブ工業株式会社	2013/2/8	2013年11月	18,900
29.奈良県	運転開始前	株式会社B P S いこま	2022/3/30	-	9,980
31.鳥取県	運転開始前	境港昭和町バイオマス発電合同会社	2017/3/3	-	28,110
35.山口県		U B E 三菱セメント株式会社	2013/3/21	2013年11月	57,150
		U B E 三菱セメント株式会社	2013/3/6	2013年11月	216,000
		日本製紙株式会社	2013/3/25	2013年11月	35,000
39.高知県		住友大阪セメント株式会社	2013/3/11	2013年11月	61,000
44.大分県		株式会社エフオン日田	2013/3/6	2013年11月	12,000
FIT認定発電所件数と発電出力計（バイオマス比率考慮前）			37		1,054,300
FIT認定を受けたが未導入の発電所件数と出力計（バイオマス比率考慮前）			5		61,380
FIT導入件数と発電出力計（バイオマス比率考慮前）			32		992,920

6.3. 燃料材輸入量（財務省「貿易統計」）

2024 年の木質ペレットの輸入通関量は 6,381 千トンで、対前年比 9.8%と増加したが、量的には若干頭打ちとなっている。前年比でベトナム・マレーシアは増加、カナダ・アメリカは減少に転じている（図 43、表 29）。

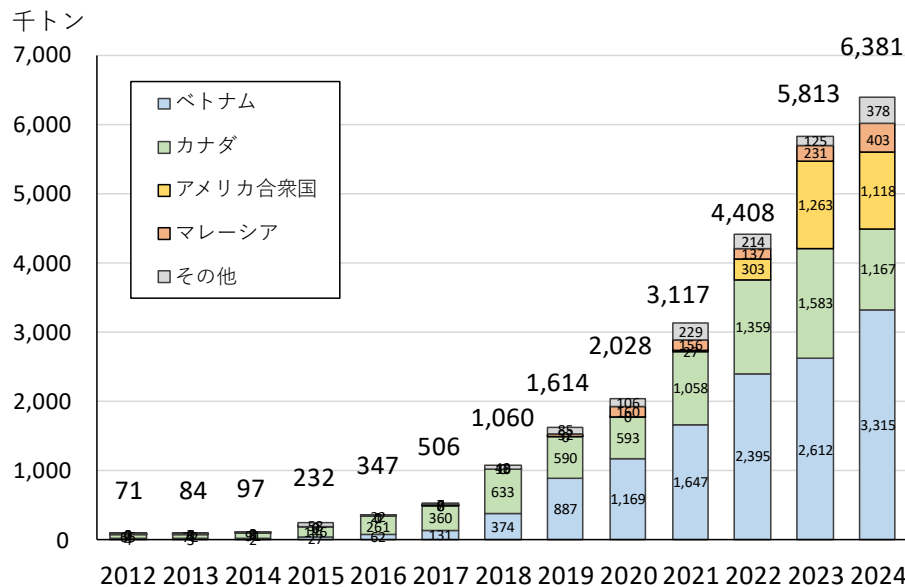


図 43 日本における木質ペレット輸入量推移

出典：財務省「貿易統計」より

表 29 日本における木質ペレット輸入量推移・対前年比・シェア（単位：トン、%）

年	ベトナム	カナダ	アメリカ合衆国	マレーシア	その他	合計	対前年比 (%)
平成24年 2012	3,533	66,470	233	393	1,352	71,981	
平成25年 2013	2,897	72,151	326	1,170	7,225	83,769	16.4%
平成26年 2014	1,979	90,676	563	128	3,399	96,745	15.5%
平成27年 2015	27,440	146,150	237	162	58,436	232,425	140.2%
平成28年 2016	62,441	260,935	306	1,418	21,755	346,855	49.2%
平成29年 2017	131,115	360,068	316	7,604	7,250	506,353	46.0%
平成30年 2018	373,524	632,739	210	10,410	42,659	1,059,542	109.2%
令和元年 2019	886,984	589,661	354	52,154	84,847	1,614,000	52.3%
令和2年 2020	1,168,998	592,886	31	160,011	106,362	2,028,288	25.7%
令和3年 2021	1,646,924	1,058,490	27,003	155,646	228,704	3,116,767	53.7%
令和4年 2022	2,394,597	1,359,405	302,973	136,965	214,344	4,408,284	41.4%
令和5年 2023	2,611,528	1,583,125	1,262,781	230,719	124,947	5,813,100	31.9%
令和6年 2024	3,315,260	1,166,602	1,118,215	403,069	377,785	6,380,931	9.8%
2023年国別シェア	52.0%	18.3%	17.5%	6.3%	5.9%	100.0%	—

資料：財務省「貿易統計」

FAOSTAT（国連）輸出入統計から、木質ペレットの輸入量を国別に順位を付けたのが表 30 になる。最も輸入量が多いのはイギリスで 6,364 千トンである。日本は 2023 年の輸入量は 5,803 千トンで世界第 2 位であった。

表 30 木質ペレットの国別輸入量の推移（単位：千トン）

出典：FAOSTAT（<http://www.fao.org/>）Last Update, December 10, 2024 より

順位	国名	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2022年 輸入シェア（%）
1	イギリス	3,389	4,757	6,573	6,782	6,885	7,992	8,878	9,078	9,128	7,516	6,364	23.1%
2	日本	84	97	232	347	506	1,060	1,614	2,028	3,118	4,407	5,803	21.1%
3	韓国	485	1,850	1,471	1,717	2,431	3,445	3,002	3,004	3,357	3,917	3,727	13.5%
4	オランダ	2,236	2,256	2,072	2,053	2,818	3,341	3,125	2,565	3,185	2,674	2,674	9.7%
5	デンマーク	500	449	147	117	245	327	1,050	2,297	2,657	2,938	2,328	8.4%
6	イタリア	1,749	1,936	1,654	1,664	1,793	2,186	2,461	1,802	2,124	1,916	2,058	7.5%
7	ベルギー	92	171	157	249	271	277	408	412	662	776	1,004	3.6%
8	フランス	896	658	986	906	1,091	1,137	979	1,121	868	1,134	616	2.2%
9	ドイツ	547	419	446	443	432	375	317	302	404	477	463	1.7%
10	オーストリア	385	344	368	392	403	360	337	384	413	344	289	1.1%
	その他計	1,719	1,677	1,599	1,801	1,905	2,240	2,645	2,416	2,729	2,752	2,236	8.1%
	合計	12,082	14,614	15,704	16,471	18,780	22,740	24,817	25,409	28,645	28,852	27,562	100.0%

日本における 2024 年の輸入 PKS の通関量は、6,075 千トン、対前年比 2.2%の増加であった。2024 年 3 月 31 日で持続可能性に関わる第三者認証取得の経過措置が終了し、4 月からは FIT・FIP 制度下の発電所で使用されるものには第三者認証取得が必要になったが、その関係もあり前年比伸び率が抑えられたものと思われる。

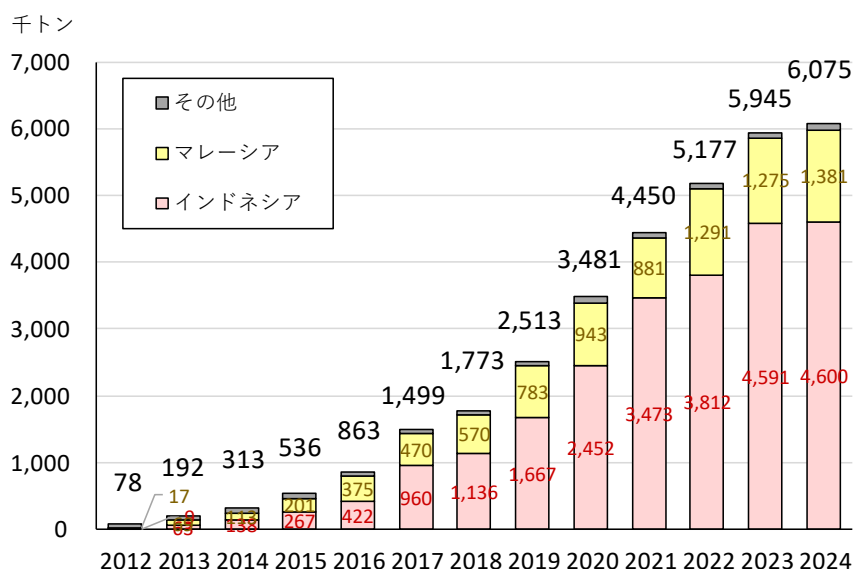


図 44 日本における PKS 輸入量推移

出典：財務省「貿易統計」より（図 44、表 31）

表 31 日本における PKS 輸入量推移・対前年比・シェア（単位：トン、％）

年		インドネシア	マレーシア	その他	合計	対前年比 (%)
2012	平成24年	8,740	17,319	51,941	78,001	
2013	平成25年	62,800	68,687	60,606	192,094	146.3%
2014	平成26年	137,877	112,734	62,590	313,202	63.0%
2015	平成27年	266,533	201,158	66,815	534,505	70.7%
2016	平成28年	421,707	375,484	66,288	863,479	61.5%
2017	平成29年	960,160	470,430	68,348	1,498,938	73.6%
2018	平成30年	1,136,008	569,963	67,041	1,773,012	18.3%
2019	令和元年	1,667,032	783,221	63,217	2,513,471	41.8%
2020	令和2年	2,452,190	942,842	86,163	3,481,195	38.5%
2021	令和3年	3,473,163	881,326	95,579	4,450,068	27.8%
2022	令和4年	3,812,302	1,291,407	73,215	5,176,923	16.3%
2023	令和5年	4,590,881	1,274,930	79,096	5,944,907	14.8%
2024	令和6年	4,599,775	1,381,260	94,042	6,075,077	2.2%
2024年国別シェア		75.7%	22.7%	1.5%	100.0%	－

資料：財務省「貿易統計」

6.4. 木材供給量に占める燃料材の割合（林野庁「木材需給表」）

図 45 は、林野庁「木材需給表」から木材供給量内訳の推移である。2023 年における木材総供給量は、国内新設住宅着工数が不振であることから全体で 5.9% 減少となった。国内木材総供給 80,035 千立米（丸太換算）のうち国産燃料材は 11,320 千立米（シェア 14.1%）、輸入燃料材は同 9,156 千立米（シェア 11.4%）であった。国産と輸入を合計して燃料材の占める割合は 25.5% であり、10 年前（2013 年）の 1.6% から大幅に伸びている。なお PKS はこの統計には含まれていない。

前年比で見ると、国産燃料材の伸び率は前年比 10.6% の増加であった。また海外燃料材の伸び率は前年比 28.5% の増加であった。燃料材全体に占める輸入燃料（木質）の割合は 44.7% で、燃料材需要の 4～5 割近くまで上昇している。

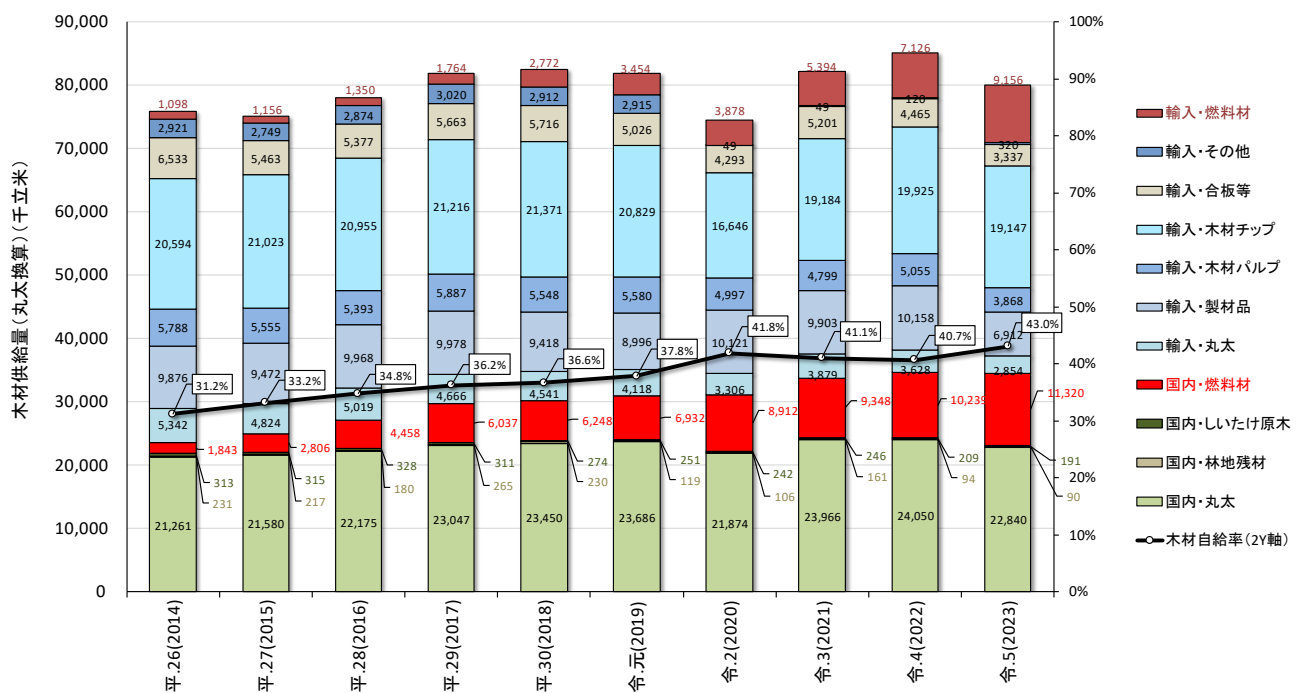


図 45 用途別木材供給量の推移

出典：林野庁「木材需給報告書」より

6.5. 木質バイオマス利用量（林野庁「バイオマス利用動向調査」）

2023 年における種類別の木質バイオマス利用量は図 46 の通りである（林野庁「木質バイオマスエネルギー利用動向調査」）。木質チップの利用量は前年比 4.8% の増加、木質ペレットの利用は 72.1% の増加であった（PKS はこの統計には含まれていない）。

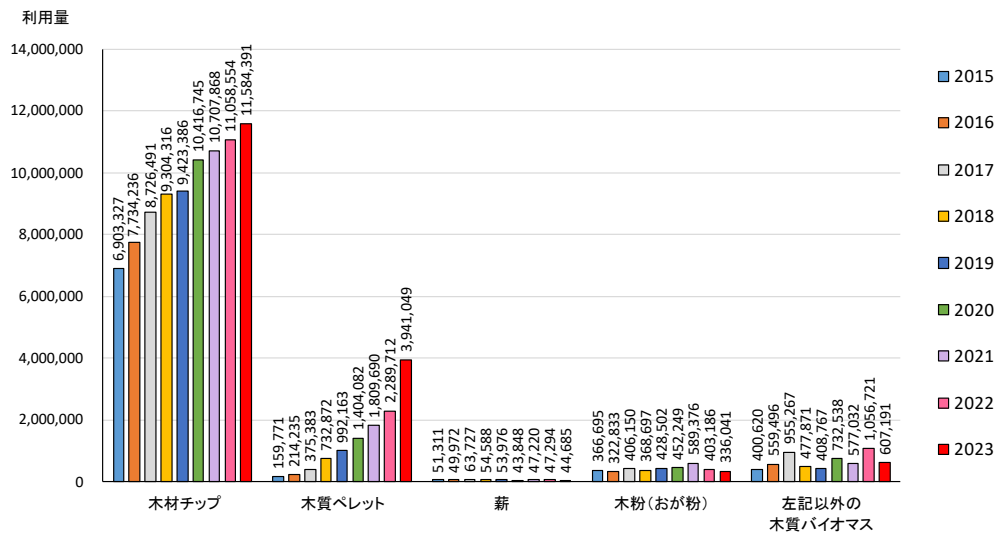


図 46 木質バイオマス利用量（単位 木材チップ：絶乾トン、木質チップ以外：トン）

出典：林野庁「木質バイオマスエネルギー利用動向調査」より

図 46 の木材チップの内訳を示したものが図 47 である。由来別に間伐材・林地残材は前年比 10.8% の増加、製材等残材は 0.4% の減少、建設資材廃棄物は 0.7% の減少であった。

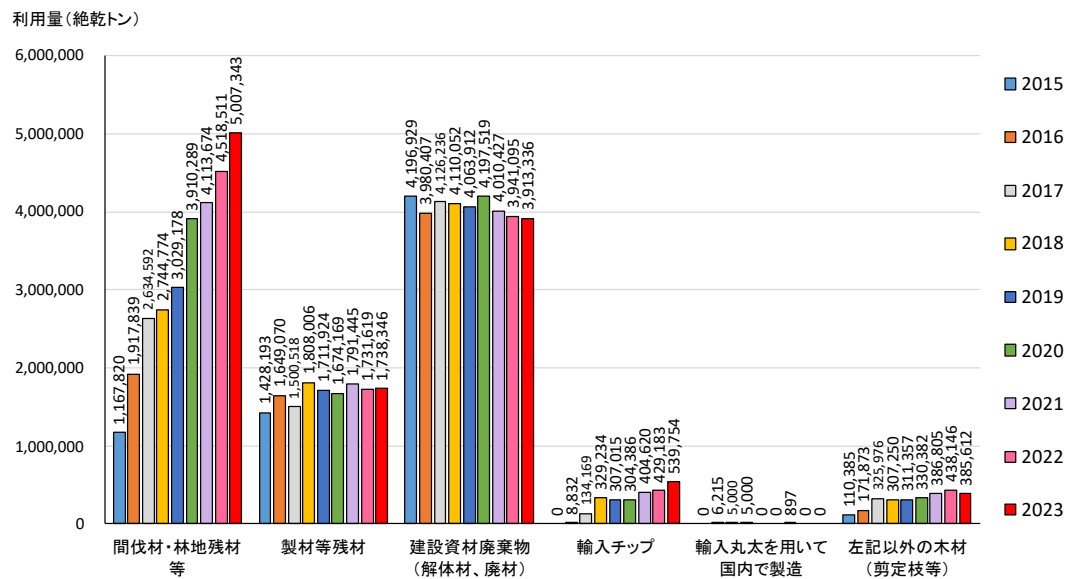


図 47 木材チップの由来別利用量（全国）

出典：林野庁「木質バイオマスエネルギー利用動向調査」より

木材需給報告書より「素材生産量」、FIT 公表資料より「FIT 新規導入容量（間伐材等由來木質）」、木質バイオマスエネルギー利用動向調査より「木質チップ利用量、木質ペレットの利用量」を都道府県別一覧にしたのが表 32 である（表中「x」は秘匿措置）。

表 32 都道府県別・年別 素材生産量、新規導入量、バイオマス利用量一覧

(単位：千立米)						(単位：kW)	(単位：トン、木材チップは絶乾トン)				
木材需給報告書より						FIT公表資料より	木質バイオマスエネルギー利用動向調査より				
都道府県／年		素材生産量合計	素材生産量・製材用	素材生産量・合板用	素材生産量・チップ用（製紙向け）	FIT新規導入容量（未利用木質）	木材チップ	木質ペレット	薪	木粉（おが粉）	左記以外の木質バイオマス
00.全国	2,015	20,049	12,004	3,356	4,689	526,105	6,903,327	159,771	51,311	366,695	400,620
	2,016	20,660	12,182	3,682	4,796	639,300	7,734,236	214,235	49,972	322,833	559,496
	2,017	21,408	12,632	4,122	4,654	712,576	8,726,491	375,383	63,727	406,150	955,267
	2,018	21,640	12,563	4,492	4,585	737,144	9,304,316	732,872	54,588	368,697	477,871
	2,019	21,883	12,875	4,745	4,263	756,578	9,423,386	992,163	53,976	428,502	408,767
	2,020	19,882	11,615	4,195	4,072	798,767	10,416,745	1,404,082	43,848	452,249	732,538
	2,021	21,847	12,861	4,661	4,325	812,269	10,707,868	1,809,690	47,220	589,376	577,032
	2,022	22,082	12,937	4,912	4,233	860,216	11,058,554	2,289,712	47,294	403,186	1,056,721
01.北海道	2,023	20,643	12,267	3,909	4,467	914,262	11,584,391	3,941,049	44,685	336,041	607,191
	2,015	3,291	1,758	514	1,019	25,400	384,183	2,882	2,134	1,000	34,027
	2,016	3,307	1,736	569	1,002	75,400	456,692	4,819	2,321	3,806	24,067
	2,017	3,393	1,826	604	963	82,500	552,992	3,968	3,330	8,782	30,621
	2,018	3,335	1,771	612	952	89,044	548,408	4,360	3,507	6,799	-
	2,019	3,329	1,744	668	917	91,041	635,622	11,570	4,361	6,898	39,045
	2,020	2,850	1,455	563	832	93,031	650,797	21,370	3,359	1,939	35,734
	2,021	3,163	1,630	652	881	94,120	684,427	13,734	1,709	808	35,008
02.青森	2,022	3,335	1,707	706	922	104,020	750,979	11,779	2,917	884	30,925
	2,023	3,008	1,640	502	866	113,960	1,035,242	112,375	2,780	1,342	29,995
	2,015	834	432	150	252	6,250	17,828	1,855	202	-	119
	2,016	797	402	135	260	6,250	55,321	1,244	312	-	100
	2,017	827	347	260	220	6,250	54,755	1,751	721	-	100
	2,018	899	360	301	238	6,250	59,964	1,826	811	-	780
	2,019	943	368	307	268	6,250	167,922	2,010	664	-	780
	2,020	894	318	327	249	6,250	287,338	1,837	624	-	780
03.岩手	2,021	971	360	397	214	6,250	391,863	2,387	570	66,624	880
	2,022	979	361	386	232	6,560	404,660	2,298	545	66,600	100
	2,023	723	255	213	255	6,560	391,013	3,517	1,113	13,171	100
	2,015	1,524	525	459	540	0	113,316	5,356	456	744	42,170
	2,016	1,474	492	502	480	6,250	197,265	6,042	908	5,814	35,811
	2,017	1,489	554	550	385	12,500	289,780	4,963	1,349	6,222	36,358
	2,018	1,514	524	589	401	12,500	273,074	5,434	1,362	5,321	35,392
	2,019	1,519	512	576	431	12,500	277,022	5,314	1,479	5,237	33,348
04.宮城	2,020	1,355	429	548	378	12,500	290,708	2,838	165	5,220	35,642
	2,021	1,431	525	547	359	12,545	302,822	2,461	164	5,220	35,911
	2,022	1,461	470	615	376	12,900	355,441	2,014	3,571	594	52,586
	2,023	1,235	409	430	396	12,900	294,871	1,858	595	405	32,312
	2,015	537	173	242	122	800	251,456	1,788	24	75	1,620
	2,016	586	185	235	166	800	262,470	1,614	-	290	2,157
	2,017	578	167	285	126	840	281,513	140,273	95	-	2,587
	2,018	614	181	283	150	880	295,132	141,392	3,035	2,332	2,800
05.秋田	2,019	610	190	273	147	960	282,630	141,373	3,026	2,332	2,700
	2,020	576	167	256	153	960	273,339	139,617	2,800	2,200	3,336
	2,021	627	218	292	117	960	267,803	136,658	2,435	2,200	2,420
	2,022	685	218	302	165	1,009	220,617	129,852	528	200	4,050
	2,023	629	209	229	191	1,009	236,787	176,121	2,698	2,500	2,484
	2,015	1,239	510	548	181	0	280,750	1,067	1,228	9,792	67,325
	2,016	1,289	512	547	230	0	324,884	5,397	3,071	6,777	92,643
	2,017	1,267	516	563	188	80	379,051	3,160	17,464	3,301	124,991
06.山形	2,018	1,285	496	602	187	80	451,766	8,101	2,885	13,779	80,761
	2,019	1,289	532	585	172	7,130	489,386	7,522	1,007	12,590	20,371
	2,020	1,123	477	450	196	7,130	433,069	6,973	2,478	1,356	21,331
	2,021	1,183	486	554	143	7,450	387,193	7,573	2,685	748	22,823
	2,022	1,223	524	524	175	7,450	389,509	7,456	2,550	5,877	19,167
	2,023	969	446	349	174	9,480	336,894	5,590	420	4,121	18,117
	2,015	315	143	93	79	0	12,559	789	80	1,577	3,210
	2,016	375	189	99	87	1,995	32,198	1,055	1	1,257	6,159
06.山形	2,017	361	182	98	81	4,985	47,901	1,062	18	1,210	6,572
	2,018	355	184	92	79	11,785	85,223	50,727	53	1,251	6,251
	2,019	290	194	88	8	11,785	151,336	81,824	64	1,384	5,333
	2,020	266	189	69	8	11,834	191,800	103,425	55	1,337	5,405
	2,021	305	223	75	7	11,834	244,996	102,539	52	3,144	5,513
	2,022	364	255	68	41	13,774	263,258	70,727	32	-	8,950
	2,023	346	241	43	62	13,774	271,490	85,092	24	-	8,690

【表記上の留意事項】

・「空欄」該当無し、「－」調査なし、「x」該当県に1社など、統計が公表されることで特定の企業の活動が明らかとなってしまう場合「x」として秘匿される。

・木材需給報告書の素材生産量のうち「チップ用」は、製紙パルプ向けの素材生産である。

(単位：絶乾トン)									(単位：トン)		
木質バイオマスエネルギー利用動向調査より									木質バイオマスエネルギー利用 動向調査より		
都道府県／年		木材チップ合計	間伐材・林地残材等	製材等残材	建設資材廃棄物	輸入チップ	輸入丸太を用いて国内で製造	左記以外の木材(剪定枝等)	木質ベレット合計	木質ベレット国内製造のもの	木質ベレット輸入のもの
00.全国	2,015	6,903,327	1,167,820	1,428,193	4,196,929	-	-	110,385			
	2,016	7,734,236	1,917,839	1,649,070	3,980,407	8,832	6,215	171,873			
	2,017	8,726,491	2,634,592	1,500,518	4,126,236	134,169	5,000	325,976	375,383	83,876	291,507
	2,018	9,304,316	2,744,774	1,808,006	4,110,052	329,234	5,000	307,250	732,872	85,539	647,333
	2,019	9,423,386	3,029,178	1,711,924	4,063,912	307,015	-	311,357	992,163	104,172	887,991
	2,020	10,416,745	3,910,289	1,674,169	4,197,519	304,386	-	330,382	1,404,082	112,588	1,291,494
	2,021	10,707,868	4,113,674	1,791,445	4,010,427	404,620	897	386,805	1,809,690	106,429	1,703,261
	2,022	11,058,554	4,518,511	1,731,619	3,941,095	429,183	-	438,146	2,289,712	104,502	2,185,210
01.北海道	2,023	11,584,391	5,007,343	1,738,346	3,913,336	539,754	-	385,612	3,941,049	121,420	3,819,629
	2,015	384,183	72,046	173,801	134,156	-	-	4,180			
	2,016	456,692	199,066	140,400	115,764	10	-	1,452			
	2,017	552,992	345,356	90,277	73,497	-	-	43,862	3,968	3,968	-
	2,018	548,408	339,449	97,438	84,259	23	-	27,239	4,360	3,901	459
	2,019	635,622	386,231	102,416	106,033	26	-	40,916	11,570	9,924	1,646
	2,020	650,797	455,093	79,484	106,344	x	-	x	21,370	18,984	2,386
	2,021	684,427	491,495	98,899	86,379	-	-	7,654	13,734	11,987	1,747
02.青森	2,022	750,979	502,504	104,650	114,656	20,793	-	8,376	11,779	10,444	1,335
	2,023	1,035,242	644,255	125,666	102,600	157,352	-	5,369	112,375	14,611	97,764
	2,015	17,828	6,875	1,754	8,984	-	-	215			
	2,016	55,321	41,316	13,853	-	-	-	152			
	2,017	54,755	34,380	12,925	7,098	-	-	352	1,751	1,600	151
	2,018	59,964	40,776	11,590	7,478	-	-	120	1,826	1,826	-
	2,019	167,922	96,211	63,782	7,585	-	-	344	2,010	2,010	-
	2,020	287,338	225,771	58,635	2,579	-	-	353	1,837	1,837	-
03.岩手	2,021	391,863	291,106	48,102	5,326	47,256	-	73	2,387	2,387	-
	2,022	404,660	277,248	51,650	6,453	69,252	-	57	2,298	2,298	-
	2,023	391,013	287,133	54,174	5,697	43,883	-	126	3,517	3,517	-
	2,015	113,316	40,679	65,581	7,056	-	-	-			
	2,016	197,265	89,821	96,738	8,947	-	-	1,759			
	2,017	289,780	166,879	106,188	8,648	-	-	8,065	4,963	4,963	-
	2,018	273,074	161,724	89,684	14,549	-	-	7,117	5,434	5,264	170
	2,019	277,022	165,904	90,172	14,707	-	-	6,239	5,314	5,287	27
04.宮城	2,020	290,708	176,511	98,655	13,723	-	-	1,819	2,838	2,838	-
	2,021	302,822	194,312	93,481	13,997	-	-	1,032	2,461	2,461	-
	2,022	355,441	232,938	109,155	11,611	-	-	1,737	2,014	2,014	-
	2,023	294,871	206,958	76,885	10,682	-	-	346	1,858	1,848	10
	2,015	251,456	18,145	115,454	106,757	-	-	11,100			
	2,016	262,470	26,558	118,410	108,502	-	-	9,000			
	2,017	281,513	35,149	119,686	119,478	-	-	7,200	140,273	1,587	138,686
	2,018	295,132	36,322	119,891	132,819	-	-	6,100	141,392	2,638	138,754
05.秋田	2,019	282,630	30,634	129,094	116,552	-	-	6,350	141,373	4,853	136,520
	2,020	273,339	28,152	119,338	120,081	-	-	5,768	139,617	9,542	130,075
	2,021	267,803	24,257	115,065	123,504	-	-	4,977	136,658	13,144	123,514
	2,022	220,617	25,657	84,579	106,508	-	-	3,873	129,852	13,137	116,715
	2,023	236,787	17,175	88,353	128,114	-	-	3,145	176,121	12,679	163,442
	2,015	280,750	36,872	155,998	76,905	-	-	10,975			
	2,016	324,884	82,184	102,928	131,651	-	-	8,121			
	2,017	379,051	98,889	142,317	128,402	-	-	9,443	3,160	3,160	-
06.山形	2,018	451,766	106,255	192,656	152,441	-	-	414	8,101	8,101	-
	2,019	489,386	133,592	198,654	156,756	-	-	384	7,522	7,522	-
	2,020	433,069	137,282	176,331	118,992	-	-	464	6,973	6,973	-
	2,021	387,193	159,541	114,203	112,864	-	-	585	7,573	7,573	-
	2,022	389,509	151,775	114,106	123,204	-	-	424	7,456	7,456	-
	2,023	336,894	144,172	107,471	84,908	-	-	343	5,590	5,590	-
	2,015	12,559	9,107	1,780	1,262	-	-	410			
	2,016	32,198	28,473	2,031	1,497	-	-	197			
06.山形	2,017	47,901	41,859	5,870	-	-	-	172	1,062	1,062	-
	2,018	85,223	59,287	22,671	1,689	1,253	-	323	50,727	1,031	49,696
	2,019	151,336	137,759	13,390	187	-	-	-	81,824	1,036	80,788
	2,020	191,800	185,974	4,488	1,338	-	-	-	103,425	982	102,443
	2,021	244,996	208,646	34,041	2,309	-	-	-	102,539	966	101,573
	2,022	263,258	224,293	31,293	5,442	-	-	2,230	70,727	938	69,789
	2,023	271,490	227,207	34,065	8,958	-	-	1,260	85,092	1,471	83,621

(単位：千立米)						(単位：kW)		(単位：トン、木材チップは絶乾トン)				
木材需給報告書より						FIT公表資料より		木質バイオマスエネルギー利用動向調査より				
都道府県／年		素材生産 量合計	素材生産 量・製材 用	素材生産 量・合板 用	素材生産 量・チップ 用（製 紙向け）	FIT新規導 入容量（未 利用木質）		木材チップ	木質ペ レット	薪	木粉（お が粉）	左記以外 の木質バ イオマス
07.福島	2,015	740	434	49	257	5,745	407,597	97,489	746	27,477	706	
	2,016	710	425	53	232	5,745	443,431	131,719	349	28,415	1,065	
	2,017	808	477	58	273	5,745	395,786	148,081	340	4,850	23,310	
	2,018	859	488	68	303	5,785	419,002	131,667	608	22,082	25,707	
	2,019	833	520	66	247	5,830	408,251	245,462	624	23,010	26,862	
	2,020	853	469	50	334	5,840	443,996	447,756	804	41,057	74,798	
	2,021	890	444	64	382	12,940	404,813	325,391	644	17,088	33,408	
	2,022	950	539	81	330	14,930	460,496	286,268	585	16,850	50,472	
	2,023	930	565	68	297	17,067	446,618	712,957	632	16,824	43,606	
08.茨城	2,015	420	346	-	74	5,750	680,555	-	96	109,701	556	
	2,016	433	355	1	77	5,750	672,122	-	151	59,028	93,571	
	2,017	435	349	1	85	5,750	708,803	-	100	102,849	92,120	
	2,018	405	316	2	87	7,740	756,242	-	100	66,244	576	
	2,019	454	358	3	93	7,740	633,069	-	48	7,689	572	
	2,020	423	347	4	72	7,740	739,812	-	48	20,880	565	
	2,021	401	320	4	77	7,740	749,173	-	36	74,139	561	
	2,022	455	387	8	60	8,906	667,230	-	48	7,200	821	
	2,023	456	328	5	123	8,906	779,477	151,765	36	7,712	552	
09.栃木	2,015	434	373	2	59	2,500	282,816	142	590	10,800	-	
	2,016	492	413	6	73	2,500	309,225	142	640	9,000	-	
	2,017	602	506	5	91	1,995	321,006	263	1,045	4,002	-	
	2,018	577	477	4	96	1,995	298,027	367	1,050	3,671	990	
	2,019	581	492	4	85	1,995	261,495	396	857	1,898	1,010	
	2,020	540	438	5	97	1,995	x	x	x	x	x	
	2,021	658	463	5	190	1,995	343,617	383	1,341	14,939	1,010	
	2,022	577	463	10	104	1,995	354,287	270	177	11,597	1,436	
	2,023	623	462	x	x	19,995	368,316	345	1,198	4,716	1,236	
10.群馬	2,015	227	151	20	56	0	89,319	1,060	2,050	3,035	28,930	
	2,016	208	137	23	48	0	89,310	1,321	1,563	6,116	26,238	
	2,017	221	154	25	42	45	94,882	1,579	1,320	2,900	21,670	
	2,018	234	152	32	50	6,795	121,083	1,487	1,783	6,016	25,156	
	2,019	211	148	26	37	6,795	144,102	1,540	1,186	6,411	38,493	
	2,020	208	132	37	39	6,920	155,482	1,146	1,166	6,198	10,727	
	2,021	252	162	31	59	7,049	133,672	1,238	1,246	8,128	7,666	
	2,022	213	149	27	37	7,049	175,942	1,242	1,339	8,279	11,688	
	2,023	200	149	24	27	7,049	175,109	1,086	598	4,489	11,662	
11.埼玉	2,015	74	39	-	35	0	114	1,473	-	-	3,960	
	2,016	67	34	1	32	0	127	1,365	-	-	5,234	
	2,017	65	30	1	34	0	74,058	1,213	-	-	4,148	
	2,018	74	38	-	36	0	70,780	1,254	-	-	4,145	
	2,019	72	38	-	34	0	72,306	1,276	-	-	4,100	
	2,020	63	30	-	33	0	64,295	1,120	6	27	4,150	
	2,021	67	31	x	x	0	16,000	1,031	246	23	4,150	
	2,022	x	30	x	x	0	-	970	148	-	3,800	
	2,023	65	34	1	30	0	-	1,088	246	-	3,800	
12.千葉	2,015	63	33	2	28	0	333,271	-	-	-	-	
	2,016	62	34	1	27	0	289,289	-	-	-	-	
	2,017	51	22	-	29	0	310,992	-	-	-	-	
	2,018	90	25	-	65	0	326,033	-	-	-	-	
	2,019	92	22	1	69	0	171,094	-	-	-	-	
	2,020	58	21	2	35	0	221,766	-	-	-	-	
	2,021	50	16	4	30	0	248,762	-	-	-	4,210	
	2,022	91	25	8	58	0	216,986	-	-	-	164,706	
	2,023	68	18	4	46	49	251,394	-	-	-	4,756	
13.東京	2,015	36	18	1	17	0	30	-	113	120	-	
	2,016	32	16	-	16	0	30	-	65	100	-	
	2,017	29	21	-	8	0	30	83	51	100	25	
	2,018	27	18	1	8	0	210	-	63	60	-	
	2,019	32	17	7	8	0	565	90	54	120	-	
	2,020	28	15	3	10	0	x	x	x	x	-	
	2,021	64	17	8	39	0	x	-	x	x	-	
	2,022	49	x	x	19	0	x	-	51	x	-	
	2,023	55	14	x	x	0	54	72	-	-	-	

(単位：絶乾トン)

(単位：トン)

木質バイオマスエネルギー利用動向調査より									木質バイオマスエネルギー利用 動向調査より		
都道府県／年		木材チップ合計	間伐材・ 林地残材 等	製材等残 材	建設資材 廃棄物	輸入 チッ プ	輸入丸太 を用いて 国内で製 造	左記以外 の木材 (剪定枝 等)	木質ベ レット 合計	木質ベ レット 国内製造 のもの	木質ベ レット 輸入のも の
07.福島	2,015	407,597	68,964	35,196	303,437	-	-	-			
	2,016	443,431	82,586	19,244	341,601	-	-	-			
	2,017	395,786	96,179	15,929	283,111	-	-	567	148,081	1,638	146,443
	2,018	419,002	104,535	27,152	287,315	-	-	-	131,667	1,550	130,117
	2,019	408,251	103,485	27,931	276,835	-	-	-	245,462	2,590	242,872
	2,020	443,996	114,846	38,453	290,681	-	-	16	447,756	4,364	443,392
	2,021	404,813	118,871	16,165	269,735	-	-	42	325,391	1,120	324,271
	2,022	460,496	182,413	33,215	244,865	-	-	3	286,268	1,622	284,646
	2,023	446,618	232,329	35,162	179,127	-	-	-	712,957	2,737	710,220
08.茨城	2,015	680,555	33,052	36,779	607,990	-	-	2,734			
	2,016	672,122	51,835	115,655	504,097	-	-	535			
	2,017	708,803	65,112	98,663	544,993	-	-	35	-	-	-
	2,018	756,242	61,185	99,442	573,817	-	-	21,798	-	-	-
	2,019	633,069	55,333	95,280	463,851	-	-	18,605	-	-	-
	2,020	739,812	122,941	94,844	511,238	-	-	10,789	-	-	-
	2,021	749,173	85,590	127,822	518,388	-	-	17,373	-	-	-
	2,022	667,230	73,539	101,763	477,248	-	-	14,680	-	-	-
	2,023	779,477	121,639	101,227	547,465	-	-	9,146	151,765	-	151,765
09.栃木	2,015	282,816	41,294	42,367	199,155	-	-	-			
	2,016	309,225	32,859	46,941	213,611	-	-	15,814			
	2,017	321,006	32,177	54,043	219,726	-	-	15,060	263	263	-
	2,018	298,027	26,644	45,933	214,500	-	-	10,950	367	367	-
	2,019	261,495	33,152	47,349	175,407	-	-	5,587	396	396	-
	2,020	x	x	x	x	-	-	x	x	x	-
	2,021	343,617	94,107	54,856	188,889	-	-	5,765	383	383	-
	2,022	354,287	98,140	64,749	186,622	-	-	4,776	270	270	-
	2,023	368,316	91,108	76,119	198,348	-	-	2,741	345	345	-
10.群馬	2,015	89,319	9,754	29,217	41,607	-	-	8,741			
	2,016	89,310	12,839	32,603	36,562	-	-	7,306			
	2,017	94,882	24,096	24,495	38,128	-	-	8,163	1,579	1,579	-
	2,018	121,083	50,925	30,844	32,338	-	-	6,976	1,487	1,487	-
	2,019	144,102	65,465	35,050	37,353	-	-	6,234	1,540	1,540	-
	2,020	155,482	72,078	41,014	34,845	-	-	7,545	1,146	1,146	-
	2,021	133,672	60,797	54,709	5,520	-	-	12,646	1,238	1,238	-
	2,022	175,942	55,618	55,002	54,293	-	-	11,029	1,242	1,242	-
	2,023	175,109	57,376	55,209	53,969	-	-	8,555	1,086	1,086	-
11.埼玉	2,015	114	23	91		-	-	-			
	2,016	127	26	101		-	-	-			
	2,017	74,058	195	-	73,863	-	-	-	1,213	1,213	-
	2,018	70,780	-	-	70,780	-	-	-	1,254	1,254	-
	2,019	72,306	-	-	72,306	-	-	-	1,276	1,276	-
	2,020	64,295	-	-	64,295	-	-	-	1,120	1,120	-
	2,021	16,000	-	-	16,000	-	-	-	1,031	1,031	-
	2,022	-	-	-	-	-	-	-	970	970	-
	2,023	-	-	-	-	-	-	-	1,088	1,088	-
12.千葉	2,015	333,271	3,206	2,015	326,585	-	-	1,465			
	2,016	289,289	9,780	2,987	274,585	-	-	1,937			
	2,017	310,992	17,642	3,502	287,144	-	-	2,704	-	-	-
	2,018	326,033	22,131	7,907	292,464	-	-	3,531	-	-	-
	2,019	171,094	6,501	8,630	152,879	-	-	3,084	-	-	-
	2,020	221,766	13,818	14,107	190,972	-	-	2,869	-	-	-
	2,021	248,762	16,383	16,108	197,271	-	-	19,000	-	-	-
	2,022	216,986	20,470	19,659	175,707	-	-	1,150	-	-	-
	2,023	251,394	15,976	17,858	215,258	-	-	2,302	-	-	-
13.東京	2,015	30	-	30	-	-	-	-			
	2,016	30	-	30	-	-	-	-			
	2,017	30	-	30	-	-	-	-	83	83	-
	2,018	210	-	210	-	-	-	-	-	-	-
	2,019	565	-	565	-	-	-	-	90	90	-
	2,020	x	x	-	-	-	-	-	x	x	-
	2,021	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-
	2,022	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-
	2,023	54	54	-	-	-	-	-	72	22	50

(単位：千立米)						(単位：kW)						(単位：トン、木材チップは絶乾トン)					
木材需給報告書より						FIT公表資料より						木質バイオマスエネルギー利用動向調査より					
都道府県／年		素材生産量合計	素材生産量・製材用	素材生産量・合板用	素材生産量・チップ用（製紙向け）	FIT新規導入容量（未利用木質）		木材チップ	木質ペレット	薪	木粉（おが粉）	左記以外の木質バイオマス					
14.神奈川	2,015	28	9	-	19	0	0	195,451	-	276	276	-	-				
	2,016	24	8	-	16	0	0	190,538	-	-	-	-	-				
	2,017	25	10	1	14	0	0	173,992	-	386	-	-	-				
	2,018	19	11	2	6	0	0	147,069	150,000	100	10	-	-				
	2,019	16	11	-	5	0	0	189,646	36,630	100	10	-	-				
	2,020	11	9	-	2	0	0	x	-	-	-	x	-				
	2,021	10	8	x	x	0	0	185,845	-	100	10	-	-				
	2,022	8	8	-	-	0	0	322,877	-	100	10	-	-				
	2,023	9	x	x	-	0	0	250,780	-	100	10	-	-				
19.山梨	2,015	153	27	21	105	0	0	6,592	866	522	900	1,330	-				
	2,016	165	28	22	115	0	0	7,111	949	569	150	2,080	-				
	2,017	165	27	16	122	0	0	7,511	1,055	662	400	1,480	-				
	2,018	138	24	18	96	0	0	14,636	962	614	250	1,480	-				
	2,019	140	26	33	81	0	0	90,596	902	508	250	1,400	-				
	2,020	144	22	48	74	0	0	100,900	564	44	4	-	-				
	2,021	125	27	x	x	800	800	118,904	606	850	20	-	-				
	2,022	141	19	69	53	800	800	138,969	562	1,071	20	-	-				
	2,023	127	21	57	49	800	800	117,664	560	1,166	20	-	-				
20.長野	2,015	448	212	162	74	1,500	1,500	23,722	1,485	781	304	8,056	-				
	2,016	442	201	175	66	3,760	3,760	23,565	1,555	1,386	1,144	4,811	-				
	2,017	482	192	206	84	3,760	3,760	25,224	1,417	913	1,160	5,655	-				
	2,018	485	170	232	83	3,760	3,760	20,785	1,454	1,053	506	5,398	-				
	2,019	489	179	234	76	3,760	3,760	22,552	1,408	1,245	60	5,346	-				
	2,020	466	171	202	93	20,250	20,250	56,673	1,123	893	60	5,276	-				
	2,021	460	188	207	65	20,250	20,250	100,058	1,099	697	2,660	5,493	-				
	2,022	467	189	231	47	20,250	20,250	89,652	1,069	1,264	110	4,949	-				
	2,023	439	164	201	74	20,250	20,250	92,065	1,225	1,032	120	5,371	-				
15.新潟	2,015	87	60	17	10	0	0	271,893	3,501	-	9,052	50	-				
	2,016	107	67	23	17	5,750	5,750	287,959	3,227	91	11,365	-	-				
	2,017	105	63	25	17	12,000	12,000	363,858	3,319	381	11,365	-	-				
	2,018	99	58	27	14	12,000	12,000	447,526	2,567	488	12,876	-	-				
	2,019	119	66	41	12	13,140	13,140	372,099	2,525	475	14,198	-	-				
	2,020	99	53	27	19	13,190	13,190	352,076	1,957	486	14,105	-	-				
	2,021	119	81	23	15	13,190	13,190	374,873	1,823	719	5,890	-	-				
	2,022	156	101	38	17	13,240	13,240	364,691	2,082	989	2,307	-	-				
	2,023	118	66	36	16	13,240	13,240	351,879	2,102	1,088	2,774	-	-				
16.富山	2,015	59	33	12	14	5,750	5,750	96,202	626	-	18,000	15,300	-				
	2,016	64	28	15	21	5,750	5,750	112,147	699	-	18,000	15,300	-				
	2,017	58	24	18	16	5,750	5,750	119,437	575	-	18,000	15,300	-				
	2,018	57	26	17	14	5,750	5,750	115,665	621	-	18,000	15,000	-				
	2,019	82	47	23	12	5,750	5,750	113,095	551	-	18,000	15,000	-				
	2,020	79	43	22	14	5,750	5,750	196,760	512	-	18,000	15,400	-				
	2,021	112	57	21	34	5,750	5,750	156,101	547	-	23,000	18,400	-				
	2,022	70	34	20	16	5,750	5,750	167,303	73,831	-	23,000	18,450	-				
	2,023	72	32	20	20	5,750	5,750	145,578	110,208	-	23,000	18,000	-				
17.石川	2,015	121	59	34	28	0	0	18,646	-	-	-	260	-				
	2,016	134	64	34	36	0	0	34,112	65	-	-	368	-				
	2,017	141	66	34	41	0	0	29,486	137	-	1,058	340	-				
	2,018	132	56	31	45	0	0	30,782	312	273	2,151	340	-				
	2,019	132	53	45	34	0	0	30,605	285	520	5,255	344	-				
	2,020	138	58	48	32	0	0	28,335	655	540	4,075	340	-				
	2,021	108	52	37	19	0	0	38,164	1,100	680	5,330	340	-				
	2,022	113	51	43	19	0	0	38,626	1,491	520	4,150	340	-				
	2,023	117	52	52	13	0	0	31,937	1,244	480	4,020	240	-				
18.福井	2,015	109	67	12	30	0	0	49,817	251	-	7,227	-	-				
	2,016	88	50	20	18	7,270	7,270	90,433	174	-	6,005	-	-				
	2,017	104	45	26	33	47,880	47,880	104,546	178	-	4,732	-	-				
	2,018	100	46	27	27	47,880	47,880	x	x	-	x	-	-				
	2,019	119	46	36	37	47,880	47,880	x	x	-	x	-	-				
	2,020	121	56	35	30	47,880	47,880	234,915	1,895	-	-	-	-				
	2,021	122	57	30	35	47,880	47,880	215,380	134	-	957	-	-				
	2,022	139	61	39	39	47,880	47,880	191,464	132	-	241	-	-				
	2,023	141	50	39	52	47,880	47,880	213,142	86	-	-	-	-				

(単位：絶乾トン)

(単位：トン)

木質バイオマスエネルギー利用動向調査より									木質バイオマスエネルギー利用 動向調査より			
都道府県／年		木材チップ合計	間伐材・林地残材等	製材等残材	建設資材廃棄物	輸入チップ	輸入丸太を用いて国内で製造	左記以外の木材（剪定枝等）	木質ベレット合計	木質ベレット国内製造のもの	木質ベレット輸入のもの	
14.神奈川	2,015	195,451	8,198	70	187,183	-	-	-				
	2,016	190,538	6,971	448	183,119	-	-	-				
	2,017	173,992	5,114	114	168,764	-	-	-				
	2,018	147,069	4,795	114	142,160	-	-	-	150,000	-	150,000	
	2,019	189,646	3,781	113	185,752	-	-	-	36,630	-	36,630	
	2,020	x	x	x	x	x	-	x	-	-	-	
	2,021	185,845	-	58	181,785	-	-	4,002	-	-	-	
	2,022	322,877	32,373	91	194,706	-	-	95,707	-	-	-	
	2,023	250,780	22,725	17	122,336	-	-	105,702	-	-	-	
19.山梨	2,015	6,592	5,275	1,292	25	-	-	-				
	2,016	7,111	1,029	5,762	320	-	-	-				
	2,017	7,511	2,417	5,024	70	-	-	-	1,055	1,055	-	
	2,018	14,636	3,751	8,545	54	-	-	2,286	962	962	-	
	2,019	90,596	29,433	4,837	-	-	-	56,326	902	902	-	
	2,020	100,900	37,754	3,028	-	-	-	60,118	564	564	-	
	2,021	118,904	34,712	13,368	-	-	-	70,824	606	606	-	
	2,022	138,969	32,894	14,243	-	-	-	91,832	562	562	-	
	2,023	117,664	43,097	14,712	-	-	-	59,855	560	560	-	
20.長野	2,015	23,722	18,658	764	3,400	-	-	900				
	2,016	23,565	16,189	4,379	2,997	-	-	-				
	2,017	25,224	17,304	4,770	2,900	-	-	250	1,417	1,417	-	
	2,018	20,785	13,116	3,736	3,933	-	-	-	1,454	1,454	-	
	2,019	22,552	17,141	5,411	-	-	-	-	1,408	1,408	-	
	2,020	56,673	45,127	8,611	2,935	-	-	-	1,123	1,123	-	
	2,021	100,058	77,725	21,223	1,110	-	-	-	1,099	1,099	-	
	2,022	89,652	63,453	24,941	1,258	-	-	-	1,069	1,069	-	
	2,023	92,065	71,561	19,232	1,272	-	-	-	1,225	1,225	-	
15.新潟	2,015	271,893	17,726	16,387	237,780	-	-	-				
	2,016	287,959	12,243	16,901	258,815	-	-	-				
	2,017	363,858	81,035	17,870	248,321	-	-	16,632	3,319	3,319	-	
	2,018	447,526	94,530	17,435	283,838	-	-	51,723	2,567	2,567	-	
	2,019	372,099	62,090	15,600	274,654	-	-	19,755	2,525	2,525	-	
	2,020	352,076	82,482	10,557	258,208	-	-	829	1,957	1,957	-	
	2,021	374,873	107,030	13,139	253,776	-	-	928	1,823	1,823	-	
	2,022	364,691	106,353	12,100	245,532	-	-	706	2,082	2,082	-	
	2,023	351,879	101,867	11,478	237,756	-	-	778	2,102	2,102	-	
16.富山	2,015	96,202	14,972	9,981	67,215	-	-	4,034				
	2,016	112,147	25,207	19,312	63,321	-	-	4,307				
	2,017	119,437	34,543	11,543	68,061	986	-	4,304	575	575	-	
	2,018	115,665	34,385	19,215	57,664	-	-	4,401	621	621	-	
	2,019	113,095	33,903	18,376	56,767	-	-	4,049	551	551	-	
	2,020	196,760	134,158	16,049	42,881	-	-	3,672	512	512	-	
	2,021	156,101	99,136	7,887	45,596	-	-	3,482	547	547	-	
	2,022	167,303	105,434	8,727	49,242	-	-	3,900	73,831	605	73,226	
	2,023	145,578	77,900	358	62,884	-	-	4,436	110,208	617	109,591	
17.石川	2,015	18,646	6,079	12,231	336	-	-	-				
	2,016	34,112	11,723	22,113	276	-	-	-				
	2,017	29,486	4,165	20,293	528	-	-	4,500	137	137	-	
	2,018	30,782	5,121	18,243	518	-	-	6,900	312	312	-	
	2,019	30,605	4,097	21,670	538	-	-	4,300	285	285	-	
	2,020	28,335	3,579	17,812	490	-	-	6,454	655	655	-	
	2,021	38,164	4,330	21,766	624	-	-	11,444	1,100	1,100	-	
	2,022	38,626	3,621	22,532	290	-	-	12,183	1,491	1,491	-	
	2,023	31,937	4,380	19,257	341	-	-	7,959	1,244	1,244	-	
18.福井	2,015	49,817	6,724	4,500	38,593	-	-	-				
	2,016	90,433	37,113	8,427	42,128	1,500	1,215	50				
	2,017	104,546	56,022	7,244	35,580	-	-	5,700	178	178	-	
	2,018	x	x	x	x	162,000	-	9,200	x	x	2	
	2,019	x	x	x	x	127,386	-	3,200	x	x	500	
	2,020	234,915	51,741	10,539	34,043	133,761	-	4,831	1,895	x	x	
	2,021	215,380	52,254	13,830	35,976	109,329	-	3,991	134	134	-	
	2,022	191,464	57,916	14,776	38,183	79,948	-	641	132	132	-	
	2,023	213,142	68,128	13,787	31,415	99,812	-	-	86	86	-	

木材需給報告書より						FIT公表資料より	木質バイオマスエネルギー利用動向調査より				
都道府県／年		素材生産量合計	素材生産量・製材用	素材生産量・合板用	素材生産量・チップ用（製紙向け）	FIT新規導入容量（未利用木質）	木材チップ	木質ペレット	薪	木粉（おが粉）	左記以外の木質バイオマス
21.岐阜	2,015	348	218	68	62	6,250	390,048	3,325	498	5,255	-
	2,016	389	234	75	80	6,250	401,802	3,162	3,021	3,125	3,408
	2,017	418	254	91	73	6,432	266,006	3,473	4,727	2,920	36,683
	2,018	426	248	86	92	6,482	278,068	3,226	2,813	4,616	5,480
	2,019	400	265	70	65	6,742	254,452	3,614	2,896	4,508	5,208
	2,020	364	234	67	63	13,542	281,244	3,247	265	4,572	8,048
	2,021	385	256	80	49	13,542	325,864	3,170	4,750	3,178	11,554
	2,022	391	258	69	64	13,842	361,561	2,963	3,069	2,569	15,359
22.静岡	2,023	406	256	62	88	20,942	432,598	4,268	4,081	2,063	8,426
	2,015	339	240	55	44	0	525,281	2,727	3,720	12,090	5,253
	2,016	352	228	85	39	0	511,658	2,907	6,530	7,022	16,984
	2,017	356	211	106	39	0	654,852	3,056	1,014	12,173	9,737
	2,018	367	204	107	56	0	614,733	3,144	3,294	8,761	7,911
	2,019	381	185	143	53	347	572,811	3,209	1,992	7,006	2,397
	2,020	328	174	110	44	347	555,446	3,792	1,743	10,226	1,669
	2,021	608	199	99	310	447	553,104	3,095	1,670	8,989	2,749
23.愛知	2,022	332	191	119	22	612	541,001	4,518	2,933	8,968	264,575
	2,023	312	182	104	26	612	519,552	4,149	1,354	8,046	245,984
	2,015	134	107	13	14	0	246,808	30	-	1,879	1,000
	2,016	131	97	17	17	0	153,461	30	130	1,284	1,480
	2,017	133	79	40	14	0	271,043	30	130	1,730	80,102
	2,018	197	92	93	12	0	341,758	155,046	127	127	1,252
	2,019	245	102	126	17	0	322,905	180,644	125	37,533	1,430
	2,020	208	103	85	20	0	486,663	161,152	124	34,074	1,420
24.三重	2,021	139	96	28	15	0	472,749	182,532	91	35,192	1,445
	2,022	157	100	x	x	0	486,284	156,174	104	29,752	445
	2,023	143	98	x	x	0	474,478	197,476	109	39,738	3,195
	2,015	227	202	8	17	5,800	173,820	3,149	30	778	1,837
	2,016	229	189	12	28	5,800	189,419	2,525	30	778	1,853
	2,017	245	202	6	37	5,800	239,174	3,387	120	140	1,353
	2,018	295	204	46	45	5,800	243,485	3,006	120	140	1,161
	2,019	292	184	58	50	5,800	241,706	3,212	120	5,310	1,066
25.滋賀	2,020	274	168	63	43	5,800	241,885	107,132	120	5,139	92,229
	2,021	277	189	81	7	5,800	236,156	134,653	120	5,570	109,964
	2,022	327	191	76	60	7,790	223,221	154,337	-	4,849	140,915
	2,023	332	158	88	86	14,540	212,433	153,408	-	4,735	3,915
	2,015	54	21	9	24	0	35,651	-	1	70	-
	2,016	76	22	9	45	0	35,853	-	-	52	-
	2,017	88	23	15	50	0	35,289	-	-	52	-
	2,018	76	23	15	38	0	27,435	-	184	10	-
26.京都	2,019	63	24	15	24	0	21,274	-	220	3	-
	2,020	59	16	18	25	0	29,731	-	58	4	-
	2,021	72	15	14	43	0	31,475	-	x	x	-
	2,022	65	14	15	36	0	28,155	-	98	4	-
	2,023	97	15	14	68	0	28,682	-	94	4	-
	2,015	149	68	26	55	0	19,852	-	-	5,099	435
	2,016	171	60	35	76	0	23,955	-	-	4,978	487
	2,017	142	59	28	55	0	27,046	-	-	5,978	1,351
27.大阪	2,018	137	49	32	56	0	19,400	-	-	5,590	1,380
	2,019	148	54	41	53	0	22,884	133	20	5,194	1,592
	2,020	141	48	39	54	0	31,087	7,463	20	4,437	1,615
	2,021	159	51	41	67	0	45,376	7,179	-	4,440	1,761
	2,022	171	46	37	88	0	45,556	3,981	-	4,848	1,813
	2,023	169	54	52	63	0	39,791	2,335	-	4,904	1,710
	2,015	5	4	-	1	0	46,862	336	-	-	-
	2,016	6	5	-	1	0	72,433	323	-	240	-
27.大阪	2,017	5	4	-	1	0	70,878	76	70	-	-
	2,018	6	5	-	1	0	66,108	-	-	-	-
	2,019	6	5	-	1	0	113,596	5	80	-	-
	2,020	9	3	-	6	0	46,926	-	-	-	-
	2,021	x	7	-	x	0	116,916	5	-	-	-
	2,022	22	8	-	14	0	105,960	5	-	-	-
	2,023	26	3	2	21	0	104,054	x	-	-	-

木質バイオマスエネルギー利用動向調査より									木質バイオマスエネルギー利用 動向調査より			
都道府県／年		木材チップ合計	間伐材・林地残材等	製材等残材	建設資材廃棄物	輸入チップ	輸入丸太を用いて国内で製造	左記以外の木材（剪定枝等）	木質ペレット合計	木質ペレット国内製造のもの	木質ペレット輸入のもの	
21.岐阜	2,015	390,048	57,780	145,800	182,563	-	-	3,905				
	2,016	401,802	74,731	170,661	154,954	-	-	1,456				
	2,017	266,006	62,627	31,170	148,450	-	-	23,759	3,473	3,473	-	
	2,018	278,068	52,934	30,058	177,568	-	-	17,508	3,226	3,226	-	
	2,019	254,452	53,607	24,223	151,027	9,245	-	16,350	3,614	3,614	-	
	2,020	281,244	76,704	26,670	161,140	-	-	16,730	3,247	3,247	-	
	2,021	325,864	94,239	24,590	172,989	8,345	-	25,701	3,170	3,170	-	
	2,022	361,561	161,477	18,043	153,674	10,726	-	17,641	2,963	2,963	-	
	2,023	432,598	230,018	17,620	161,360	13,558	-	10,042	4,268	3,268	1,000	
22.静岡	2,015	525,281	19,214	5,192	465,544	-	-	35,331				
	2,016	511,658	14,092	46,078	419,704	-	-	31,784				
	2,017	654,852	18,655	12,167	576,814	-	-	47,216	3,056	3,005	51	
	2,018	614,733	16,133	229,743	330,300	-	-	38,557	3,144	3,144	-	
	2,019	572,811	26,477	13,152	507,424	-	-	25,758	3,209	3,209	-	
	2,020	555,446	13,796	15,618	496,293	-	-	29,739	3,792	3,792	-	
	2,021	553,104	20,471	16,622	496,580	-	-	19,431	3,095	3,095	-	
	2,022	541,001	15,505	17,188	477,417	-	-	30,891	4,518	4,518	-	
	2,023	519,552	20,645	16,395	469,857	-	-	12,655	4,149	4,149	-	
23.愛知	2,015	246,808	30	33,308	211,700	-	-	1,770				
	2,016	153,461	30	32,930	120,501	-	-					
	2,017	271,043	7,897	36,274	112,626	112,506	-	1,740	30	30	-	
	2,018	341,758	19,334	35,948	132,886	152,060	-	1,530	155,046	30	155,016	
	2,019	322,905	37,872	14,742	107,950	160,047	-	2,294	180,644	25	180,619	
	2,020	x	x	x	x	x	-	x	x	x	x	
	2,021	472,749	49,208	15,965	264,899	140,723	-	1,954	182,532	25	182,507	
	2,022	486,284	51,068	13,778	246,267	156,275	-	18,896	156,174	21	156,153	
	2,023	474,478	51,750	14,511	236,227	148,677	-	23,313	197,476	9	197,467	
24.三重	2,015	173,820	42,082	14,308	117,430	-	-					
	2,016	189,419	60,433	12,357	116,629	-	-					
	2,017	239,174	96,234	29,934	113,006	-	-		3,387	3,387	-	
	2,018	243,485	95,252	32,051	116,182	-	-		3,006	3,006	-	
	2,019	241,706	97,110	32,521	112,075	-	-		3,212	3,212	-	
	2,020	241,885	103,983	30,876	107,026	-	-		107,132	2,593	104,539	
	2,021	236,156	95,044	30,985	110,127	-	-		134,653	2,045	132,608	
	2,022	223,221	82,993	32,176	108,052	-	-		154,337	2,337	152,000	
	2,023	212,433	87,931	18,871	105,631	-	-		153,408	3,171	150,237	
25.滋賀	2,015	35,651	950	-	24,501	-	-	10,200				
	2,016	35,853	2,961	-	18,234	-	-	14,658				
	2,017	35,289	3,113	1	19,157	-	-	13,018	-	-	-	
	2,018	27,435	2,338	-	15,805	-	-	9,292	-	-	-	
	2,019	21,274	1,099	-	16,773	-	-	3,402	-	-	-	
	2,020	29,731	2,753	-	16,213	-	-	10,765	-	-	-	
	2,021	31,475	1,929	-	18,005	-	-	11,541	-	-	-	
	2,022	28,155	1,065	-	16,275	-	-	10,815	-	-	-	
	2,023	28,682	1,280	-	17,183	-	-	10,219	-	-	-	
26.京都	2,015	19,852	614	16,218	3,020	-	-	-				
	2,016	23,955	473	23,482	-	-	-	-				
	2,017	27,046	722	26,324	-	-	-	-				
	2,018	19,400	903	18,497	-	-	-	-				
	2,019	22,884	907	21,977	-	-	-	-	133	-	133	
	2,020	31,087	6,805	23,423	859	-	-	-	7,463	-	7,463	
	2,021	45,376	6,917	37,702	757	-	-	-	7,179	108	7,071	
	2,022	45,556	5,888	39,346	124	183	-	15	3,981	19	3,962	
	2,023	39,791	6,932	32,190	496	162	-	11	2,335	-	2,335	
27.大阪	2,015	46,862	-	-	44,272	-	-	2,590				
	2,016	72,433	-	-	67,785	-	-	4,648				
	2,017	70,878	-	-	65,628	-	-	5,250	76	76	-	
	2,018	66,108	-	-	61,237	-	-	4,871	-	-	-	
	2,019	113,596	21,000	1,080	73,506	-	-	18,010	5	5	-	
	2,020	46,926	-	-	41,431	-	-	5,495	-	-	-	
	2,021	116,916	23,000	500	62,657	-	-	30,759	5	5	-	
	2,022	105,960	16,000	-	67,400	-	-	22,560	5	5	-	
	2,023	104,054	17,000	-	63,307	-	-	23,747	x	x	-	

(単位：千立米)						(単位：kW)						(単位：トン、木材チップは絶乾トン)					
木材需給報告書より						FIT公表資料より						木質バイオマスエネルギー利用動向調査より					
都道府県／年		素材生産 量合計	素材生産 量・製材 用	素材生産 量・合板 用	素材生産 量・チップ 用（製 紙向け）	FIT新規導 入容量（未 利用木質）		木材チップ		木質ペ レット	薪	木粉（お が粉）	左記以外 の木質バ イオマス				
28.兵庫	2,015	269	129	75	65	16,530		156,149	504	4,090	4,160	2,520					
	2,016	293	109	111	73	22,130		208,378	324	728	1,510	-	-				
	2,017	303	102	133	68	22,179		242,719	231	-	203	-	-				
	2,018	298	96	140	62	22,179		228,650	160	3	-	-	-				
	2,019	275	100	133	42	22,130		239,949	148	1	-	-	-				
	2,020	264	73	119	72	22,130		387,701	93	1	-	-	-				
	2,021	301	98	143	60	22,130		402,114	100	-	-	-	-				
	2,022	378	91	144	143	22,130		398,056	64	800	1,500	-	-				
	2,023	295	89	136	70	22,130		497,333	492,757	980	1,500	-	-				
29.奈良	2,015	141	108	5	28	6,500		6,560	67	506	3,326	330					
	2,016	142	131	7	4	6,500		64,830	116	130	5,434	330					
	2,017	134	124	5	5	6,500		69,561	178	106	12,998	330					
	2,018	121	110	6	5	6,500		82,891	178	416	13,977	1,840					
	2,019	121	106	6	9	6,500		58,356	178	296	4,069	601					
	2,020	107	88	4	15	6,500		52,499	188	357	3,587	330					
	2,021	125	107	x	x	6,500		50,450	194	397	3,321	600					
	2,022	121	94	9	18	6,500		51,100	196	469	3,208	600					
	2,023	98	75	3	20	6,500		50,894	206	568	3,101	330					
30.和歌山	2,015	181	145	23	13	0		3,351	89	748	2,099	8,254					
	2,016	173	130	32	11	0		3,397	86	602	1,508	8,908					
	2,017	240	146	41	53	0		3,111	64	635	1,698	8,449					
	2,018	222	143	27	52	0		2,923	80	404	1,610	7,692					
	2,019	234	144	34	56	0		2,870	81	179	1,341	7,015					
	2,020	166	102	25	39	6,800		43,253	26	266	1,098	8,317					
	2,021	206	138	24	44	8,564		47,114	2	258	1,036	8,407					
	2,022	188	145	29	14	27,464		106,985	1	240	322	8,001					
	2,023	154	121	17	16	27,764		233,347	1	281	366	7,695					
31.鳥取	2,015	207	72	90	45	0		129,086	224	146	2,010	3,786					
	2,016	223	70	111	42	0		106,864	211	215	2,010	6,098					
	2,017	228	68	109	51	0		161,601	236	179	600	3,904					
	2,018	283	75	156	52	0		168,782	238	165	600	4,106					
	2,019	258	73	139	46	0		169,693	230	233	3,007	3,828					
	2,020	254	72	136	46	0		186,299	247	207	3,160	5,368					
	2,021	232	83	101	48	0		191,851	271	248	3,200	4,526					
	2,022	186	65	50	71	0		183,572	160	133	-	2,008					
	2,023	254	61	117	76	0		190,116	110	173	-	4,637					
32.島根	2,015	389	92	142	155	6,250		135,901	577	376		9,986					
	2,016	366	101	157	108	6,250		141,837	506	420	2,000	10,006					
	2,017	415	93	192	130	6,250		148,364	286	174	2,000	8,090					
	2,018	503	97	219	187	6,250		145,370	278	396	2,361	7,727					
	2,019	430	100	212	118	6,550		144,292	378	140	2,566	7,665					
	2,020	429	86	229	114	6,550		140,797	359	379	2,100	7,665					
	2,021	346	120	124	102	6,550		128,875	414	280	2,190	8,030					
	2,022	339	102	x	x	7,030		147,409	61,009	1,038	100	7,669					
	2,023	405	93	182	130	7,030		148,648	279,263	748	100	7,519					
33.岡山	2,015	355	311	19	25	10,000		145,736	1,040	285							
	2,016	364	318	22	24	10,000		202,231	10,313	730	100						
	2,017	371	309	24	38	10,296		194,256	11,940	1,075	2,729	1,650					
	2,018	351	295	22	34	10,336		184,869	7,505	1,174	1,765						
	2,019	374	292	37	45	10,336		187,527	8,393	1,397	4,250	16,211					
	2,020	339	283	31	25	12,331		249,707	5,989	1,102	4,370	1,096					
	2,021	427	348	23	56	12,331		223,208	12,922	1,005	4,441	1,242					
	2,022	406	333	28	45	12,331		179,433	5,058	723	3,960	1,170					
	2,023	384	307	30	47	12,331		178,001	9,610	1,056	3,960	490					
34.広島	2,015	326	136	2	188	0		70,633	744	250	35,317	2,750					
	2,016	339	142	5	192	0		53,517	731	250	55,381	2,044					
	2,017	373	156	16	201	9,850		112,144	655	326	101,292	2,007					
	2,018	339	150	26	163	9,850		112,083	553	317	70,421	2,439					
	2,019	331	152	45	134	16,950		136,092	432	314	104,240	1,747					
	2,020	295	131	49	115	16,950		163,988	344	324	92,029	510					
	2,021	347	152	81	114	16,950		167,506	203,598	347	113,129	506					
	2,022	331	121	76	134	16,950		197,691	247,301	347	86,443	530					
	2,023	366	128	110	128	16,950		205,545	322,534	298	71,459	-					

(単位：絶乾トン)

(単位：トン)

木質バイオマスエネルギー利用動向調査より								
都道府県／年		木材チップ合計	間伐材・林地残材等	製材等残材	建設資材廃棄物	輸入チップ	輸入丸太を用いて国内で製造	左記以外の木材（剪定枝等）
28.兵庫	2,015	156,149	33,322	14,516	103,230	-	-	5,081
	2,016	208,378	54,946	20,133	116,905	6,566	-	9,828
	2,017	242,719	84,528	8,951	120,689	20,677	-	7,874
	2,018	228,650	71,993	3,016	131,580	13,898	-	8,163
	2,019	239,949	80,936	1,617	135,827	10,311	-	11,258
	2,020	387,701	160,081	26,821	187,379	13,420	-	-
	2,021	402,114	119,732	8,962	140,254	98,967	-	34,199
	2,022	398,056	110,085	11,012	162,177	92,006	-	22,776
	2,023	497,333	156,104	50,279	188,286	76,310	-	26,354
29.奈良	2,015	6,560	1,432	5,128	-	-	-	-
	2,016	64,830	40,138	17,685	2,007	-	5,000	-
	2,017	69,561	42,057	17,651	630	-	5,000	4,223
	2,018	82,891	30,784	38,913	-	-	5,000	8,194
	2,019	58,356	17,406	23,145	17,373	-	-	432
	2,020	52,499	17,601	27,624	6,096	-	-	1,178
	2,021	50,450	25,460	18,791	5,175	-	-	1,024
	2,022	51,100	25,325	18,586	-	-	-	7,189
	2,023	50,894	25,511	18,214	5,717	-	-	1,452
30.和歌山	2,015	3,351	96	3,025	222	-	-	8
	2,016	3,397	534	2,770	85	-	-	8
	2,017	3,111	284	2,789	25	-	-	13
	2,018	2,923	127	2,780	3	-	-	13
	2,019	2,870	377	2,366	122	-	-	5
	2,020	43,253	40,701	2,371	176	-	-	5
	2,021	47,114	43,966	2,818	150	-	70	110
	2,022	106,985	91,382	5,309	10,068	-	-	226
	2,023	233,347	202,931	8,220	22,112	-	-	84
31.鳥取	2,015	129,086	44,662	68,627	15,797	-	-	-
	2,016	106,864	36,410	53,699	15,999	756	-	-
	2,017	161,601	49,451	71,787	36,463	-	-	3,900
	2,018	168,782	66,917	67,740	31,985	-	-	2,140
	2,019	169,693	77,993	69,315	21,219	-	-	1,166
	2,020	186,299	91,837	72,910	20,197	-	-	1,355
	2,021	191,851	98,142	73,382	19,165	-	-	1,162
	2,022	183,572	93,429	65,814	22,652	-	-	1,677
	2,023	190,116	92,895	65,489	29,450	-	-	2,282
32.島根	2,015	135,901	89,934	28,597	17,270	-	-	100
	2,016	141,837	96,952	27,535	17,250	-	-	100
	2,017	148,364	100,300	30,744	17,220	-	-	100
	2,018	145,370	96,061	31,989	17,220	-	-	100
	2,019	144,292	93,019	34,273	16,900	-	-	100
	2,020	140,797	99,739	28,567	12,391	-	-	100
	2,021	128,875	92,292	24,163	12,320	-	-	100
	2,022	147,409	111,442	23,546	12,321	-	-	100
	2,023	148,648	113,669	24,513	10,366	-	-	100
33.岡山	2,015	145,736	20,093	66,043	59,600	-	-	-
	2,016	202,231	35,852	75,554	89,872	-	-	953
	2,017	194,256	42,057	58,333	92,527	-	-	1,339
	2,018	184,869	39,338	52,188	92,826	-	-	517
	2,019	187,527	40,796	56,416	90,315	-	-	-
	2,020	249,707	63,297	52,106	87,712	-	-	46,592
	2,021	223,208	74,266	58,538	50,250	-	-	40,154
	2,022	179,433	100,927	48,154	29,954	-	-	398
	2,023	178,001	104,120	45,491	28,390	-	-	-
34.広島	2,015	70,633	16,087	33,746	20,800	-	-	-
	2,016	53,517	12,572	25,345	15,600	-	-	-
	2,017	112,144	23,149	66,295	22,700	-	-	-
	2,018	112,083	21,466	66,258	24,359	-	-	-
	2,019	136,092	30,134	79,140	26,818	-	-	-
	2,020	163,988	49,547	83,570	30,871	-	-	-
	2,021	167,506	57,526	86,284	23,696	-	-	-
	2,022	197,691	83,658	81,804	32,229	-	-	-
	2,023	205,545	86,495	88,336	30,714	-	-	-

木質バイオマスエネルギー利用動向調査より		
木質ベレット合計	木質ベレット国内製造のもの	木質ベレット輸入のもの
231	231	-
160	160	-
148	148	-
93	93	-
100	100	-
64	64	-
492,757	118	492,639
178	178	-
178	178	-
178	178	-
188	188	-
194	194	-
196	196	-
206	206	-
64	64	-
80	80	-
81	81	-
26	26	-
2	2	-
1	1	-
1	1	-
236	236	-
238	238	-
230	230	-
247	247	-
271	271	-
160	160	-
110	110	-
286	286	-
278	278	-
378	378	-
359	359	-
414	414	-
61,009	378	60,631
279,263	326	278,937
11,940	11,940	-
7,505	7,505	-
8,393	8,393	-
5,989	5,989	-
12,922	4,234	8,688
5,058	4,293	765
9,610	5,560	4,050
655	655	-
553	553	-
432	432	-
344	344	-
203,598	398	203,200
247,301	1,820	245,481
322,534	17,171	305,363

(単位：千立米)						(単位：kW)						(単位：トン、木材チップは絶乾トン)					
木材需給報告書より						FIT公表資料より						木質バイオマスエネルギー利用動向調査より					
都道府県／年		素材生産 量合計	素材生産 量・製材 用	素材生産 量・合板 用	素材生産 量・チップ 用（製 紙向け）	FIT新規導 入容量（未 利用木質）		木材チップ	木質ペ レット	薪	木粉（お が粉）	左記以外 の木質バ イオマス					
35.山口	2,015	190	115	19	56	0	0	311,512	919		12,632	500					
	2,016	191	118	18	55	0	0	250,833	974		3,333	60,351					
	2,017	193	122	19	52	0	0	254,560	7,103		200	252,674					
	2,018	231	132	23	76	74	74	266,691	9,546	150	2,000	47,776					
	2,019	243	118	31	94	74	74	289,910	15,718	150	2,000	7,000					
	2,020	228	123	31	74	74	74	294,120	191,735	150	5,951	10,090					
	2,021	221	123	46	52	74	74	285,024	353,731	150	4,945	10,090					
	2,022	246	125	x	x	74	74	280,208	730,609	150	4,865	10,827					
	2,023	222	114	50	58	74	74	272,867	766,215	150	11,767	11,095					
36.徳島	2,015	301	161	86	54	0	0	160,748	192	931	4,489	23,032					
	2,016	297	163	74	60	6,220	6,220	169,901	197	1,001	8,527	5,171					
	2,017	302	170	75	57	6,220	6,220	187,914	10	927	8,336	5,157					
	2,018	295	175	67	53	6,470	6,470	190,782	11	717	7,712	6,242					
	2,019	296	165	76	55	6,470	6,470	225,616	8	485	8,330	6,371					
	2,020	267	152	x	x	6,700	6,700	185,558	7	510	2,288	6,590					
	2,021	333	175	x	x	6,820	6,820	194,631	9	476	2,513	6,865					
	2,022	307	161	x	x	6,820	6,820	176,944	19	397	2,033	4,309					
	2,023	321	185	x	x	6,820	6,820	166,932	12	524	2,079	4,209					
37.香川	2,015	3	3	-	-	0	0	13,277	39	274	8,138	-					
	2,016	4	4	-	-	0	0	11,011	38	225	6,471	-					
	2,017	6	6	-	-	0	0	14,175	39	287	8,774	-					
	2,018	4	4	-	-	0	0	13,879	39	276	8,291	-					
	2,019	5	5	-	-	0	0	12,221	39	271	8,509	-					
	2,020	8	7	-	1	0	0	10,618	25	356	8,301	-					
	2,021	13	5	-	8	0	0	9,700	30	345	9,230	-					
	2,022	24	5	-	19	0	0	10,365	x	342	x	-					
	2,023	9	x	-	x	0	0	11,171	33	305	7,826	-					
38.愛媛	2,015	525	480	13	32	0	0	86,311	-	1,300	14,480	5,400					
	2,016	541	483	9	49	0	0	79,271	-	350	10,000	3,500					
	2,017	606	536	13	57	0	0	92,118	20	-	9,415	6,020					
	2,018	523	484	6	33	0	0	135,374	23	1,050	7,422	22,499					
	2,019	533	503	4	26	1,115	1,115	148,740	4,119	1,000	53,535	8,242					
	2,020	523	485	x	x	1,115	1,115	139,747	5,576	900	102,316	7,964					
	2,021	563	528	3	32	1,115	1,115	143,327	5,751	900	108,614	9,210					
	2,022	563	510	x	x	1,478	1,478	136,103	5,578	760	49,553	9,123					
	2,023	600	544	10	46	1,478	1,478	148,907	1,662	300	49,846	2,755					
39.高知	2,015	524	341	62	121	12,750	12,750	153,733	6,214	637	2,210	-					
	2,016	533	343	68	122	12,750	12,750	183,600	5,636	673	2,053	-					
	2,017	561	385	53	123	12,750	12,750	184,222	7,349	478	3,172	-					
	2,018	519	329	45	145	12,750	12,750	198,280	6,242	385	7,424	-					
	2,019	550	390	46	114	12,800	12,800	190,005	6,236	464	4,821	400					
	2,020	497	336	x	x	12,800	12,800	193,065	5,431	433	591	-					
	2,021	519	x	x	94	12,800	12,800	189,215	5,594	260	4,680	693					
	2,022	592	436	x	x	14,790	14,790	185,538	5,508	553	3,374	14,693					
	2,023	555	400	47	108	14,790	14,790	201,224	4,511	537	357	400					
40.福岡	2,015	150	111	-	39	0	0	44,960	-	785	1,000	15,318					
	2,016	176	131	1	44	0	0	40,855	-	760	1,000	16,248					
	2,017	265	206	1	58	0	0	41,770	-	700	-	16,858					
	2,018	218	189	-	29	0	0	42,446	14,199	700	-	17,272					
	2,019	191	159	3	29	0	0	58,226	163,589	-	-	18,297					
	2,020	177	149	1	27	5,700	5,700	86,666	113,485	-	685	17,899					
	2,021	402	343	7	52	5,700	5,700	124,853	234,599	-	-	17,835					
	2,022	186	155	9	22	5,700	5,700	135,815	262,279	-	-	17,710					
	2,023	167	145	1	21	5,700	5,700	154,069	290,086	950	685	19,865					
41.佐賀	2,015	128	95	-	33	0	0	10,878	-	-	20,130	-					
	2,016	120	92	-	28	9,850	9,850	50,953	-	-	12,282	-					
	2,017	119	92	-	27	9,850	9,850	57,476	-	-	14,175	-					
	2,018	123	99	-	24	9,850	9,850	x	-	-	x	-					
	2,019	130	109	-	21	9,850	9,850	x	-	-	x	-					
	2,020	113	91	1	21	9,850	9,850	x	-	-	x	-					
	2,021	130	109	1	20	9,850	9,850	x	-	-	x	-					
	2,022	148	116	6	26	9,850	9,850	x	-	-	x	-					
	2,023	140	129	3	8	9,850	9,850	53,439	-	-	16,470	-					

(単位：絶乾トン)

(単位：トン)

木質バイオマスエネルギー利用動向調査より								
都道府県／年		木材チップ合計	間伐材・林地残材等	製材等残材	建設資材廃棄物	輸入チップ	輸入丸太を用いて国内で製造	左記以外の木材（剪定枝等）
35.山口	2,015	311,512	44,198	32,834	228,078	-	-	6,402
	2,016	250,833	37,444	17,598	147,909	-	-	47,882
	2,017	254,560	45,597	22,286	138,095	-	-	48,582
	2,018	266,691	45,712	17,942	165,268	-	-	37,769
	2,019	289,910	46,830	15,219	182,773	-	-	45,088
	2,020	294,120	55,349	7,560	184,483	-	-	46,728
	2,021	285,024	52,942	7,142	177,818	-	-	47,122
	2,022	280,208	62,329	4,859	167,921	-	-	45,099
	2,023	272,867	58,609	4,271	150,775	-	-	59,212
36.徳島	2,015	160,748	897	29,805	130,046	-	-	-
	2,016	169,901	21,084	46,214	102,603	-	-	-
	2,017	187,914	45,091	47,626	95,197	-	-	-
	2,018	190,782	47,459	47,212	96,111	-	-	-
	2,019	225,616	59,150	43,803	122,663	-	-	-
	2,020	185,558	52,509	44,325	88,724	-	-	-
	2,021	194,631	73,949	42,651	78,031	-	-	-
	2,022	176,944	59,661	42,954	74,329	-	-	-
	2,023	166,932	59,671	34,377	72,884	-	-	-
37.香川	2,015	13,277	-	1,653	11,624	-	-	-
	2,016	11,011	-	1,701	9,310	-	-	-
	2,017	14,175	-	194	13,981	-	-	-
	2,018	13,879	-	155	13,724	-	-	-
	2,019	12,221	-	106	12,115	-	-	-
	2,020	10,618	-	101	10,517	-	-	-
	2,021	9,700	-	x	x	-	-	-
	2,022	10,365	-	x	x	-	-	-
	2,023	11,171	-	88	11,083	-	-	-
38.愛媛	2,015	86,311	6,106	35,683	44,522	-	-	-
	2,016	79,271	3,214	32,546	43,511	-	-	-
	2,017	92,118	5,062	40,642	46,414	-	-	-
	2,018	135,374	36,400	48,859	50,115	-	-	-
	2,019	148,740	32,978	61,997	53,765	-	-	-
	2,020	139,747	43,255	57,109	39,383	-	-	-
	2,021	143,327	40,967	65,199	37,161	-	-	-
	2,022	136,103	40,716	58,896	36,491	-	-	-
	2,023	148,907	33,254	75,180	40,473	-	-	-
39.高知	2,015	153,733	73,287	37,193	43,009	-	-	244
	2,016	183,600	96,519	42,394	43,518	-	-	1,169
	2,017	184,222	105,417	37,766	39,839	-	-	1,200
	2,018	198,280	104,073	32,692	60,315	-	-	1,200
	2,019	190,005	114,830	29,295	44,880	-	-	1,000
	2,020	193,065	118,103	25,580	48,282	-	-	1,100
	2,021	189,215	116,727	21,670	50,318	-	-	500
	2,022	185,538	121,681	19,052	43,105	-	-	1,700
	2,023	201,224	133,213	23,791	42,070	-	-	2,150
40.福岡	2,015	44,960	1,878	9,588	33,494	-	-	-
	2,016	40,855	1,139	6,371	33,345	-	-	-
	2,017	41,770	1,140	6,975	33,655	-	-	-
	2,018	42,446	2,819	5,178	34,449	-	-	-
	2,019	58,226	8,254	5,089	44,883	-	-	-
	2,020	86,666	38,841	5,591	42,234	-	-	-
	2,021	124,853	70,960	10,334	43,559	-	-	-
	2,022	135,815	79,742	13,922	42,151	-	-	-
	2,023	154,069	99,041	12,628	42,400	-	-	-
41.佐賀	2,015	10,878	-	10,878	-	-	-	-
	2,016	50,953	23,507	20,172	7,274	-	-	-
	2,017	57,476	26,632	19,387	11,457	-	-	-
	2,018	x	x	x	x	-	-	-
	2,019	x	x	x	x	-	-	-
	2,020	x	x	x	x	-	-	-
	2,021	x	x	x	x	-	-	-
	2,022	x	x	x	x	-	-	-
	2,023	x	x	x	x	-	-	-

木質バイオマスエネルギー利用動向調査より		
木質ベレット合計	木質ベレット国内製造のもの	木質ベレット輸入のもの
7,103	927	6,176
9,546	626	8,920
15,718	851	14,867
191,735	392	191,343
353,731	302	353,429
730,609	292	730,317
766,215	238	765,977
10	10	-
11	11	-
8	8	-
7	7	-
9	9	-
19	19	-
12	12	-
39	39	-
39	39	-
39	39	-
25	25	-
30	30	-
x	x	-
33	33	-
20	20	-
23	23	-
4,119	4,119	-
5,576	5,576	-
5,751	5,751	-
5,578	5,578	-
1,662	1,662	-
7,349	7,349	-
6,242	6,242	-
6,236	6,236	-
5,431	5,431	-
5,594	5,594	-
5,508	5,508	-
4,511	4,511	-
14,199	-	14,199
163,589	-	163,589
113,485	-	113,485
234,599	-	234,599
262,279	-	262,279
290,086	-	290,086
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-

(単位：千立米)						(単位：kW)		(単位：トン、木材チップは絶乾トン)				
木材需給報告書より						FIT公表資料より		木質バイオマスエネルギー利用動向調査より				
都道府県／年		素材生産量合計	素材生産量・製材用	素材生産量・合板用	素材生産量・チップ用（製紙向け）	FIT新規導入容量（未利用木質）		木材チップ	木質ペレット	薪	木粉（おが粉）	左記以外の木質バイオマス
42.長崎	2,015	95	50	1	44	0		1,767	-	-	-	695
	2,016	105	51	-	54	0		6,881	-	-	-	5,045
	2,017	124	53	1	70	0		7,374	-	-	-	6,204
	2,018	117	56	1	60	0		4,354	-	-	-	5,683
	2,019	118	56	-	62	0		2,944	-	-	-	5,252
	2,020	106	56	-	50	0		8,240	-	-	-	2,024
	2,021	139	77	12	50	0		4,340	-	-	-	3,204
	2,022	129	75	x	x	0		2,198	-	-	-	5,905
43.熊本	2,023	128	79	-	49	0		3,281	-	-	-	5,900
	2,015	913	693	74	146	6,280		43,720	2,310	1,140	94	85,557
	2,016	956	740	75	141	6,280		92,528	1,751	1,051	3,350	78,054
	2,017	973	758	103	112	6,280		108,767	1,911	1,081	4,800	117,224
	2,018	1,045	826	101	118	6,330		158,167	1,680	671	4,902	91,122
	2,019	1,050	816	128	106	6,330		178,565	1,927	686	2,005	75,265
	2,020	964	754	131	79	6,330		187,220	2,865	702	2,002	70,507
	2,021	938	752	123	63	6,330		266,479	2,495	1,025	5,121	90,150
44.大分	2,022	957	744	125	88	14,330		351,980	1,551	999	5,121	49,393
	2,023	922	726	112	84	16,320		281,002	804	990	2,801	35,831
	2,015	945	828	80	37	335,700		50,212	-	-	-	15,061
	2,016	973	808	118	47	353,700		201,275	-	-	-	18,500
	2,017	981	830	100	51	353,700		271,924	-	-	-	20,181
	2,018	1,075	912	129	34	353,700		277,423	-	-	-	22,526
	2,019	1,148	923	200	25	353,700		307,988	-	-	-	26,928
	2,020	1,014	818	171	25	353,700		281,239	-	-	-	26,275
45.宮崎	2,021	1,129	892	210	27	353,745		297,848	-	-	-	86,239
	2,022	1,198	889	288	21	353,745		326,424	-	-	-	88,544
	2,023	1,092	882	153	57	353,745		356,617	-	-	-	29,231
	2,015	1,787	1,526	68	193	36,900		377,309	1,299	21,022	29,576	9,687
	2,016	1,982	1,673	82	227	36,900		410,810	2,344	16,760	31,166	11,425
	2,017	1,964	1,712	78	174	36,940		472,533	2,008	18,109	39,046	11,651
	2,018	1,925	1,753	91	81	38,880		486,188	5,111	19,840	37,707	17,657
	2,019	1,999	1,850	72	77	38,880		512,135	7,287	19,880	45,758	16,613
46.鹿児島	2,020	1,879	1,772	40	67	38,840		523,894	10,267	17,196	23,428	18,057
	2,021	2,042	1,830	164	48	38,840		526,914	10,135	17,644	18,666	22,408
	2,022	2,031	1,869	96	66	38,840		512,028	10,051	14,766	18,305	39,502
	2,023	2,001	1,806	99	96	44,590		560,081	9,880	14,505	17,818	31,880
	2,015	616	338	78	200	29,450		47,045	-	5,274	1,783	1,600
	2,016	671	366	96	209	29,450		188,454	-	4,939	1,962	-
	2,017	652	350	97	205	29,450		202,011	-	5,414	2,788	365
	2,018	645	391	114	140	29,450		203,297	-	3,601	4,328	1,330
47.沖縄	2,019	708	431	110	167	29,450		213,848	29,800	6,809	1,175	935
	2,020	572	391	31	150	31,440		231,231	33,601	3,804	1,230	810
	2,021	664	417	132	115	33,430		250,674	30,054	2,952	1,506	1,761
	2,022	743	483	145	115	33,430		257,599	27,911	2,938	1,145	1,190
	2,023	713	445	117	151	33,430		269,019	15,075	2,476	1,192	1,203
	2,015	3	1	-	2	0		-	15,356	-	-	-
	2,016	3	1	-	2	0		-	20,674	-	-	-
	2,017	2	1	-	1	0		-	20,254	-	-	-
	2,018	1	1	-	-	0		-	x	-	-	-
	2,019	2	1	-	1	0		-	x	-	-	-
	2,020	2	1	-	1	0		-	x	-	-	-
	2,021	x	x	-	x	0		-	20,453	-	-	-
	2,022	x	x	-	x	0		-	x	-	-	-
	2,023	2	x	-	x	0		-	x	-	-	-

(単位：絶乾トン)

木質バイオマスエネルギー利用動向調査より								
都道府県／年		木材チップ合計	間伐材・林地残材等	製材等残材	建設資材廃棄物	輸入チップ	輸入丸太を用いて国内で製造	左記以外の木材（剪定枝等）
42.長崎	2,015	1,767	459	1,308	-	-	-	-
	2,016	6,881	1,443	5,438	-	-	-	-
	2,017	7,374	1,050	6,324	-	-	-	-
	2,018	4,354	609	3,745	-	-	-	-
	2,019	2,944	651	2,293	-	-	-	-
	2,020	8,240	6,344	1,896	-	-	-	-
	2,021	4,340	1,108	3,232	-	-	-	-
	2,022	2,198	1,191	1,007	-	-	-	-
	2,023	3,281	2,721	560	-	-	-	-
43.熊本	2,015	43,720	28,070	15,650	-	-	-	-
	2,016	92,528	49,538	17,990	25,000	-	-	-
	2,017	108,767	64,747	31,080	-	-	-	12,940
	2,018	158,167	66,765	47,181	31,710	-	-	12,511
	2,019	178,565	72,148	72,378	32,446	-	-	1,593
	2,020	187,220	75,624	74,910	34,995	-	-	1,691
	2,021	266,479	72,148	159,320	33,887	-	-	1,124
	2,022	351,980	163,757	147,068	40,289	-	-	866
	2,023	281,002	119,262	125,084	35,416	-	-	1,240
44.大分	2,015	50,212	41,384	8,828	-	-	-	-
	2,016	201,275	123,909	33,241	35,368	-	-	8,757
	2,017	271,924	187,386	31,428	25,297	-	-	27,813
	2,018	277,423	208,534	38,980	24,102	-	-	5,807
	2,019	307,988	224,546	40,276	33,638	-	-	9,528
	2,020	281,239	215,242	27,335	32,788	-	-	5,874
	2,021	297,848	226,231	30,291	33,220	-	-	8,106
	2,022	326,424	252,278	30,663	39,490	-	-	3,993
	2,023	356,617	261,461	38,917	55,551	-	-	688
45.宮崎	2,015	377,309	182,202	103,326	91,781	-	-	-
	2,016	410,810	176,509	145,050	89,251	-	-	-
	2,017	472,533	265,076	119,403	88,054	-	-	-
	2,018	486,188	282,354	97,118	106,716	-	-	-
	2,019	512,135	259,741	140,009	112,385	-	-	-
	2,020	523,894	295,372	135,071	93,451	-	-	-
	2,021	526,914	288,393	137,489	100,205	-	827	-
	2,022	512,028	283,975	126,387	101,666	-	-	-
	2,023	560,081	333,334	134,945	91,802	-	-	-
46.鹿児島	2,015	47,045	45,394	1,651	-	-	-	-
	2,016	188,454	185,591	2,863	-	-	-	-
	2,017	202,011	197,807	4,204	-	-	-	-
	2,018	203,297	191,229	12,068	-	-	-	-
	2,019	213,848	200,331	13,517	-	-	-	-
	2,020	231,231	215,621	15,610	-	-	-	-
	2,021	250,674	225,695	24,979	-	-	-	-
	2,022	257,599	233,621	23,169	809	-	-	-
	2,023	269,019	250,907	17,249	863	-	-	-
47.沖縄	2,015	-	-	-	-	-	-	-
	2,016	-	-	-	-	-	-	-
	2,017	-	-	-	-	-	-	-
	2,018	-	-	-	-	-	-	-
	2,019	-	-	-	-	-	-	-
	2,020	-	-	-	-	-	-	-
	2,021	-	-	-	-	-	-	-
	2,022	-	-	-	-	-	-	-
	2,023	-	-	-	-	-	-	-

(単位：トン)

木質バイオマスエネルギー利用動向調査より			
木質ベレット合計	木質ベレット国内製造のもの	木質ベレット輸入のもの	
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
1,911	1,911	-	-
1,680	1,680	-	-
1,927	1,927	-	-
2,865	2,865	-	-
2,495	2,495	-	-
1,551	1,551	-	-
804	804	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
2,008	2,008	-	-
5,111	5,111	-	-
7,287	7,287	-	-
10,267	10,267	-	-
10,135	10,135	-	-
10,051	10,051	-	-
9,880	9,880	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
29,800	-	29,800	-
33,601	-	33,601	-
30,054	-	30,054	-
27,911	-	27,911	-
15,075	-	15,075	-
20,254	20,254	-	-
x	x	-	-
x	x	-	-
x	x	-	-
20,453	20,453	-	-
x	x	-	-
x	x	-	-

【注】

「空欄」 該当無し

「－」 調査なし

「x」 統計が公表されることで特定の企業の活動が明らかになってしまう場合「x」として秘匿される
木材需給報告書の素材生産量のうち「チップ用」は、製紙パルプ向けの素材生産である。

【出典】

木材需給報告書から素材生産量

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokuzai/>

FIT 公表資料から「FIT 新規導入容量（間伐材等由来木質）」

<https://www.fit-portal.go.jp/PublicInfoSummary>

木質バイオマスエネルギー利用動向調査

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokusitu_biomass/index.html

6.6. 調査回答システムの入力画面（木質バイオマス発電所）

■ 入力画面1：発電所の概要

事業者 情報編集

ダミー発電所（管理用）

ダミー発電所（管理用）

調査への回答

発電所概要 間伐材等由来木質 一般木質・農作物残さ 発電量 見直し

1. 発電所の概要

1-1. 貴発電所について

(1) 発電開始時期

(2) 年間稼働日数

(3) 発電容量

■ 送電端 ■ 発電端

(4) 発電方式

■ 蒸気・タービン発電 ■ バイナリー発電 ■ ガス化発電

※ 蒸気タービン発電方式を選択した方は、炉の形式を選択してください

一時保存する（未提出） 回答を提出する 保存済みの内容をExcelに出力

■ 入力画面2：間伐等木質バイオマスの情報

事業者 情報編集

ダミー発電所（管理用）

ダミー発電所（管理用）

調査への回答

発電所概要 間伐材等由来木質 一般木質・農作物残さ 発電量 見直し

1. 間伐材等由来木質

1-1. 間伐材等由来木質バイオマス > 丸太 > 針葉樹

調査期間	調達量	平均水分 (w.b.)	使用量	在庫量	平均調達価格	価格変動理由	修正
2023年度第3四半期 (10～12月)	t	%	t	t	円/t		修正
2023年度第4四半期 (1～3月)	t	%	t	t	円/t		
2024年度第1四半期 (4～6月)	t	%	t	t	円/t		修正
2024年度第2四半期 (7～9月)	t	%	t	t	円/t		修正
2024年度第3四半期	t	%	t	t	円/t		

一時保存する（未提出） 回答を提出する 保存済みの内容をExcelに出力

6.7. 調査票回答システムの入力画面（燃料供給事業者）

■ 入力画面）3：燃料供給会社の概要

事業者 情報編集

管理者ダミー
燃料供給会社

MAIN NAVIGATION

ダッシュボード

事業者情報管理

調査への回答

操作マニュアル

調査への回答

Home > 調査への回答

燃料供給会社概要 価格

1-1. 製造されているチップについて

(1) 製造されているチップの種類（該当するもの全てにチェックを入力してください）

☐ 製紙用（紙・パルプの原料用）

☐ 燃料用（発電利用・熱利用の原料用）

☐ ボード用（パーティクルボード、ファイバーボード（MDF）等の原料用）

☐ 農業利用（畜産敷料、たい肥原料、マルチング等の原料用）

☐ 土木利用（緑化資材、舗装資材等の原料用）

☐ その他（具体的に下にご記入をお願いします）

(2) 製造されているチップの形状

☐ 切削チップ

☐ 破砕チップ

(3) 木質燃料チップ供給実績

■ 2023年度

■ 比重種別

t

☐ 生トン ☐ 乾トン

(4) 事業所への燃料材の年間供給実績の内訳（(3)の内訳）

一時保存する（未提出） 回答を提出する

■ 入力画面 4：燃料の価格等の情報

事業者 情報編集

管理者ダミー
燃料供給会社

MAIN NAVIGATION

ダッシュボード

事業者情報管理

調査への回答

操作マニュアル

調査への回答

Home > 調査への回答

燃料供給会社概要 価格

1. 御社が購入されている燃料用丸太価格（工場着価格＝チップ工場への輸送費、積み下ろし費を含めた価格（1m³あたり円、または1トンあたり円（税抜））を記入してください。

- 1-1. 間伐材等由来木質バイオマス > 針葉樹

調査期間	平均価格	変動理由	修正
2023年度第3四半期（10～12月）	---- ▼		修正
2023年度第4四半期（1～3月）	---- ▼		修正
2024年度第1四半期（4～6月）	---- ▼		修正
2024年度第2四半期（7～9月）	---- ▼		修正
2024年度第3四半期（10～12月）	---- ▼		

+ 1-2. 間伐材等由来木質バイオマス > 広葉樹

一時保存する（未提出） 回答を提出する

6.8. 調査票（木質バイオマス発電所）

参考；調査内容、現在は 6.6～6.7 の「調査回答システム」により入力

発電所用

燃料需給調査 調査票

A208

1. 発電所の概要

1-1 貴発電所について

①発電所名					
②事業者名					
③郵便番号					
④所在地					
⑤発電開始時期		年		月	日
⑥年間稼働日数（注1）		日			
⑦発電容量	送電端		kW		
	発電端		kW		
⑧発電方式（該当する発電に○でご記入ください）		蒸気・タービン発電			
		バイナリー発電	↑（注2）		
		ガス化発電			
⑨年間燃料使用量（注3）			t	（含水率	%）（注4）
⑩事業計画上の燃料種（注5）	B：未利用 木質	C：一般木 質	D：建設資 材廃棄物	E：一般廃 棄物・その 他	F：その他 （助燃剤）
⑪木質系災害廃棄物受入可否					

注1）当初予定の稼働日数をご記入ください

注2）蒸気タービン発電方式を選択した方は、燃焼炉の形式を選択してください

注3）当初予定の燃料使用量を数値でご記入ください。（燃料チップを想定していますが、異種の燃料を混焼させ

注4）生トンの場合は、含水率を数値でご記入ください。絶乾トンの場合は含水率0%とご記入ください

注5）再生可能エネルギー発電事業計画認定申請書の第2表「申請事業計画使用燃料一覧」で記載した燃料種にC

1-2 ご回答いただいた方について

①お名前	
②ご役職	
③お電話番号	
④FAX番号	
⑤E-mailアドレス	

1-3 ご回答いただいた日付

ご回答日		年		月		日
------	--	---	--	---	--	---

2 使用される燃料の納入条件・価格についてお尋ねします

2-1. 使用されている燃料について教えてください。最も使用されている燃料に◎を1つ付けてください。また、使用されている燃料に○を付けてください。○は複数回答可です。)

①間伐材等由来の木質バイオマス燃料		丸太	
		チップ	
		根株・末木・枝条	
		ペレット	
		その他（具体的に右にご記入お願いします）	
②一般木質バイオマス燃料（国内）		工場残材（背板）	
		丸太	
		チップ	
		根株・末木・枝条	
		バーク	
		ペレット	
		その他（具体的に右にご記入お願いします）	
③一般木質バイオマス燃料（海外）		チップ	
		ペレット	
		その他（具体的に右にご記入お願いします）	
④農作物残さ		PKS	
		その他（具体的に右にご記入お願いします）	
⑤建設資材廃棄物		チップ	
		その他（具体的に右にご記入お願いします）	
⑥その他バイオマス		チップ	
		その他（具体的に右にご記入お願いします）	

2-2. 発電所にて使用されている燃料の樹種について教えてください。最も使用されている樹種に◎を1つ付けてください。また、使用されている樹種に○を付けてください。○は複数回答可です。)

①スギ			
②アカマツ			
③エゾマツ			
④ヒノキ			
⑤カラマツ			
⑥トドマツ			
⑦その他針葉樹		具体的に右にご記入お願いします	
⑧広葉樹		具体的に右にご記入お願いします	
⑨その他		具体的に右にご記入お願いします	
⑩わからない			

2-3. 調査にてご回答いただくチップの単位について

今回の調査で記入されるチップの調達量、使用量について、チップの単位を下記から選んで○を付けてください。

① 絶乾トン		チップなど燃料材の量を絶乾トンで記載
② 生トン		チップなど燃料材の量を生トンで記載

2-4 .納入される燃料の含水率条件

納入される燃料材について、含水率を条件として付与されているかどうかを○でご記入ください。

① 含水率条件あり	
① 含水率条件なし	



2-5 .2-4で、「含水率条件あり」を選択いただいた方は、具体的にどのような条件ですか？

該当するものに○でご記入ください

含水率条件 (湿式基準)	60%以下	
	50%以下	
	40%以下	
	30%以下	
	20%以下	
	10%以下	
	その他、具体的に	

2-6. 納入される燃料のおおむねの含水率※（w.b.）を教えてください（数値をご記入ください）

① 間伐材等由来の木質バイオマス		%
② 一般木質バイオマス（国内）		%

※含水率（w.b.）…湿式基準での含水率でご記入ください

2-7. 納入される燃料の形状について、条件を付与されていれば、教えてください

納入される燃料材について、形状を条件として付与されているかどうかを○でご記入ください。

① 形状条件あり	
② 形状条件なし	



2-8. 2-7で、「形状条件あり」を選択いただいた方は、具体的にどのような条件ですか？

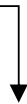
① 丸太形状	
例： 丸太長さは3m以内でお願いしている	など
② チップ形状	
例： チップの形状は、長さ50mm以下を納入の条件としている	など

3 未利用木質バイオマス燃料材を利用している発電所にお尋ねします

3-1. 燃料材のうち丸太について価格の決定方法について教えてください

①. 丸太の納入価格について、該当するものに○でご記入ください

一定期間 価格固定	☐
納入時で変動	☐



②. ①で「一定期間 価格固定」を選んだ方について、一定期間はどのくらいの長さですか？

該当するものに○でご記入ください

半年をめぐに価格設定をしている	☐
1年をめぐに価格設定をしている	☐
1年以上の価格設定をしている	☐
その他	☐
→具体的に右にご記入をお願いします	

③. 丸太の価格設定の考え方について、該当するものに○でご記入ください

同種の燃料であれば、概ね同額	☐
樹種別で価格設定をしている	☐
水分（w.b.）ごとに価格設定している	☐
その他	☐
→具体的に右にご記入をお願いします	

3-2. 燃料材価格のうちチップの決定方法について教えてください

①. チップの納入価格について、該当するものに○でご記入ください

一定期間 価格固定	☐
納入時で変動	☐



②. ①で「一定期間 価格固定」を選んだ方について、一定期間はどのくらいの長さですか？

該当するものに○でご記入ください

半年をめぐに価格設定をしている	☐
1年をめぐに価格設定をしている	☐
1年以上の価格設定をしている	☐
その他	☐
→具体的に右にご記入をお願いします	

③. チップの価格設定の考え方について、該当するものに○でご記入ください

同種の燃料であれば、概ね同額	☐
樹種別で価格設定をしている	☐
水分（w.b.）ごとに価格設定している	☐
その他	☐
→具体的に右にご記入をお願いします	

4 チップなどの燃料材の購入価格・条件について、公表していますか（ホームページなどで）

該当するものに○でご記入ください

①公表している	
②公表していない	

※燃料材の価格決定に関して、ご提供可能な資料がございましたらご提供いただければ幸いです。

5 燃料の集荷距離について教えてください※

①通常集荷距離（通常想定している集荷距離kmを数値でご記入ください）（往復）		km
②最大集荷距離（場合によっては集荷する最大の集荷距離kmを数値でご記入ください）（往復）		km

※ 未利用材、及び国内一般材のみを扱う発電事業者様のみご回答ください

6 燃料の想定在庫量について教えてください

発電所における通常出力時の想定在庫量（目標としている在庫量）について、該当するものに○でご記入ください

① 1週間以内	
② 2週間以内	
③ 3週間以内	
④ 1ヶ月以内	
⑤ 2ヶ月以内	
⑥ 3ヶ月以内	
⑦ その他	
→具体的に右にご記入をお願いします	

《発電所の概要》の回答欄はここまでです。ご回答ありがとうございます。

未利用木材を燃料とする方は → 《未利用木質》タブへお進みください

未利用木材を燃料としない方は → 《一般木質・農産物残さ》タブへお進み下さい

5 燃料調達量、使用量、含水率等

5-1 間伐材等由来（未利用）木質バイオマス燃料について、下記の内容について、お尋ねいたします。

区分	形態	樹種	調査項目	2022年度 第1四半期 (2022年4～6月)	2022年度 第2四半期 (2022年7～9月)	2022年度 第3四半期 (2022年10～12月)	2022年度 第4四半期 (2023年1～3月)	2023Q1 (2023年4～6月)
間伐材等由来 未利用木質バイオマス	丸太	針葉樹	調達量	t	t	t	t	t
			平均含水率（w.b.）	%	%	%	%	%
			使用量	t	t	t	t	t
			在庫量	t	t	t	t	t
			平均調達価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)					
		広葉樹	調達量	t	t	t	t	t
			平均含水率（w.b.）	%	%	%	%	%
			使用量	t	t	t	t	t
			在庫量	t	t	t	t	t
			平均調達価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)					
	チップ	針葉樹	調達量	t	t	t	t	t
			平均含水率（w.b.）	%	%	%	%	%
			使用量	t	t	t	t	t
			在庫量	t	t	t	t	t
			平均調達価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)					
		広葉樹	調達量	t	t	t	t	t
			平均含水率（w.b.）	%	%	%	%	%
			使用量	t	t	t	t	t
			在庫量	t	t	t	t	t
			平均調達価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)					
	ペレット		調達量	t	t	t	t	t
			使用量	t	t	t	t	t
			在庫量	t	t	t	t	t
			平均調達価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)					
	その他 (根株・末木・枝葉等)		調達量	t	t	t	t	t
			平均含水率（w.b.）	%	%	%	%	%
			平均調達価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t

《未利用木質》の回答欄はここまでです。ご回答ありがとうございます。

引き続き、一般木材・農作物残さ・建廃・その他を燃料とする方は → 《一般木質・農作物残さ》タブへお進みください

一般木材・農作物残さ・建廃・その他を燃料としない方は → 《発電量》タブへお進みください

5-2 一般木質バイオマス燃料（国内・海外）について、下記の内容について、お尋ねいたします。

区分	品目	樹種	調査項目	2022年度 第1四半期 (2022年4～6月)	2022年度 第2四半期 (2022年7～9月)	2022年度 第3四半期 (2022年10～12月)	2022年度 第4四半期 (2023年1～3月)	2023Q1 (2023年4～6月)	
一般木質バイオマス	丸太	針葉樹	調達量	t	t	t	t		t
			平均含水率（w.b.）	%	%	%	%		%
			使用量	t	t	t	t		t
			在庫量	t	t	t	t		t
			平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)						
		広葉樹	調達量	t	t	t	t		t
			平均含水率（w.b.）	%	%	%	%		%
			使用量	t	t	t	t		t
			在庫量	t	t	t	t		t
			平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)						
	国内チップ	針葉樹	調達量	t	t	t	t		t
			平均含水率（w.b.）	%	%	%	%		%
			使用量	t	t	t	t		t
			在庫量	t	t	t	t		t
			平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)						
		広葉樹	調達量	t	t	t	t		t
			平均含水率（w.b.）	%	%	%	%		%
			使用量	t	t	t	t		t
			在庫量	t	t	t	t		t
			平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)						
	海外チップ		調達量	t	t	t	t		t
			平均含水率（w.b.）	t	t	t	t		t
			使用量	t	t	t	t		t
			在庫量	t	t	t	t		t
			平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)						

区分	品目	樹種	調査項目	2022年度 第1四半期 (2022年4～6月)	2022年度 第2四半期 (2022年7～9月)	2022年度 第3四半期 (2022年10～12月)	2022年度 第4四半期 (2023年1～3月)	2023Q1 (2023年4～6月)	
一般木質バイオマス	海外ペレット		調達量	t	t	t	t		t
			使用量	t	t	t	t		t
			在庫量	t	t	t	t		t
			平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
			価格変動理由 (最大2つまで選択ください)						
	その他工場残材		調達量	t	t	t	t		t
			平均含水率 (w.b.)	%	%	%	%		%
		枝条・パルク・流木	平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
農作物残さ	PKS		調達量	t	t	t	t		t
			平均含水率 (w.b.)	%	%	%	%		%
			使用量	t	t	t	t		t
			在庫量	t	t	t	t		t
			平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
	その他		調達量	t	t	t	t		t
			平均含水率 (w.b.)	%	%	%	%		%
			平均調達価格	t	t	t	t		t

5-3 一般廃棄物及び、建設資材廃棄物燃料についてお伺いいたします。

区分	形態	調査項目	2022年度 第1四半期 (2022年4～6月)	2022年度 第2四半期 (2022年7～9月)	2022年度 第3四半期 (2022年10～12月)	2022年度 第4四半期 (2023年1～3月)	2023Q1 (2023年4～6月)	
一般廃棄物	チップ	使用量	t	t	t	t		t
		平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
建設資材廃棄物	チップ	使用量	t	t	t	t		t
		平均調達価格	円／t	円／t	円／t	円／t		円／t
その他		使用量	t	t	t	t		t

《一般木質・農作物残さ》の回答欄はここまでです。ご回答ありがとうございます。

引き続き《発電量》タブへの記入をお願いします

6 バイオマス発電量についてお伺いいたします

	2022年度 第1四半期 (2022年4～6月)	2022年度 第2四半期 (2022年7～9月)	2022年度 第3四半期 (2022年10～12月)	2022年度 第4四半期 (2023年1～3月)	2023Q1 (2023年4～6月)
木質バイオマス発電量					kWh
間伐材等由来の木質バイオマス					kWh
一般木質バイオマス（国内・海外含む）					kWh

7 調達見通しについてお伺いいたします

	2022年度 第1四半期 (2022年4～6月)	2022年度 第2四半期 (2022年7～9月)	2022年度 第3四半期 (2022年10～12月)	2022年度 第4四半期 (2023年1～3月)	2023Q1 (2023年4～6月)
調達見通し					
【自由記述】 調達が難しくなる見込みの場合、検討されている対策等がありましたらお知らせください。					

調査票はここで終わりです。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

【調査票の注書き】

調査票、記入部分の横に、調達量、使用量、価格変動理由、平均水分、平均調達価格などの注書きが入ります。

6.9. 調査票（燃料供給会社）

参考：調査内容（項目）ただし、現在は 6.7 の調査回答システムにアクセスし入力

チップ会社用

燃料需給調査 調査票

1

1. 燃料供給会社の概要について

1-1 御社について

①団体名	
②郵便番号	
③所在地	

1-2 ご回答いただいた方について

④お名前	
⑤ご役職	
⑥お電話番号	
⑦FAX番号	
⑧E-mail アドレス	

1-3 ご回答いただいた日付

ご回答日		年		月		日
------	--	---	--	---	--	---

1-4 製造されているチップについて、お尋ねいたします

①製造されている チップの種類 (該当するもの全て に○を記入してくだ さい)		製紙用（紙・パルプの原料用）			
		燃料用（発電利用・熱利用の原料用）			
		ボード用（パーティクルボード、ファイバーボード（MDF）等の原料用）			
		農業利用（畜産敷料、たい肥原料、マルチング等の原料用）			
		土木利用（緑化資材、舗装資材等の原料用）			
		その他（具体的に右にご記入お願いします）			
②製造されている チップの形状		切削チップ			
		破碎チップ			
③木質燃料チップ供 給実績	令和4年度 (2022年度)		t		生トン
					絶乾トン
④発電所への燃料材 の年間供給実績の内 訳 (③の内訳) 令和4年度 (2022年度)	間伐材等由 来の木質バ イオマス		t	主たる樹種を下記から選び「○」をして下さい	
					スギ
					ヒノキ
					カラマツ
					エゾマツ
					トドマツ
					広葉樹
					その他、具体的
	一般木質 バイオマス		t	主たる樹種を下記から選び「○」をして下さい	
					スギ
					ヒノキ
					カラマツ
					エゾマツ
					トドマツ
					広葉樹
					その他、具体的

⑤製造されている チップの原料 (含まれている部分 を全て選んで○を 記入ください)		幹部		
		枝条		
		剪定枝		
		根株		
		製材端材（背板等）		
		一般廃棄物、産業廃棄物		
		その他、具体的に		
⑥チップーのタイプ (固定・移動)		固定式（チップ工場に固定（据付）されているチップー）		
		移動式（チップーに車輪がついており、自走orけん引移動が可能なチップー）		
⑦チップーのタイプ (破碎・切削)	破碎 (ハンマー)		シュレッダー	
			ハンマーミル	
			その他、具体的に	
	切削 (ナイフ)		ドラム	
			ディスク	
			その他、具体的に	
⑧選別機の有無		有		
		無		
⑨バーカーの有無		有		
		無		
⑩スラッシャーの有 無		有		
		無		
⑪チップ乾燥のため の取り組みをされて いましたら、○をご 記入ください（複数 選択可）		山土場・土場で、原木・背板などを自然乾燥してからチップーにかける		
		乾燥のための機械装置を導入している		
		チップーにシートをかけ保管する		
		その他、具体的に右にご記入ください		
		燃料チップ乾燥の必要性は今のところ無い		
⑫備考欄				

《燃料供給会社の概要》の回答欄はここまでです。ご回答ありがとうございます。
引き続き《価格》タブにお進みください

2. 御社で納入されている燃料についてお尋ねします

2-1 御社が購入されている燃料用丸太価格（工場着価格＝チップ工場への輸送費、積み下ろし費を含めた価格（1m3当たり円、または1トン当たり円（税抜））を記入してください。

区分	樹種	調査項目	2022年度 第1四半期 (2022年4～6月)	2022年度 第2四半期 (2022年7～9月)	2022年度 第3四半期 (2022年10～12月)	2022年度 第4四半期 (2023年1～3月)	2023Q1 (2023年4～6月)
未 利 用 木 質 バ イ オ マ ス	針 葉 樹	平均	円/m3	円/m3	円/m3	円/m3	円/m3
		価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t
		変動					
		理由					
	広 葉 樹	平均	円/m3	円/m3	円/m3	円/m3	円/m3
		価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t
		変動					
		理由					
一 般 木 質 バ イ オ マ ス	針 葉 樹	平均	円/m3	円/m3	円/m3	円/m3	円/m3
		価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t
		変動					
		理由					
	広 葉 樹	平均	円/m3	円/m3	円/m3	円/m3	円/m3
		価格	円/t	円/t	円/t	円/t	円/t
		変動					
		理由					

2-2 御社が発電所に納入されている燃料用チップ価格（工場渡し販売価格＝発電所への輸送費積み下ろし費を除いた価格（1t当たり円（税抜））を記入してください。

区分	樹種	調査項目	2022年度 第1四半期 (2022年4～6月)	2022年度 第2四半期 (2022年7～9月)	2022年度 第3四半期 (2022年10～12月)	2022年度 第4四半期 (2023年1～3月)	2023Q1 (2023年4～6月)
未 利 用 木 質 バ イ オ マ ス	針 葉 樹	平均	円/生t	円/生t	円/生t	円/生t	円/生t
		価格	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t
		変動					
		理由					
	広 葉 樹	平均	円/生t	円/生t	円/生t	円/生t	円/生t
		価格	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t
		変動					
		理由					
一 般 木 質 バ イ オ マ ス	針 葉 樹	平均	円/生t	円/生t	円/生t	円/生t	円/生t
		価格	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t
		変動					
		理由					
	広 葉 樹	平均	円/生t	円/生t	円/生t	円/生t	円/生t
		価格	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t	円/絶乾t
		変動					
		理由					

2-3 取引されている燃料用丸太の在庫量を教えてください。

区分	調査項目	2022年度 第1四半期 (2022年4～6月)	2022年度 第2四半期 (2022年7～9月)	2022年度 第3四半期 (2022年10～12月)	2022年度 第4四半期 (2023年1～3月)	2023Q1 (2023年4～6月)	
未 利 用 木 質	在庫 量	m3	m3	m3	m3		m3
		t	t	t	t		t
一 般 木 質	在庫 量	m3	m3	m3	m3		m3
		t	t	t	t		t

《価格》タブの回答欄はここまでです。調査票はここで終わりです。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

【調査票の注書き】

調査票、記入部分の横に、平均調達価格、価格変動理由などの注書きが入ります。

謝辞

本調査の実施に当たっては、発電所及び燃料供給会社の方々に多大な協力をいただきました。燃料材の需給に関する四半期毎の現状を把握することができ、この場をお借りして御礼申し上げます。

また林野庁、経済産業省におかれましては、ご相談、調査先のご紹介等、種々のご配慮いただいたことに厚く御礼申し上げます。

本調査は、特に価格情報について地方によっては収集データの減少から集計結果が公表できない状況が出現しています。今後、こうした状況を踏まえ、その調査方法の在り方についても見直さなければならないものと考えています。

いずれにいたしましても、今回取りまとめた調査結果が木質バイオマスのエネルギー利用の推進に活用され、カーボンニュートラル社会の実現に貢献できることを願っておりますので、引き続きのご指導を賜りますようよろしくお願い致します。

「木質バイオマス燃料の需給動向調査」成果報告書

令和 7（2025）年 3 月発行

発行：（一社）日本木質バイオマスエネルギー協会

<http://www.jwba.or.jp>

〒110-0016

東京都台東区台東 3 丁目 12 番 5 号クラシックビル 604 号室

電話：03-5817-8491 FAX:03-5817-8492

Email：mail@jwba.or.jp

本書は、令和 6 年度「地域内エコシステム」リビングラボ事業
燃料材サプライチェーン実態調査により作成しました。